

第 13 回 大阪 880 万人訓練報告書
(令和 6 年 9 月 3 日 (火))

令和 6 年 10 月

大阪 8 8 0 万人訓練 実行委員会

訓練概要

1 実施日時

令和6年9月3日（火）

- ・午後3時00分：地震発生（屋内外スピーカーや館内放送などでお知らせ）
- ・午後3時03分：大津波警報発表（訓練用のエリアメール／緊急速報メールなどでお知らせ）

2 訓練の目的

府民のみなさんが、様々な情報源から地震・津波発生情報を入手し、地震・津波発生時に自らの身を守る行動に繋がるように、防災意識の向上を図ること。

3 訓練の想定及び方針

想定：南海トラフ巨大地震

- 方針：① 関係機関とのさらなる連携による防災意識の醸成
② 防災アプリを活用した防災情報の迅速的確な情報提供
③ これまでの訓練における好事例を活用した訓練の見える化

4 訓練当日の情報発信ツール（メール、SNS、アプリ等）

- エリアメール／緊急速報メール（携帯電話会社の防災情報サービス）
- 大阪防災アプリ ※各対応機種別、登録者等に向けて発信
- Yahoo JAPAN アプリ ※各対応機種別、登録者等に向けて発信
- Yahoo!防災速報アプリ ※各対応機種別、登録者等に向けて発信

5 知事参加訓練

9月3日(火曜日)に「大阪 880 万人訓練」と合わせて実施された、Osaka Metro 主催の地震時対応訓練に参加しました。

Osaka Metro 中央線森ノ宮駅を視察中に地震が発生したとの想定で、乗務員の車内放送に従い他の乗客と一緒に車両内で身を守る行動をとり、その後、車両内から地上の避難場所まで避難訓練を行いました。

また、訓練後に駅構内の耐震・浸水対策箇所の視察を行いました。



事前広報の取り組み

府及び市町村における利用可能なツールの活用や、企業や協会等のご協力による加盟団体や事業所等への周知や保有媒体への訓練情報の掲載、イベントでの訓練告知やチラシの配布等、多種多様な情報発信による訓練の事前告知を行いました。

1 各種広報媒体（大阪府所管）を活用した広報活動

- (1) 府政だより7・8月合併号への掲載
- (2) 大阪府公式：ホームページ、Facebook、X（旧 Twitter）、LINE、YouTube（大阪府 TV）への掲載
- (3) 大阪府公式 Web サイト High Light への掲載
- (4) 大阪行政総合ポータル「my door OSAKA」への掲載
- (5) おおさか防災ネット（府民へのお知らせ欄）への掲載
- (6) 大阪防災アプリへの掲載
- (7) 防災情報メールによる訓練情報の事前配信 ※ 登録者のみ
- (8) おおさか公民連携つうしん！による訓練情報の配信
- (9) 大阪府東京事務所メールマガジン8月号への掲載
- (10) おおさかグローバルメールマガジン（5～8月号）への掲載

2 企業等とのタイアップによる広報活動

大阪府立工芸高等学校様より訓練広報用のポスター及びリーフレットのデザイン提供をいただき、三井住友海上火災保険株式会社様のご協力によりタイアップポスター及びリーフレットを制作し、各所に掲示、配布しました。

3 協力企業等を通じた主な広報活動

多くの企業や事業所等にご協力をいただき、訓練広報を実施しました。

(1) ポスター及びリーフレット活用した広報

【ポスター】

関西鉄道協会、近畿日本鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社、阪神電気鉄道株式会社、水間鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、泉北高速鉄道株式会社、能勢電鉄株式会社、北大阪急行電鉄株式会社、阪堺電気軌道株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社、一般社団法人大阪バス協会、一般社団法人大阪タクシー協会、堺・泉北臨海特別防災地区協議会、府内商工会・商工会議所、大阪府商工会連合会、日本郵便株式会社、株式会社ダスキン、株式会社万代、イオン株式会社、大阪いずみ市民生活協同組合、府内私立学校等

【リーフレット】

関西鉄道協会、能勢電鉄株式会社、水間鉄道株式会社、泉北高速鉄道株式会社、一般社団法人大阪バス協会、西日本高速道路株式会社（NEXCO 西日本）、株式会社セブンイレブンジャパン、日本郵便株式会社、株式会社りそな銀行、株式会社カインズ、大阪南港鉄工団地協同組合、住友生命保険相互会社、第一生命保険株式会社、日本生命保険相互会社、府内私立学校等

(2) デジタルサイネージを活用した広報

株式会社大阪メトロ アドエラ、北大阪急行電鉄株式会社、南海電気鉄道株式会社、泉北高速鉄道株式会社、大阪モノレール株式会社、大阪ステーションシティ（JR 西日本ステーションシティ株式会社）、中西金属工業株式会社、株式会社ガンバ大阪、三井不動産株式会社、関西大学、近畿大学、株式会社ハークスレイ、上新電機株式会社、大阪信用金庫、日産大阪販売株式会社、枚方ビオルネビジョン等

(3) 紙面やホームページ、SNS 等への掲載

株式会社サンケイリビング新聞社、株式会社キリン堂、大阪モルレル株式会社

(4) ラジオ放送による広報

大阪放送株式会社(ラジオ大阪)、公益財団法人日本道路交通情報センター

(5) マスクやポケットティッシュの配布による広報

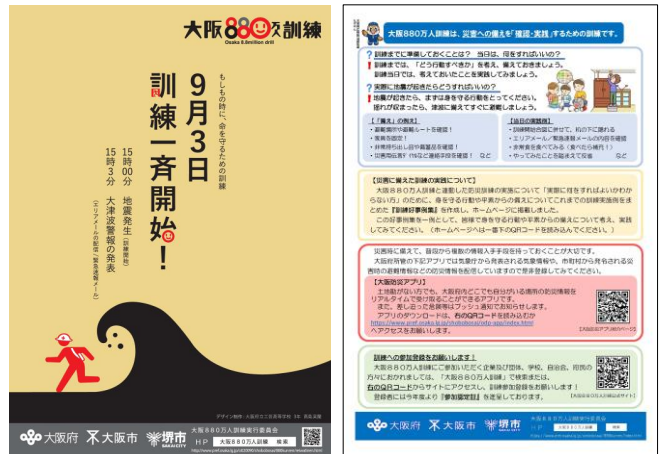
公益財団法人日本公衆電話会 ※マスクとポケットティッシュを寄附していただきました。

【広報資料】

〔公式ポスター〕



〔公式リーフレット〕



大阪府立工芸高等学校 ビジュアルデザイン学科3年生
高島 実蘭さんによるデザイン

〔タイアップポスター〕



〔タイアップリーフレット〕



タイアップポスター及びタイアップリーフレットは、三井住友海上火災保険株式会社様よりご提供いただきました。

【府政だより（7・8月合併号）】



【個包装マスク・ポケットティッシュ】

公益財団法人日本公衆電話会から個包装マスクとポケットティッシュを寄贈していただき、イベント等で配布

【マスク】

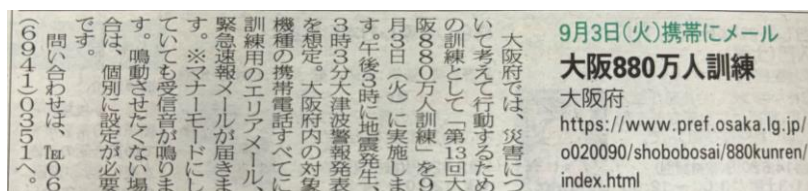


【ポケットティッシュ】



【掲載記事（紙面、企業ホームページ、SNS等）】

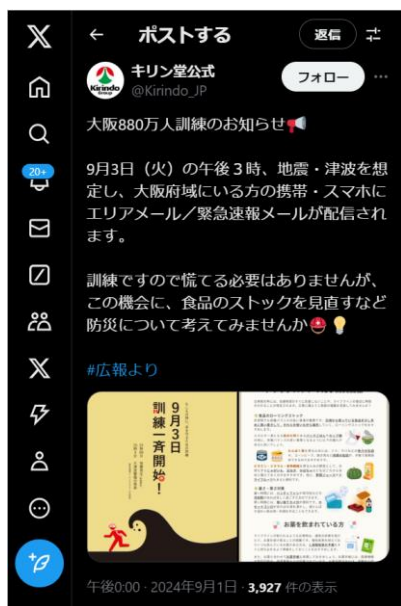
□リビング新聞



※「リビング京阪」「リビング北摂」
の2版にご掲載いただきました。



□ キリン堂公式 X



□ サンケイリビング (web 版)



□大阪モノレール インスタ



【駅・その他の街頭等における広報例（デジタルサイネージへの掲載、ポスターの掲示、リーフレットの配架）】

※掲載場所へのお問合せはご遠慮ください

□株式会社大阪メトロ アドエラ
(Osaka Metro なかもず駅)



□大阪ステーションシティ
(JR 西日本ステーションシティ株式会社)



□大阪ステーションシティ
(JR 西日本ステーションシティ株式会社)



□ららぽーと門真



□堺市立のびやか健康館



□枚方ビオルネビジョン



□中西金属工業株式会社



□株式会社ハークスレイ



□大阪モノレール株式会社



□大阪信用金庫



□日産大阪販売株式会社



□株式会社ガンバ大阪
(パナソニックスタジアム吹田)



□株式会社ガンバ大阪
(パナソニックスタジアム吹田)



□日本郵政株式会社



□能勢電鉄株式会社



□株式会社万代



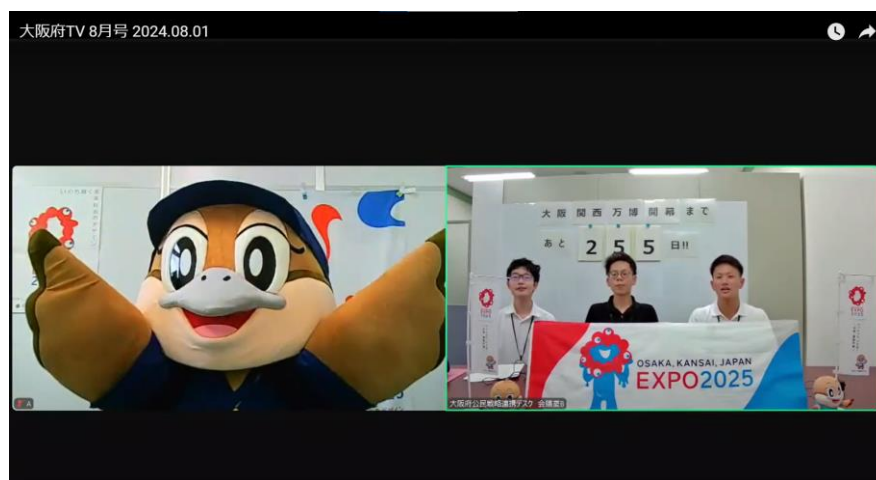
□りそな銀行



□中央情報プラザ



【「大阪府チャンネル」での告知 P R（8月1日）】

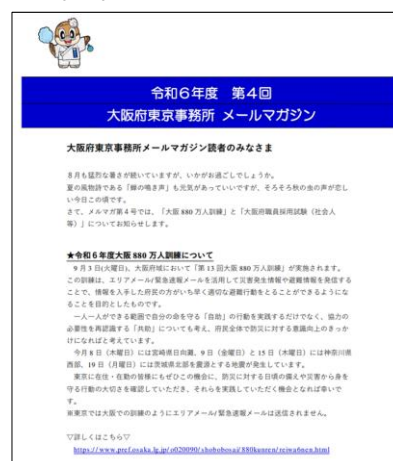


【S N Sやアプリ等による訓練情報の配信（大阪府公式 SNS、大阪防災アプリ、Yahoo!防災速報等）】

□大阪府 LINE



□大阪東京事務所メールマガジン

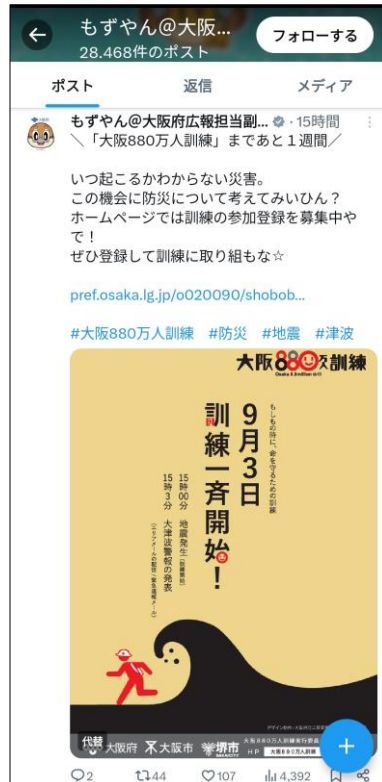


□大阪防災アプリ（トップ画面）



大阪880万訓練
Osaka 8.8million drill

□大阪府公式 X



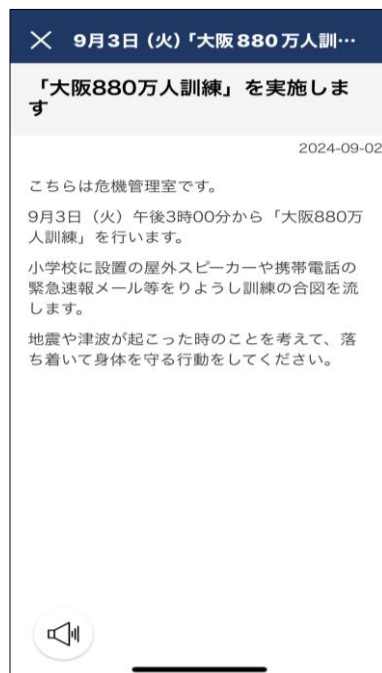
□Facebook



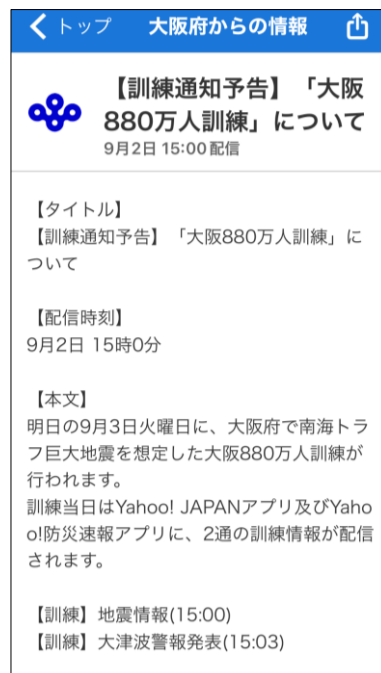
□防災情報 X



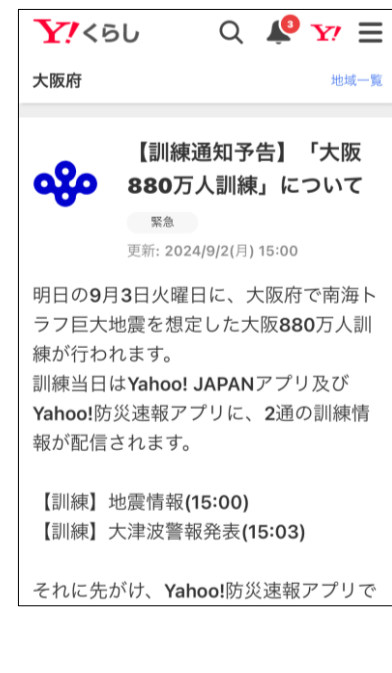
□大阪防災アプリ (前日お知らせ)



□Yahoo!防災速報アプリ (前日お知らせ)



□Yahoo! JAPAN アプリ (前日お知らせ)

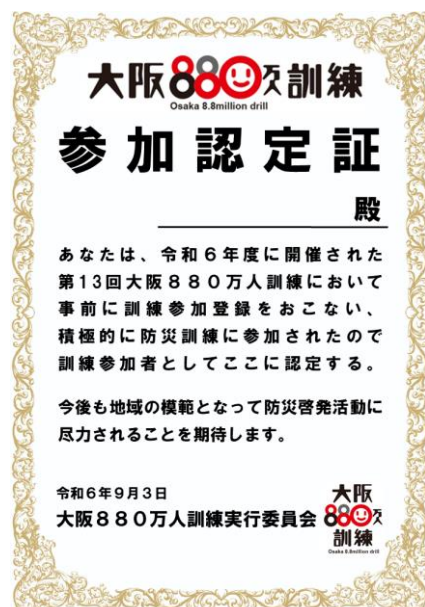


訓練の周知・啓発に向けた新たな取り組み

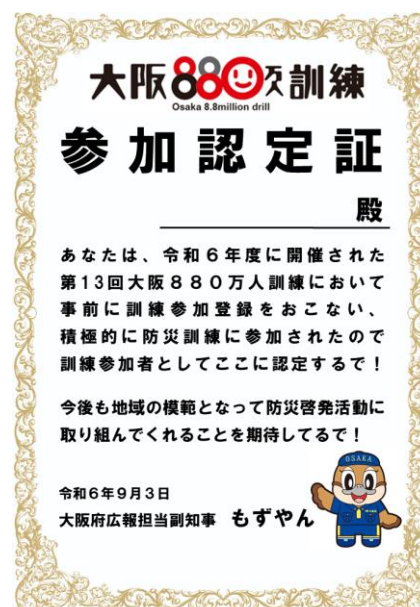
【訓練参加認定証】

訓練参加の実績として自宅や事業所で展示していただいたり、防災訓練に力を入れている証としてご活用いただけるよう、大阪 880 万人訓練に参加登録していただいた方に対し「訓練参加認定証」の進呈を行いました。

□実行委員会バージョン



□もずやんバージョン



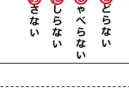
【訓練好事例集】

大阪 880 万人訓練と連動した防災訓練の実施について、身を守る行動や平素からの備えをしていただくようお願いをしましたが、実際に何をすればよいかわからない人が多いため、これまでの訓練参加登録でご紹介いただいた訓練を参考に学校、工場、店舗等の場所に応じた訓練好事例集を作成し、ホームページで紹介しました。

□個人での防災訓練

個人での防災訓練	
(ポイント)いざ発災した際に、「自分(家族)の身を守る行動と備え」について実践いただく場として「大阪880万人訓練」の機会を活用いただいてはいかがでしょうか！ 以下、実際にある家庭で大阪880万人訓練当日に実施した訓練の一例です。	
防災訓練計画(概要)	
場 所	自宅
訓練内容	1. 事前の備え① 非常時の連絡手段、避難場所等について、あらかじめ家族間で話し合い、決めておく。 
	2. 事前の備え② 家族構成に見合った非常用持ち出し品を準備する。 備蓄食については、最低3日分、できれば1週間をストック。 水については、1人当たり1日3リットル分用意する。※1 
	3. 身を守る行動 … 発災直後 緊急速報メール(地震発生)を受信すれば、机等の頑丈な物の下に隠れ、身を守る。 近くに机等なければ、クッションや本などで頭を守る。 
	4. いざ避難！ 2回目の緊急速報メール(大津波警報発表)を合図に実際の避難所までルート確認を兼ねて避難してある。 自宅が津波浸水区域内にあれば、近くの津波避難ビル又は3階建て以上の堅固な建物場所を確認しておく。※2 
※1 定期的な非常用持ち出し品の確認を行い、備蓄食については期限が切れる前に『食べる→補充する→蓄える』のローリングストックを行う。 	
※2 令和6年1月にリリースされた大阪防災アプリでは、津波避難ビルや近くの避難所、津波浸水区域を簡単に調べることができ、安否確認ツールとしても活用できます。 【登録はこちら】 大阪府／大阪防災アプリの提供を開始します (osaka.la.jp) 	

□学校での防災訓練

学校での防災訓練	
(ポイント)学校で発災した場合、「生徒・学生をいかに安全に避難させるか」について実践いただく場として「大阪880万人訓練」の機会を活用いただいてはいかがでしょうか！ 以下、実際にある小学校で大阪880万人訓練当日に実施した訓練の一例です。	
防災訓練計画(概要)	
【事前準備】訓練放送実施の前に避難経路の確認、非常口が開錠できるかを予め確認しておく。	
場 所	各教室・校庭
訓練内容	1. 身を守る行動 … 発災直後 緊急速報メールの受信 → 身の安全の確保 地震発生時の校内放送に合わせて全員で早早く机の下に隠れて頭を守る。 
	2. いざ避難！ 地震の揺れがおさまれば、高学年があらかじめペアに指定されている低学年を迎えに行き、手を繋いで避難所まで一緒に避難する。※1 
	3. 津波への対応…大津波警報発表 学校が津波浸水区域内にある場合は、浸水区域外にある避難所まで水平避難を行い、水平避難が難しい場合は津波避難ビル又は堅固な建物の3階以上に避難する。※2 
	4. 防災教育 ・避難するときの心構え「お・は・し・も」の標語をみんなで声を出して確認を行った。 ・南海トラフ巨大地震の想定被害映像や過去に発生した地震に関する映像を視聴する。 ・災害派遣従事者の講話を聞き、平時からできる自分なりの備えや行動について考え、実践する。 
※1 近隣の中学校や高齢者等と協力して避難所まで一緒に避難する(共助) ※2 令和6年1月にリリースされた大阪防災アプリでは、津波避難ビルの場所や津波浸水区域を簡単に調べることができます。 【登録はこちら】 大阪府／大阪防災アプリの提供を開始します (osaka.la.jp) 	

□工場での防災訓練

工場での防災訓練		
(ポイント)工場で発災した場合、「従業員をいかに安全に避難させるか」について実践いただく場として「大阪880万人訓練」の機会を活用いただくはいかがでしょうか！ 以下、実際にある事業所で大阪880万人訓練当日に実施した訓練の一例です。		
防災訓練計画(概要)		
場 所	工 場	
訓練内容	1. 機器の緊急停止 … 発災直後 発災時に機器を素早く安全に停止させるよう、 緊急通報メールの受信を合図に 、プラント緊急停止の模擬実施を行う。※1	
	2. 身の安全の確保 … 発災直後 機器の緊急停止が完了すれば、揺れがおさまるまで机等の頑丈な物の下に隠れ、身を守る	
	3. いざ避難！ … 大津波警報発表 2回目の 緊急通報メール(大津波警報発表) を合図に屋外の安全な場所に避難する。 工場が津波浸水区域内にあれば、浸水区域外まで水平避難を行い、水平避難が難しい場合は近くの津波避難ビルへ避難する。※2	
	4. 安否確認 避難後、会社内で決められている安否確認方法に則り、職員の安否確認を行う。※3	
※1 平素から緊急停止の手順を確認しておく ※2 事前にハザードマップで津波浸水区域に該当しているかどうかを確認する。 近くに津波避難ビルがない場合は堅固な建物の3階以上へ避難する。 ※3 令和6年1月にリリースされた大阪防災アプリは安否確認で使うことが可能。 是非ダウンロードしてください。 【登録はこちら】 大阪府／大阪防災アプリの提供を開始します(osaka.lg.jp)		

□店舗での防災訓練

店舗での防災訓練		
(ポイント)店舗で発災した場合、「お客様をいかに安全に避難させるか」について実践いただく場として「大阪880万人訓練」の機会を活用いただくはいかがでしょうか！ 以下、実際にある商業施設で大阪880万人訓練当日に実施した訓練の一例です。		
防災訓練計画(概要)		
場 所	店舗施設内	
訓練内容	1. 身を守る行動 … 発災直後 緊急通報メール(地震発生) を受信すれば、机等の頑丈な物の下に隠れ、身を守る。 近くに机等がなければ、ダンゴムシポーズをとり、揺れがおさまるまで身を守る。※1	
	2. 迅速的確な情報発信 揺れがおさまれば、店内にいるお客様の混乱を回避するため、館内放送や電子掲示板(デジタルサイネージ)等を活用して迅速的確な情報発信を行う。※2	
	3. いざ避難！ 2回目の 緊急通報メール(大津波警報発表) を合図に屋外の安全な場所にお客様を避難させる。 店舗が津波浸水区域内にあれば、浸水区域外まで水平避難を行い、水平避難が難しい場合は近くの津波避難ビル又は堅固な建物の3階以上へ避難する。	
	4. 安否確認 安全な場所への避難が完了すれば、会社内で決められている安否確認方法に則り、職員の安否確認を行う。※3	
※1 【ダンゴムシポーズ】→耐震性のある建物内にいること、背の高い棚や重量物が上から落ちてこない環境にあることが前提となります。 ※2 外国人対応のため、多言語による広報に留意する。 ※3 令和6年1月にリリースされた大阪防災アプリでは津波避難ビルや近くの避難所、津波浸水区域を簡単に調べることができ、安否確認ツールとしても活用できます。 【登録はこちら】 大阪府／大阪防災アプリの提供を開始します(osaka.lg.jp)		

□防災意識の向上と平素からの備え

防災意識の向上と平素からの備え		
(ポイント)防災意識の向上と平素からの備えについて、実践いただく場として「大阪880万人訓練」の機会を活用いただくはいかがでしょうか！ 以下、実際に大阪880万人訓練当日に実施した備えの一例です。		
防災訓練計画(概要)		
場 所	共 通	
訓練内容	1. ハザードマップの作成・確認 ○ 各市町村が作成し、ホームページ等に掲載されているハザードマップを平素から確認し、広域避難場所や避難所等の場所を把握しておく。(個人) ○ 事業所周辺のハザードマップを拡大して店内に掲示し、津波浸水区域や近くの避難所等に印を付けて来訪者が一目で避難場所がわかるようにする。(事業所) ○ 地震発生時に非常参集する場合に備え、公共交通機関が不通になったことを想定して自宅から参集場所まで地図上ルートを確認し、実際に通行できるかどうか徒歩等で確かめる。(共通)	
	2. 家具の固定や配置の調整等 ○ 地震の揺れで家具や什物が倒れて怪我をしたり避難の妨げとならないよう、器具を使用して固定できるものは固定する。(共通) ○ 家具等も固定していても倒れる場合もあるので、配置についても注意する(共通) ○ 揺れによる落下に備え、タンスやキャビネットの上には重量物は置かないようにする。(共通) ○ 地震の揺れにより、食器やガラス等が割れて飛散し、怪我をしないようスリッパを常備しておく。(個人)	
	3. 非常用持ち出し袋、備蓄品の用意 ○ 非常用持ち出し袋については、家族構成により収納する物を考え、避難経路等すぐに持ち出せる場所に保管する。(個人) ○ 職場における帰宅困難者対策として従業員や来訪者用の備蓄食糧等を準備しておき、どこに保管しているか従業員に把握させておく。(事業所) ○ 備蓄食糧は最低3日分、できれば1週間分用意し、水は1人あたり1日3リットルを目安に備蓄する。(共通) ○ 備蓄食糧は、期限が切れる前に食べる→補充する→備蓄の流れでローリングストックを行う。(共通)	

場 所	共 通	
訓練内容	4. 連絡方法の確認 ○ 会社や学校等で使用している安否確認システムの習熟に努め、定期的に安否確認訓練を行う。(事業所) ○ 事前に電話回線が途絶した時の安否確認要領や連絡手段について話し合う。(共通) 【例えば】 ・ 大阪防災アプリの安否確認機能を有効活用する(共通) ・ 災害伝言ダイヤル171及び災害伝言板Web171の操作方法の習熟に努め、無料利用期間に合わせて実際に利用してみる(共通)	
	5. 防災訓練・学習 ○ 南海トラフ巨大地震の被害想定映像や過去に発生した地震に関する資料映像を視聴する。(共通) ○ 心肺蘇生法及びAED操作について繰り返し実践し、定着を図る。(共通) ○ 東日本大震災や能登半島地震等の被災地に派遣された災害派遣従事者による講和を聴く(事業所) ○ 新入社員や内部異動者を中心に避難経路の確認や消火訓練等を行う(事業所)	
	6. マイタイムラインやBCPの作成 ○ 通勤や通学時、仕事中や家事中など様々な状況を想定してシミュレーションをしておき、いつ地震が発生しても対応しているようマイタイムラインを作成しておく。 ○ 発災後、複合商業施設には近隣の住民が多く避難してくる可能性があるため、従業員がスムーズに対応できるよう避難者対応マニュアルを作成する。 ○ 会社内で事業継続計画(BCP)を作成し、定期的にその有効性について確認を行い修正する(事業所) 【BCPとは】 企業や組織にとって災害などの緊急事態に際し、被害を最小限に抑えて事業の継続や早期復旧を図るために予め策定しておく事業継続計画のこと。	
	※ 令和6年1月にリリースされた大阪防災アプリではハザードマップや近くの避難所、気象情報や鉄道運行情報等を簡単に調べることができ、安否確認ツールとしても活用できるアプリになります。皆さま是非登録してみてください。 【登録はこちら】 大阪府／大阪防災アプリの提供を開始します(osaka.lg.jp)	

当日の訓練情報配信状況

訓練当日は、

15:00 地震発生

[大阪防災アプリ、Yahoo!防災速報アプリ、Yahoo! JAPAN アプリ]

15:03 大津波警報の発表

[エリアメール／緊急速報メール、大阪防災アプリ、Yahoo!防災速報アプリ、Yahoo! JAPAN アプリ]

※ 15:05 には大阪府内の市町村からもエリアメール／緊急速報メールによる避難情報を配信

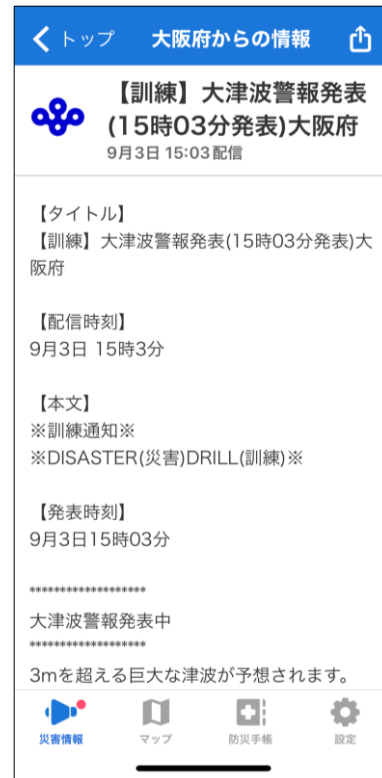
□エリアメール／緊急速報メール



□大阪防災アプリ



□Yahoo!防災速報



○ 市町村別訓練メール発信状況



【訓練への参加（登録・結果）状況】

○ 訓練参加事前登録の実施状況

大阪 880 万人訓練公式サイト設置の登録フォームからの参加登録については、今回は個人、団体等あわせて 2,200 件 109,048 人 であった。（受付期間：令和 6 年 4 月 1 日から同年 9 月 3 日まで）

大阪880万人訓練参加登録者数の推移

区分	団体数			人数		
	令和5年	令和6年	増減数	令和5年	令和6年	増減数
企業及び団体	268	1,039	+771	28,238	60,194	+31,956
学校関係	49	169	+120	23,386	46,447	+23,061
個人、その他	286	969	+683	411	1,904	+1,493
自主防災組織等	5	23	+18	255	503	+248

□ 訓練登録団体及び登録内容

今年は皆様のご協力により多数の参加登録をしていただきました。

結果報告書に掲載させていただく団体については、参加登録時に掲載「可」としていただいた方で、訓練内容やメッセージを記入していただいた方のみとさせていただきます。

【企業及び団体】

名称	取組人数	取組概要
ライブラリアブランチセンター	11 人	いつくるかわからない災害に向けて危機意識をもって取り組んでまいります。
ライブラリヘルプステーション	8 人	いつくるかわからない災害に向けて危機意識をもって取り組んでまいります。
すごろくデサービス	10 人	いつくるかわからない災害に向けて危機意識をもって取り組んでまいります。
一般社団法人アミュー	75 人	日頃から防災については訓練や見直し等事業所で出来ることはやっています。 880 万人訓練は事業所全体で取り組み、防災の意識を更に高めれるので今年も参加します。よろしくお願いします。
株式会社グリーンガラス (シオンケアプラザセンター・ シオン訪問看護ステーション)	25 人	外出中の職員の安否確認、事務所内の避難経路確認、作成された BCP に沿った対応が出来ているか事後確認、利用者様への対応に関しては当日支援に入る際に訓練が行われることを伝える。大きな災害が起きた際も落ち着いた対応が出来るように常に意識した行動を心掛けたいと思います。

一般社団法人 大阪府助産師会	100 人	本会は、この訓練に参加し、次のように活動します。1.助産師会館にいる人が身を守る行動を取ることができる。2.災害時アクションカードを活用して、初動対応ができる。3.災害対策本部を速やかに開設できる。4.会員の安否確認訓練が実施できる。
社会福祉法人白寿会	100 人	880 万人訓練に合わせて、津波被害を想定した避難訓練を実施します。災害対策本部の設置、各施設の安全確保、安否確認を行い、法人で作成している、事業継続計画の見直しも同時に行いたいと思います。防災意識を高め、非常時に自らができることを判断できるように訓練を行います。
明治安田生命保険相互会社	300 人	安否確認訓練や、社内の帰宅対応の確認等の社内訓練を実施予定。
株式会社総合水研究所	100 人	事務所内にいる従業員を対象に避難訓練を実施・開始時刻に「防災訓練開始」の館内放送又は事務所内連絡でアナウンスがあります。・身の安全確保（机の下にもぐる等）、揺れが治まったら（開始から 2 分後と仮定）避難場所（屋外駐車場）へ避難する。・各部署で予め持ち出すべきものと担当者を取り決めていただき、避難の際、可能な範囲（両手で持てる物）で持ち出してください。事務所内にいる方・外出中の方・休暇中の従業員を対象に安否連絡（メール）訓練を実施・13 時 40 分～16 時の間に携帯電話やパソコンから安否連絡のメールをしてください。
柏原市指定居宅介護支援小規模事業所友の会	5 人	柏原市にある小規模のケアプランセンター5 事業所で、令和 6 年 3 月 1 日にこの会を発足しました。自然災害等で自事業所が被災し運営が困難になった場合でも事業所間で連携し、それぞれの利用者支援が停滞しないように平時からその連携の内容を充実させていくために、今回からこの訓練に定期参加する予定です。防災直後の安否確認、被災状況の確認、業務の優先順位の確認、その後の情報の取り方など、見直しをする機会にいたします。
イビデンケミカル株式会社 高石事業所	20 人	私たちは、高石市の臨海地域に位置し、高圧ガスを取り扱う企業です。毎年、大阪 880 万人訓練にあわせて、防災・消火・流出防止・避難訓練を実施します。訓練内容 1.大阪 880 万人訓練の緊急メッセージにあわせて、緊急地震速報と構内放送で地震発生（訓練開始）。2.設備緊急遮断→一時避難→集合・安否確認→対策本部設置 3.設備破損等の確認、外来者の安全確認（この際に火災発生を確認したと想定）4.消火器での消火不能と判断→消防ポンプでの放水訓練(消火) →安全を確認（津波警報発令を確認）5.流出防止対策の実行→非常持出し袋を準備して屋上へ垂直避難。後日、反省会を実施して次回の改善項目とします。準備品：非常持出し袋(20)、水・非常食(一週間分)簡易トイレ・毛布(各 10)発電機 1 台弊社で取り扱う LP ガスは、非常時の生活燃料にもなりますので、防災・BCP にも取り組んでお役にたてる企業になります。
大阪府鍼灸師会	5 人	会員管理システム導入に伴う新しい形式での安否確認機能についてテストしたい。
阪本薬品工業株式会社 研究所	58 人	弊社では、大阪 880 万人訓練に合わせて、安否確認訓練および総合防災訓練を実施します。
大阪介護支援専門員協会 枚方支部	60 人	いつ起こるか分からない災害については、平時からの取り組みを実施して行けるようにしていく。介護支援専門員として利用者を災害からどのように救えるのを試行錯誤していきながら取り組んで行きたいと考えております。

株式会社ジケイビジネスサポート大阪	19 人	事前に避難チームを作成し、チーム毎に防災リュックを背負い避難場所へ移動。避難後はチーム毎に点呼・報告を行います。いつくるか分からない災害に備え、訓練に臨みたいと思います。
自立ホームクローバー	6 人	主に、車いす利用の障害者が入居しているグループホームです。訓練としては、指定避難所まで移動する予定です。
株式会社ジケイビジネスサポート大阪	19 人	事前に避難チームを作成し、チーム毎に防災リュックを背負い避難場所へ移動。避難後はチーム毎に点呼・報告を行います。いつくるか分からない災害に備え、訓練に臨みたいと思います。
一般社団法人 日本住宅リフォーム産業 協会近畿支部	30 人	事前に会員へのメールでの周知、災害時のフローチャート確認。
株式会社生活品質科学 研究所 関西総合検査センター	50 人	大阪 880 万人訓練に合わせて、シェイクアウト訓練を実施します。
立正佼成会 大阪教会	1500 人	大阪 880 万人訓練に連動して安否確認訓練を行います。
株式会社日東フルライン	2 人	まだなにも取り組めていないので、これをきっかけに訓練を実施したい。
株式会社想立	20 人	880 万人訓練に合わせて、社内の連絡ツールの操作確認を行います。ご利用者様を不安にさせないよう、支援スタッフどうしスムーズな連携をとれるよう訓練に参加します。
社会医療法人杏樹会 杏林記念病院	30 人	当院では、15 時 00 分の地震発生に合わせ、各部署にて初動対応訓練を行い、災害対策マニュアル、大地震防災チェックシート、被害状況報告書等の再確認を行いたいと思います。
株式会社 ジャパングリエイトグループ	42 人	弊社では、大阪 880 万人訓練の合図に合わせて初動対応の訓練を行います。また、訓練後に実際に避難場所へ行って確認を行います。
医療法人 聖明会 坪井眼科	30 人	大規模災害を想定して院内（手術場を含む）の家具転倒防止対策をしています。手術中の停電対策で自家発電設備を準備しています。レセコン、電カルのデータを守るためにシャットダウンの手順も確認しています。帰宅困難になったスタッフが診療所内で泊まれるように、トイレ、ベッド、水、非常食の備蓄をしています。訓練当日はスタッフ全員に安否確認メール一斉送信します。身を守る行動の確認、患者さんの誘導、防災用品の確認、使用方法、避難場所の周知する予定です。災害はゼロにすることはできませんが、被害をできる限り少なくする「減災」を目指しています。スタッフ 1 人 1 人の防災意識の高さが坪井眼科の防災力に繋がると考えています。
河内長野市立障がい者 福祉センター 「キタバあかみね」	30 人	センター利用時に大地震が発生したと想定した訓練の実施 ・大地震が発生した時は、頭を守り机の下などの避難する ・地震が止まってもすぐに避難せずに状況を確認し職員が避難誘導する ・館外に避難しても頭部を守り、頭上、足元、左右を常に確認しながら安全を確保する ・館の外周を安全確認しながら、破壊、ひび割れなど確認する ・外周の確認後、館内を職員が確認する（内部破壊、ひび割れ、ガス、電気、水道） ・安全確認後入館する ※職員は落ち着いて利用者の方への声かけをおこない、常に安全の確認努める。
昭和コンクリート工業 株式会社	20 人	弊社では、大阪 880 万人訓練に合わせて、社員の安否確認を実施します。弊社が定めた事業継続計画（ＢＣＰ）の有効性の確認を行います。

公益社団法人 大阪府鍼灸マッサージ師 会	700 人	昨年と同様、会員の安否確認、被災状況・業務状況の確認、被災者支援の登録の可否について、事務局から一斉メールにて連絡・確認を行います。会館・事務局内の防災備品の確認を行います。
株式会社 安部日鋼工 業大阪支店	10 人	当日は、社内安否確認訓練・机上訓練・避難訓練を予定しております。
あさひ在宅サービスセンタ ー	30 人	事業所で作成した BCP で実際どのように非難ができるのか、昨年も参加させて頂き、見直しを行いました。今年は、その見直した内容で対応が出来るのか確認していきたい。
堺自由の泉大学	500 人	防災の講座を行い、日頃の備えについて確認する。大勢で同時に訓練メールを受け取る。
堺市美原消防団	50 人	順次指令装置による参集訓練及び「地震災害時における消防団員参集の事前命令につ いて（通知）」の再確認について、大阪 880 万人訓練参加を通じて行い、大規模地震 災害時の消防団員としての任務・防災意識の向上を図る。
大阪 VMAT （公益社団法人大阪府 獣医師会）	500 人	大阪府獣医師会が構成する大阪 VMAT（獣医療支援チーム）は、的確な支援活動を 確保するため、Web 安否確認システムによる防災訓練を行います。各地域の会員と家族 の安否確認を迅速に行うことにより支援可能な会員を把握して、大阪府獣医師会の公益 活動であるペット動物同行避難のための避難所運営の支援と、会員同士の相互扶助のシ ミュレーションとするものです。更に、会員動物病院への被災動物の受け入れ可能数につ いても確認し、災害時の動物救護に活かします。
日本化学機械製造株式 会社	150 人	大阪 880 万人訓練に合わせて、津波被害を想定した避難訓練を実施しています。災害 対策本部の設置、安否確認に加えて、今年度の訓練を危機管理チームで計画して実施し たいと考えています。
日澱化学株式会社	70 人	毎年参加させて頂いています。万一の場合に備えて、毎年実施して頂きたいのでよろしくお 願いします。
株式会社トライズ 放課 後等デイサービス BA-NA はぐらざき	8 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り 組んでまいります。
株式会社トライズ ケアプランセンターはぐらざ き	4 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り 組んでまいります。
株式会社トライズ デイサービスはぐらざき	7 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り 組んでまいります。
株式会社トライズ ヘルパーステーショントライ ズはぐらざき	10 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り 組んでまいります。
株式会社トライズ 住宅型有料老人ホームは ぐら荘	8 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り 組んでまいります。
株式会社トライズ 住宅型有料老人ホームか わちながの荘	5 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り 組んでまいります。
株式会社トライズ ヘルパーステーショントライ ズ富田林（かわちながの 荘）	10 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り 組んでまいります。

株式会社トライズ ケアプランセンタートライズ 富田林	5 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り組んでまいります。
ケアプラン花菜	2 人	事業所のマニュアルに沿って実際に動けるかの検証をします。
株式会社トライズ デイサービストライズ富田 林	19 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り組んでまいります。
株式会社トライズ ヘルパーステーショントライズ 富田林	12 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り組んでまいります。
アートウインズ・シートメタル 株式会社	30 人	従来より社内にて実施している避難訓練と連動させたい。
株式会社トライズ 住宅型有料老人ホームピア 河内長野	13 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り組んでまいります。
株式会社トライズ ヘルパーステーショントライズ 富田林（ピア河内長野）	11 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り組んでまいります。
ローズリヤン株式会社 ヘルパーステーションローズ はぐらざき	7 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り組んでまいります。
ローズリヤン株式会社 ヘルパーステーションローズ 河内長野（ピア河内長野）	8 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り組んでまいります。
ローズリヤン株式会社 ヘルパーステーションローズ 河内長野（かわちながの 荘）	5 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り組んでまいります。
株式会社ステム 個別療育センターあおぞら 西淀川教室	8 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り組んでまいります。
株式会社ステム 個別療育センターあおぞら 此花教室	5 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り組んでまいります。
株式会社ステム デイサー ビスつつじ	20 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り組んでまいります。
社会福祉法人たちはな会 特別養護老人ホーム寝 屋川石津園	111 人	大阪 880 万人訓練に連動し、地震による停電を想定した初期行動と情報集約、職員安否確認の訓練を実施します。
社会医療法人 ONE FLAG 牧在宅ケア	50 人	震度 5 強の地震が発生した想定で職員の安全確保と安否確認、自事業所建物の被害状況確認、利用者の安否確認等の実地訓練を行う。
社会福祉法人 桃花塾 通所部	63 人	地震からの火災発生を想定して避難誘導訓練・消化訓練を実施する。もしもの場合に備え、各自の動きを再確認すると共にアラート等の確認を行う。安全に避難することを目的として取り組む。
コスモ石油株式会社堺製 油所	500 人	全従業員（構内で働く全て）を対象に各自で地震発生を想定した、1）身の回りの避難への備え 2）情報収集 3）伝達方法の再確認 を実施してもらいます。

小西マーク株式会社	140 人	(実施予定の訓練内容) 当日は、役職員全員が地震訓練発令と共に、机の下などに入って身を守り、大津波訓練発令と共に社屋最上階へ移動避難する。(訓練に向けてのメッセージ) いつか必ず来る大災害への唯一の生きる道、それは「訓練」。
長吉西地域在宅サービスステーション	20 人	感染症や災害の発生時に継続的にサービスが提供できる体制を構築するため、業務災害計画を策定しています。2024 年度からは計画の周知、研修、訓練及び定期的な業務継続計画の見直しが効果的に実施できるよう、大阪 880 万人訓練に参加しています。発災時に被害を最小限に抑え、一人ひとりが慌てず、適切な行動を行うことで、大切な命が一つでも多く守れるよう大阪 880 万人訓練と共に習練していきたいと考えています。
株式会社日本電機研究所	100 人	南海トラフ巨大地震を想定し、防災訓練を行います。
ENEOS 株式会社堺製油所	150 人	緊急地震速報受信機 HomeSeismo にて緊急地震速報試験放送(構内放送設備連動)を起動させ『身の安全を守るための行動』を実施する。
堺・泉北臨海特別防災地区協議会	100 人	実施予定の訓練内容 1. 訓練開始の合図確認 2. 津波の緊急速報メール確認 3. 訓練開始の合図を受け、一斉に机の下に身を隠すなどの身を守ることと、避難行動実施。
三井化学株式会社大阪工場	2000 人	工場で働く当社社員・関係会社社員・協力会社社員を対象に、工場で定めた「南海トラフ地震防災規程」による避難訓練を実施。
フィオレ・ケアレジデンス帝塚山	10 人	今回の訓練と併せて、災害対策について研修を実施いたします。 いつ起こるか分からない災害なので、慌てず真剣に取り組みたいと思います。
くろひげケアプランセンター	4 人	1.エリアメール、緊急速報メールに合わせて避難行動を行う 終了後、2.勤務時間内、休日を含む勤務時間外を想定して、グループ LINE で安否確認をし疑似体験を行う 3. グループ LINE も使用できない場合を想定して、災害用伝言ダイヤルに安否確認のメッセージを残す。などの訓練を 1 時間程度予定しています。
タカラベルモントグループ	800 人	「災害対策本部会議」運営訓練を行い、全国のグループ全体での情報共有及び意思決定の要領について訓練を行うよう計画しております。訓練は大規模に行うほど実際に近づき意義があると考えておりますので、大阪府におかれましては「雰囲気作り」を 1～2 時間ほどお願いできればと思います。(防災ヘリを飛ばす／消防・救急車のサイレンを断続的に流す／防災無線で「情報」を流し続ける／訓練ラジオ・訓練テレビで「それらしい」報道を継続する／その他) よろしくお願い申し上げます。
ケアプランセンター ささゆりの里	1 人	訓練内容や備え等は特にありません。
NPO 法人アイ・プランニング	1 人	実際の災害を想定して訓練に取り組みたいと思います。
株式会社 PEACE ケアプランセンターシンプル	5 人	事業所の中でいつ起こるか予測できない災害について職員・利用者様の安否確認 生命の大切さを常に考え意識を高めて BCP に沿って落ち着いて対応できるように普段より意識した上で職務を遂行できるように事業所内で取り組む また再認識できる機会にしたいと考えております。
しんあい	2 人	避難場所、備蓄品の確認を行う。
智静合同会社	5 人	BCP に沿った行動ができるように心がける。

健ちゃんデイサービス	10 人	健ちゃんデイサービスでは大阪 880 万人訓練に併せ、職員主導による、利用者の避難訓練および、地震や津波の備えや心構えについてなどの話を行います。防災訓練を執り行います。
一般社団法人 大阪市一般廃棄物適正 処理協会	20 人	9 月 5 日（火曜日）に当会災害対策本部員による防災訓練を実施（訓練内容：建物被災状況確認、安否確認システム稼働確認、非常用発電機の稼働・点検、備蓄品の確認など）。
すまいらい 西淀ケアプランセンター	1 人	備蓄品を準備し、最寄りの避難場所へ移動予定です。
ケアプランセンター シャカリハ	5 人	東南海地震を想定して訓練を行います。事業所が大阪市住之江区に所在するため、津波が 110 分で到着する想定です。その間にできることを確認する訓練をします。また、毎月集っている近隣の 7 介護事業所（シャカリハマージ）と合同で以下の訓練を実施予定です。 ＜地域の合同訓練概要＞ 介護事業所で作成した BCP に基づき、1.災害情報の把握訓練 2.職員との安否確認連絡訓練 3.避難（必要な備品・データなどの持ち出し訓練を含む）を行います。
ONC(大きな仲間のサークル)	10 人	災害にかかわらず「小さな命を守る」活動をしています。餌や水、薬の準備が必要です。人も動物も同じ大切な命。大きな仲間です。助け合って命を守りましょう。
SOMPO ケア天下茶屋居 宅介護支援	3 人	仕事中に地震がきた設定。
株式会社 マツムラ	30 人	事業所として防災訓練の一環として参加します。普段からの備えの見直しをしていく機会になればと思います。
アワハウス居宅介護支援 事業所	2 人	大阪 880 万人訓練を通して平時からの取り組みを実施することにより、いつ来るかわからない災害に対応できるよう取り組んでいきます。
有限会社ゆとりと	60 人	例年、独自で訓練等実施しています。福祉関連事業でもあり常時スタッフ、利用者様に対して日頃の備えも「防災ファイル」を用意し、必要最低限の備えなど準備しています。今年は初めて大阪 880 万人訓練に法人全体で参加します。このことが将来的に大きなきっかけとなり、全大阪で取り組んでいけるよう期待しています。
ケアプランセンター聖和	3 人	BCP の訓練を兼ねて、小規模の事業所なので併設のデイサービスセンターと合同で参加します。備蓄の食品や物品の確認、避難経路の確認、連絡、実際に避難まで担当を決めて、一連の流れがスムーズに行えるよう、マニュアルを参考に進めていきたいと思っています。
株式会社 PEACE かなでヘルパーステーション	2 人	初めての参加になります。
社会福祉法人 豊中福 社会 ローズ若宮の杜デ イサービスセンター	25 人	デイサービスの利用中の地震発生を想定し、利用者様を安全に誘導できるよう、職員の配置、体制を整備し、事前にシミュレーションを行います。また津波、高潮の浸水想定区域であるため、地域、近隣の津波避難ビルの協力を仰ぎ、当施設から津波避難ビルへの移動（100m）を安全に行え、避難できるよう、歩行経路の確保、移動手段等を鑑みて訓練に臨みたいと思います。
阪急バス株式会社	350 人	大阪 880 万人訓練での大津波警報の速報（15 時 3 分）にあわせて、大地震発生を想定した初動対応訓練（1.安全な場所に停車、2.バス車内お客様へ負傷有無等の案内）を実施。

地域活動支援センター と きわぎ	10 人	訓練開始時間前に、ハザードマップの確認や訓練好事例集を参考に避難手順を確認する など、災害に対する意識の向上を図った上で、大阪 880 万人訓練に合わせ実際に避難行 動を取る避難訓練を行います。
社会福祉法人 豊中福 祉会 ローズガーデン条南 苑デイサービスセンター	40 人	介護施設です。その時、職員は何を優先するのか、日頃の共有事項は何かを、当日まで に話し合っていきたいと思います。
一般社団法人河内長野 市医師会	24 人	緊急速報メールの内容確認し、机の下に隠れる。
大阪製鐵株式会社大阪 事業所堺工場	30 人	毎年行う大阪 880 万人訓練に連動し、避難時の行動確認を行う。
社会福祉法人 八尾あけぼの福祉会あけ ぼのホーム	25 人	毎年この日に合わせて、避難訓練をしています。小さな事業者ですが、安全第一で頑張り ます。
野上ケアプランセンター	3 人	事前に当事業所で作成した「業務継続計画」を準備して訓練に挑みたいと思います。
共生型デイサービス カラーピースカラーピース	35 人	災害に対し怯えることなく行動をし、安否確認や安全確認ができるように訓練に臨みます。
株式会社ハイドロエッジ	30 人	訓練に連動して安否確認、防災用連絡網の確認を実施。
燦スマイル鳳西	5 人	災害時の避難経路を確認し、入居者様の避難を迅速に行えるようにする。
河内長野市東部地域包 括支援センター	6 人	関係機関への連絡体制の確認及び安否確認の必要性の高い高齢者等の確認等。
あつがる tree home	41 人	弊社は、児童発達支援・放課後等デイサービスをしております。大阪市内北区・淀川区・城 東区に店舗があり、今回は全店舗で参加させていただこうと考えております。訓練前まで は、ポスターを活用させていただき保護者さまにも周知をし、当日は時間帯的に、施設内に いる場合・送迎に出ている場合の 2 場面を想定して動きを確認します。大阪府が率先し て訓練をしてくださることに感謝を申し上げます。
株式会社アワハウス	20 人	身近に迫る自然災害等に際し、防災の点からも業務継続（BCP）の点からも、しっかりと 訓練に参加することで、従業員おのおのが「いざ、その時！」にすべきことのシミュレーションを し、災害による被害を最小限に抑え、業務の継続を行っていききたいと考えています。
社会福祉法人邦寿会	380 人	安否確認訓練、業務継続計画実施訓練。
介護支援センター茶の木 堺	20 人	安全確保訓練と安否確認訓練を行う。防災意識をもち、マニュアルどおりに行動できるか、 マニュアルの改訂が必要か見直していきたいと思います。
株式会社コスモスミルフィ ー薬局	5 人	薬局の災害訓練。
居宅介護支援事業所 リ ハライズ	4 人	BCP での訓練の一環です。
有限会社 ほがらか	20 人	ヘルパーステーション、デイサービス、居宅介護支援事業所 3 事業所で、発足しました。自 然災害等で自事業所が被災し運営が困難になった場合に事業所間で連携し、補えるところ の確認、災害時の対応手順、職員の役割分担、外部からの情報収集等を今一度見直 す機会にします。
社会医療法人 ONE FLAG 牧在宅ケア	100 人	職員の安否確認と施設内外の被害状況の確認、利用者の安否確認を BCP に沿って実 地訓練を行う。また訓練後、BCP の見直しを行う。

カインズ東大阪店	80 人	店舗従業員の安否確認報告訓練、店舗の状況報告訓練。
株式会社セルカ	50 人	弊社では、大阪 880 万人訓練に合わせた避難訓練と社内システムを利用した従業員の安否確認の連絡訓練を実施します。
グループホームハウゼン	5 人	大阪 880 万人訓練に合わせ有事の際の訓練を実施します。
株式会社辰巳商会 堺ケミカルターミナル	15 人	大地震等の不測の事態に備え、「大災害対策マニュアル」通りの対応を徹底できるかを確認し、訓練後には問題点等があれば改善できるよう反省会(意見交換会)を実施します。
東京製綱株式会社堺工場	140 人	海に面した工場であり津波警報発令時に適切に対応するため、大阪 880 万人訓練に連動して避難訓練を行っています。
あんじゅ福島ケアプランセンター	3 人	事業所内にて地震発生を想定し、災害 BCP に基づいて訓練に参加する。参加後は報告書作成し災害に役立てる。
ダイビングショップ fluffy	5 人	しっかり訓練をしても出来ないと思うので、出来ないの底上げを図ります。
阿倍野区北部地域包括支援センター 高松・文の里ランチ	7 人	BCP における災害時の連絡体制、業務分類判断などの確認。
株式会社メディ・エイドアルト訪問看護ステーション	3 人	職員の安否確認、被災状況の確認 ハザードマップを確認しておき危険個所、避難経路の確認。
阪本薬品工業株式会社 泉北工場	40 人	津波避難訓練：課員の安全確認後、緊急シャットダウン（模擬）を行い、避難までの一連行動。
ケアプランえがお	3 人	訓練時、その後どのように動くか実際に行う予定にしております。
医療法人 廣仁会 じきはらこどもクリニック	10 人	大阪 880 万人訓練に連動して、クリニックでの防災訓練を実施します。
合同会社 grace 訪問介護/看護ステーション輝	7 人	当社は地域の福祉と医療を担う訪問介護/看護ステーションを開設しております。地域利用者様の生活・生命を預かっているという責任を胸に抱き、スタッフ一同訓練に挑みたいと思います。宜しくお願い致します。
昭和コンピュータ株式会社	20 人	防災ヘルメット着用確認 ・避難経路確認 ・備蓄品の確認。
大阪よどがわ市民生活協同組合	80 人	当日は、すべての事業場で避難訓練を実施予定です。防災備蓄品の展示と点検を実施します。
アルト有料老人ホーム グランツ	3 人	普段から災害訓練は行っていますが、これほどの大規模な訓練は初めてなので今後の訓練の参考になるかと思います。
上六薬局（本店）	15 人	薬局の BCP および「感染症対策」の確認を朝から実施。（研修なども行う）今回、薬局全体としてなかなか実施できていなかった「避難訓練」を行うことで、色々な対策面での気づきが得られればと考える。
上六薬局 上本町店	10 人	薬局の BCP および「感染症対策」の確認を朝から実施。（研修なども行う）今回、薬局全体としてなかなか実施できていなかった「避難訓練」を行うことで、色々な対策面での気づきが得られればと考える。
第一電機工業株式会社 大阪支店	12 人	スマートフォンを利用した安否確認訓練 ・事務所からの避難訓練・緊急時の持ち出し品の確認 ・非常用発電機、非常用照明の稼働確認。

株式会社 familink	30 人	せっかくの訓練を法人として参加し、有事にたいしての対策を整えていきたいと思っています。
株式会社オレンジスペース	30 人	店舗内の避難経路・避難場所までの確認、お客様誘導手順、備蓄品の確認をしたいと考えております。
泉大津薬剤師会	45 人	災害時の緊急連絡網を活用し、各会員の状況の 情報収集に役立てたい。
永和信用金庫	350 人	当金庫では、毎年大阪 880 万人訓練に合わせて防災訓練を実施しています。本年度も各部署店で事前勉強会を実施し、訓練当日は実際に地震が発生したと想定し、業務に支障のない範囲で各自が身を守る行動訓練を実施します。
株式会社いずみ ぶらんかな おか ケアセンターかなおか	6 人	当居宅介護支援事業所と当訪問介護事業所が合同で、訓練に参加します。いつ来てもおかしくない状況の中、介護事業に携わる者として、机上訓練のみではなく、多くの体験や知識を得ることが大切と思い申し込みました。
株式会社 ACT マーケティング	20 人	ACT マーケティング大阪本社におきまして「大阪 880 万人訓練」を 2020 年に初めて参加から 今回 2 回目の参加となります。社内では 1 年に 1 回の避難訓練を実施しておりますが、定期的に訓練をということで 今回参加することと致しました。
株式会社楽都 あおい	6 人	BCP の制作、災害時の備品、避難マップ等、備えております。
特定非営利活動法人レ アレア 作業所ホクレア	10 人	自然災害簡易 BCP シート・自然災害対策指針・災害発生直後フローチャートに基づき、スムーズに安全な避難等の訓練を実施、また備蓄物資の再確認を実施し、いざという時に職員が慌てず落ち着いて行動できるようにしていきたい。
特定非営利活動法人レ アレア 第 2 作業所ホクレア	5 人	自然災害簡易 BCP シート・自然災害対策指針・災害発生直後フローチャートに基づき、スムーズに安全な避難等の訓練を実施、また備蓄物資の再確認を実施し、いざという時に職員が慌てず落ち着いて行動できるようにしていきたい。
特別養護老人ホーム四 天王寺たまつくり苑	36 人	訓練に際して、職員及び利用者の安全確認と連絡連携訓練を行います。
社会福祉法人こごせ福祉 会	100 人	1. 大地震による避難訓練 2.各施設から法人本部への被災状況報告 3.LINEWORKS を使った各施設職員の安否確認。
医療法人 錦秀会	100 人	大規模災害を想定した安否確認と、アクションカードに沿った初動対応について訓練する。
社会福祉法人光摂会 は あねす	2 人	事前 ・避難場所、避難経路の確認。 ・備蓄品の確認。 ・緊急時の連絡網の確認。 当日 ・身を守る行動。 ・避難 ・安否確認。
デイサービス たんぽぽ	20 人	地震発生のサイレンが鳴ると、すぐに机の下にかくれる。 大津波警報の発表があると、避難場所に移動できるように外に出る。
社会福祉法人 帝塚山 福祉会 特別養護老人ホーム 阪 和苑	90 人	職員に、被害状況、安否確認、出勤可否等をグーグルフォームへ入力し、施設に送信してもらう訓練を実施する。
ケアプランたま	3 人	緊急連絡先一覧・連絡網の確認・備蓄の確認などの事前の備えを行い、当日は計画に基づき、職員や利用者の安全確保、本部から地域の避難所へ避難を誘導するなど、デイサービスとも協働し、法人で取り組みを行います。
公益社団法人 大阪介護支援専門員協 会	200 人	事前に BCP の確認と避難路、事業所、利用者様の周辺の状況、ハザードマップの確認を行い、当日は避難所への避難訓練、安否確認を実際の行い、教会で集約する。

デイスービスたま	7 人	緊急連絡先一覧・連絡網の確認・備蓄の確認などの事前の備えを行い、当日は計画に基づき、職員や利用者の安全確保、本部から地域の避難所へ避難を誘導するなど、デイスービスとも協働し、法人で取り組みを行います。
住友中之島ビル	300 人	大阪 880 万人訓練に合わせ、ビル全体の防災訓練を実施します。
株式会社大阪メトロサービス	50 人	訓練 1. ・地震発生時において、執務中に速やかに自身の身を守る行動及びその後行動として社屋外への避難誘導訓練を実施 訓練 2. ・策定済みの事業継続計画の検証として、対策本部の立ち上げ・各部署からの情報収集・BCP 発動等に係る訓練を実施 確認事項 ・災害用備蓄品の確認 ・近隣に指定された「災害時避難所・津波避難ビル」の場所の確認。
大阪歯科大学附属病院 守衛室	3 人	病院全体としても訓練参加。その実働部隊として参加致します。
株式会社ソトムラ	10 人	大阪 880 万人訓練に合わせて、事業所の防災訓練の一環として参加させて頂きます。事業所で作成した BCP で実際どのように避難できるのかを確認していきたいと思います。
近鉄バス株式会社	900 人	弊社では運行管理者が携帯電話で訓練用緊急速報メールを受信後、無線で大阪府内を走行する全営業車両(一般路線バスに限らない)に訓練メールを受信した旨を連絡し、お客様への車内案内放送を指示する。運転業務中の運転士は、訓練用緊急速報メールを受信し、携帯電話が鳴動した場合(社内規則により手の届かないカバン等に入れて保管)であっても携帯電話を取り出し操作せず、お客様へのマイク案内放送を実施させている。お客様への案内放送例「お客様にお知らせいたします。ただ今、訓練用メールを受信しました。お客様がお持ちの携帯電話でも訓練用メールを受信されていると思われますが、訓練の為に安心ください」各営業所では、車両一覧表により、運転士からの無線連絡または入庫時の報告を確認し、集計させている。営業所内で勤務する社員は訓練用緊急速報メールを受信後、まず机の下に身を隠し、ヘルメットを着用、ハンカチ・タオル等で口・鼻を覆って避難経路を確認、安全に急がず営業所の外へ避難し点呼等を実施している。
ローヤル電器株式会社	25 人	初めて参加させていただきます。
堺北診療所	15 人	院所単体での訓練は実施していますが、広域での参加の機会は貴重だと考えていますので、よろしくお願い申し上げます。備蓄品などを確保し、緊急事態への対応についても決めていますので、訓練で生かしていきたいと思います。
堺北診療所通所リハビリ テーション	30 人	院所単体での訓練は実施していますが、広域での参加の機会は貴重だと考えていますので、よろしくお願い申し上げます。備蓄品などを確保し、緊急事態への対応についても決めていますので、訓練で生かしていきたいと思います。
ケアプランセンター堺北	4 人	院所単体での訓練は実施していますが、広域での参加の機会は貴重だと考えていますので、よろしくお願い申し上げます。備蓄品などを確保し、緊急事態への対応についても決めていますので、訓練で生かしていきたいと思います。
浩治会 大今里ケアプラン センター	6 人	事業所での参加は、今回が初めてになります。BCP に沿い、一人ひとり緊張感をもって取り組みたいと思います。
ケアクルリハビリ訪問看護 ステーション	3 人	居宅支援所、訪問介護事業所での連絡体制の訓練として参加させて頂きます。

羽曳野市介護保険事業者連絡協議会	50 人	今年も参加させていただきます。介護サービス事業所内での防災訓練の 1 つとして、実際の営業時間内での発生において、各職員が身の安全、利用者の安全、安否確認、連絡を通しての行動をとれるように参加したいと思います。
ハート介護サービス吹田	25 人	伝言ダイヤルを使用し安否確認を行います。
株式会社みかん	30 人	BCP 業務継続計画自然災害訓練。
有限会社ユニットケア ユニットケアサービス	15 人	大阪 880 万人訓練に連動して、職員の安否確認の訓練を実施予定。
公益社団法人 大阪府 看護協会	58 人	職員安否確認、災害本部立ち上げ訓練等。
株式会社ダイソー 福崎地区・木津川工場	150 人	当社では、安否確認システムを導入しており毎年 2 回システム応答訓練を実施しています。また地震の懸念が高まってきている近年、今年から、5 月に南海トラフ地震を想定した全社的(約 800 人弱対象)な安否確認システム応答訓練を始めました。BCP に係る初動は「人」との観点より、大規模な災害が実際に発生しかつ通信規制時に、まずは社員の「安否」を確認することが重要だからです。そして 9 月には、880 万人訓練の対象となる大阪エリアを対象に規模は縮小しますが、昨年に続き上記同様南海トラフ地震が発生したことを想定して安否確認システム応答訓練を実施します。このような継続的な訓練をすることで、非常時に生産活動が再開できる体制を整え、大規模災害時にいち早く事業再開に繋げたいと思います。また 880 万人訓練では、社員ひとり一人の初動行動に係るイメージトレーニングを行います。(ヘルメットの着用、避難判断、指示に従った行動他)、さらに避難場所の確認や、宿泊を伴う場合の福崎地区の備蓄食材の活用等、当社で刷新した「お知らせ」システムを活用し周知徹底を図ります。
(公財) 富田林市文化 振興事業団 [すばるホール]	25 人	例年、訓練参加しておりますが、今年はプラネタリウム上映中に地震発生を想定し、避難訓練プラネタリウム投映を実施します。館内来場者の方の安全を守れるよう施設従事者全員で訓練に参加します。
ハート介護サービス東住 吉	17 人	毎年この日に合わせて訓練をしています。緊急時の連絡方法や災害時の初動活動について確認したいと思います。よろしくお願いいたします。
株式会社合田商会ロイヤ ルケアセンター	30 人	地震発生時の施設入居者の布担架での避難誘導訓練をおこないたい。
株式会社マッシュ	70 人	大阪 880 万人訓練に合わせ災害時の避難訓練と従業員の安否確認の訓練を実施します 勤務ビル周辺の環境を再確認し、実際に起こった際にも避難が出来る様、シミュレーションとして実施します。
ハート介護サービス鶴見	3 人	BCP の活用。
井上工業株式会社	25 人	大阪 880 万人訓練で実施される訓練用エリアメールと緊急速報メールの通知に意識を高め、社員を含めご家族が緊急時に災害用伝言板の活用ができるように訓練いたします。
明星金属工業株式会社	80 人	毎年参加させて頂いている「大阪 880 万人訓練」に、本年より参加登録をさせて頂きます。
訪問看護ステーションこ こな	30 人	訪問看護ステーションここなでは、BCP やアクションカードを作成し、9 月 3 日も自ステーションで訓練を実施する予定です。備えは大事！よろしくお願いします。

株式会社富貴糊本舗	2 人	当日は、避難場所及び行動の確認 今後 来年 7 月 5 日に災害が発生すると仮定して実施 1.避難備品の手配行動 2.そなえよつねにの認識、日常行動の徹底。訓練に向けてのメッセージ 災害対策待ったなし、そなえよつねに。
ケアプランセンターあき	50 人	1.地震を想定しての避難訓練 2.建屋の安全確認訓練 3.職員の安否確認訓練 を実施予定です。
医療法人千わたの花井上クリニック・本町井上クリニック	30 人	医療法人千わたの花井上クリニック（診療所）、本町井上クリニック（診療所）、井上クリニックケアプランセンター、訪問介護ステーションの全従業員を対象に、業務時間中の地震発生を想定とした避難訓練を行います。BCP が形骸化しないよう、定期的にマニュアルの見直しや訓練に励んでいきたいと思います。
つばめ訪問看護ステーション	5 人	最悪に備えて最善を尽くす。
Asue アリーナ大阪（大阪市中央体育館）	80 人	15 時の訓練開始に合わせて体育館内に放送で災害発生を呼びかけるとともに職員を派遣し、津波避難ビルまで来館者を避難誘導する。
中西金属工業株式会社	600 人	当社では、880 万人訓練に合わせて安否確認訓練、避難訓練を実施いたします。また、本社屋上のサイネージにより、880 万人訓練開催の府民への周知を行います。
社会福祉法人岬町社会福祉協議会・岬町社協地域包括支援センター	15 人	本会では、大阪 880 万人訓練に合わせて、職員等安否確認訓練や初期対応訓練を実施します。
なにわケアプランセンター STEP1	4 人	BCP 災害対策として シミュレーションの機会にしたいと思います。
公益財団法人 京阪神ケーブルビジョン	34 人	大阪 880 万人訓練に連動して、安否確認訓練を実施します。
株式会社 虹色のりんご	1 人	昨今、大雨での土砂崩れ、地震などが頻繁になってきています。会社としても大きな災害に備え、必要と思われる物品の備蓄を行っているところです。自宅にも同様に最低 1 週間分の備蓄、我が家には 24 歳の高齢猫を含め 8 匹分のペットフード、水、点滴セット（高齢猫用）も用意しています。近隣の方々と協力し合い、災害時には助け合えることを願っています。大阪 880 万人訓練に参加し、お互いに助け合いができる社会の輪を広げられるようになることを願っています。
ショウヨウ株式会社	300 人	大阪 880 万人訓練に連動し内勤社員のみでなく、就業スタッフ向けに安否確認訓練を行います。
のがみ泉州リハビリテーションクリニック	20 人	発生時の安全確保、避難準備、避難経路の確保、一時退避場所の確認、安全確保した一時退避場所への移動、災害時持ち出し物（当日利用予定者・出勤予定者リスト）による安否確認、状況の観察と確認、避難場所への移動。
株式会社セカンドセレクション	20 人	同日に社内の安否確認訓練を実施します。
茶話本舗アイリスデサービス東田辺	10 人	緊急時に慌てず対応できるようしておく。
茶話本舗	5 人	いざという時の為に。
ハート介護サービス-オアシス杭瀬	20 人	デイサービスご利用中の利用者様・スタッフへの訓練の一環として参加いたします。もしも、の時に備えて。

地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター	400 人	大阪 880 万人訓練時に病院内のトイレ問題を職員で考えて、必要な物品や人員の確保について今後検討していく予定です。また、入院患者様の食料備蓄を看護師が点検して、院内で共有する予定です。南海トラフ巨大地震臨時情報が出ているので緊張感をもって訓練に臨んでいきます。
大阪南港鉄工団地協同組合	30 人	1.身の安全を守る行動、2.津波避難訓練、3.人数確認、4.振返り会の実施。
カナエ塗料株式会社	67 人	地震発生時の初期行動訓練と避難訓練を実施する予定です。
月盛工業株式会社	30 人	月盛工業株式会社（参加人数 30 名）は、大阪 880 万人訓練に合わせて、防災（避難）訓練を実施致します。災害緊急時の社内マニュアルの実行訓練、安全確認の仕方等の再確認を行いたいと思います。
大同特殊工業株式会社	98 人	安全を確保後、各工場のエリアに於ける避難場所、一時避難場所の確認及び避難時に掛かる時間の把握と避難場所までの距離、経路を実際に避難訓練により体験し覚える。
社会福祉法人 旭長寿の森 特別養護老人ホーム ゆうゆう	30 人	880 万人訓練に参加し、初動訓練・ご入居社・職員の安否確認・被災状況の確認の実践を行います。
あんじゅ福島ヘルパーステーション	6 人	訓練を受けることで、災害時などの対応を落ち着いてできるように社員全員で真剣に取り組む、いざという時にいかしたいです。
ヘルパーステーション白い鳥東住吉	4 人	いつ起こるかわからない災害に戸惑うことなく対応できるように日頃の訓練は大事であると考えています。
大陽日酸エンジニアリング 関西支店	27 人	南海トラフ地震に備え日ごろから意識を持ち訓練を通じ BCP 計画に役立てたいと考えております。
合同会社なんてん かいご相談所あきやま	4 人	★職員が事業所で被災した場合の準備 ・水、非常食、おやつ、ローリングストック ・食品ラップ、紙皿、紙コップ、割りばしの備蓄 ・簡易トイレ(ポータブルトイレ＋処理用袋とペットシート) ・食品ラップ、紙皿、紙コップ、割りばしの備蓄 ★事業所 ・応急処置道具を 1 階の他事業所のデイトと提携 ・非常用電源、小型ソーラーパネルの定期使用 ・職員間で日頃より業務用の携帯電話でグループラインを活用しておく ・建物 1 階他事業所や隣人との声掛け等、交流を図っておく ・大阪介護支援専門員協会に属しておき、柏原支部の活動に参加しておくことで、ケアマネ同士の協力ができるようにしておく ・他県のケアマネと協定を結んでおき、初動時の被災状況報告が政府へできるようにしておく ★利用者 ・氏名、住所、生年月日、介護度がわかるシートのデータを、業務用携帯へ保持、ファイルへ印刷 ・一人暮らし、周囲に安否確認できる支援者が居ない等のリスト up 各担当で行い連絡の想定をしておく。 ・居宅サービス計画書の総合的支援の欄に避難場所の候補を記入し、本人様、家族様、支援者に災害時の想定を日頃よりしてもらう。
介護支援センターなかよし 平野	3 人	備蓄品の事前確認 独居高齢者の安否確認及び避難所への誘導 火元・ガス漏れの確認。
株式会社 近鉄・都ホテルズ 都シティ 大阪天王寺	20 人	館内非常放送訓練（インバウンド対応含む）および避難誘導訓練を実施します。
たか愛さぽーと たか愛すまいる	20 人	担当利用者だけではなく、地域の介護事業所としての連携の仕方の確認をしたいと思います。

クオカード 西日本オフィス	11 人	今回の訓練で、有事に対しての対策を整えていきたいと思います。
淀川キリスト教病院老人保健施設	10 人	連動して行う訓練 1. 施設内における利用者、職員の安否確認訓練 2. 災害対策本部設置訓練（シミュレーション）。
株式会社ハッピーロード ケアステーションかけはし	12 人	南海トラフ巨大地震が迫ってきている。大阪 880 万人訓練に参加し、安心安全に訓練を行いたい。連絡が取れ、安否確認が確実に出来るようにする。
大阪府災害ボランティアセンター	41 人	当センターでは、大阪 880 万人訓練に合わせて、府内市町村社協（政令指定都市を除く 41 市町村）に ICT ツール（e コミュニティ・プラットフォーム）を活用した被災状況の入力訓練を行います。
医療法人宝山会 小南記念病院	80 人	当院作成の BCP（事業継続計画）に基づき、院内災害対策本部の設置訓練、南海トラフ地震臨時情報（『巨大地震警戒・注意』発令）について周知徹底及び当院の BCP との連動について解説（研修形式）・質疑応答を行う。
医療法人 邦和会 生野病院	68 人	病院職員、患者様が無事に避難出来るよう、訓練します。具体的な避難誘導を行えるよう協議しています。
医療法人育和会 育和会記念病院	350 人	訓練に連動し、停電を想定し院内各部署からの報告体制の確認と対応を行う予定。
社会福祉法人 大阪府障害者福祉事業団 すくやか	100 人	安否確認及び情報連携訓練を行います。
ケアプランセンター千船病院	7 人	自事業所で作成した BCP に基づき、机上訓練を行い BCP をより実践的なものに行います。
社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会 オリーブ	20 人	河内長野市社会福祉協議会就労継続支援 B 型事業所『オリーブ』では利用者も参加し避難経路や避難方法を担当職員や他部署の職員と訓練を通し確認します。
大阪東京海上日動ビルディング 共同防火防災管理協議会	40 人	共同防火防災管理協議会員の各事業所の担当者（管理権原者および防火防災管理者）に向けて『防災意識の向上と平素からの備え』の資料を配布し、この機会に『防災意識』と『BCP』に対して再認識を情宣します。
株式会社ライムケアセンター	12 人	防災の意識を高める為に行う訓練なので、職員一同に声かけし訓練を行おうと思います。
トンド東淀ケアセンター	8 人	BCP 自然災害での訓練として実際に稼働しているスタッフも公休のスタッフも全員参加でリアルに連絡を取り合ってみようと思います。
社会福祉法人旭長寿の森 介護付き有料老人ホームゆう&あい都島	60 人	入居者と職員で地震後の対応、水害に向けて避難の訓練を実施する。
堺市立青少年センター	50 人	南海トラフ地震を想定した訓練を行います。当館は、第二避難所に設定される施設のため今回の訓練の意義は多くの来館者様の安全誘導を 確実に行う事が必要です 施設内では避難組織を組み誘導実施を行います。
カインズ交野店	40 人	店舗従業員の安否確認報告訓練 ・店舗の状況報告訓練 。
一般社団法人茨木市薬剤師会	70 人	大阪 880 万人訓練に合わせて本会のホームページ（会員ページ）を活用した安否確認訓練として会員保険薬局を対象に実施する。訓練実施後により良い安否確認の体制構築に向けて改善点などを研究検討していく。

サービス付き高齢者向け住宅 阪南中央あしたば	15 人	入居者は高齢者で認知機能も相当衰えている方々の安全を、どう確保するのかを検討する機会としたい。
有限会社 スマイルステーション	25 人	津波を想定しての避難訓練を実施予定。避難経路の確認。備蓄の確認。ご利用者様に不安のないように安心安全に取り行えたら良いと思います。
社会福祉法人弥栄福祉会	280 人	大阪 880 万人訓練を通して、いつ来るかわからない災害に対応できるように取り組むことで防災意識を高め、BCP 計画の見直しの機会としても考えています。
株式会社ジャパンクリエイト 新大阪営業所	20 人	避難訓練、備蓄品の確認を行います。
有限会社 SCC 大阪	33 人	『有限会社 SCC 大阪』は主に整骨院事業と訪問介護事業を運営している会社です。当日は、万が一の災害に備え、従業員ならびに来院されている患者様・ご利用者様の安全を確保するための訓練を実施する予定です。実際の状況を想定したシミュレーションとして、大阪府からの発信を合図に、社内で運用しているチャットツールを活用して「災害の情報発信」及び「従業員の安否確認」の流れを確認します。
社会福祉法人弥栄福祉会	280 人	大阪 880 万人訓練を通して、いつ来るかわからない災害に対応できるように取り組むことで防災意識を高め、BCP 計画の見直しの機会としても考えています。
NPO 法人三島子ども文化ステーション	40 人	毎年、つどいのひろばの利用者の親子とスタッフとで、訓練に参加しています。利用者さんには予め訓練の予定は告げずに、警報が出てから身を守り、避難するまでを訓練しています。とっさの行動を体験できる良い機会になっています。南海トラフ地震に備え、想定されている被害の情報を集め、私たちに必要な対策について検討を重ねていきます。
ポルトス堺共同防火防災 管理協議会	30 人	大阪 880 万人訓練に併せて実施。地震防災本部隊と CB 地震防災隊・ホテル地震防災隊との指揮統制と連携活動訓練の実施。各隊の情報収集班、避難誘導班への初動活動の指示と完了報告の確認。大津波警報時の対応。事業所自衛消防隊の初動対応。浸水地域のため安全な高台の場所の確認と避難誘導の重要性。
訪問介護ヒューマンサポート 凛 サポートデイズ凛	30 人	地震発生時自身と利用者様を守りための行動 初期行動の確認 ・利用者様とスムーズに建物からの非難が出来るか。・避難場所へ早くたどり着けるか確認します。・避難に当たっての車いすの準備 ・別の場所に水や食料、オムツ等の備蓄を行っている。
日鉄物流関西物流センター 堺事業所	10 人	地震津波避難訓練 ・一次避難場所の確認・点呼 ・指定避難場所への経路確認 。
訪問介護げんき	8 人	訪問介護事業所になりますので、個々に利用者宅にて個々に訓練に参加することになります。個別で事前にシミュレーションをしておりますので参加をしてより具体的にイメージができればと思っております。
南部交流センター	30 人	障害福祉サービス生活介護事業所 南部交流センターとグループホーム、地域活動支援センターで同時に連携して避難訓練に取り組みます。地震発生時は身を守る行動を行い、防災頭巾、ヘルメット着用して、近くの避難場所 浅香山小学校門前まで避難します。グループホーム、地域活動支援センターではそれぞれの場で身を守る行動を行います。
公益社団法人 大阪府 歯科衛生士会	1000 人	大阪府歯科衛生士会では、大阪の 880 万人訓練に合わせて会員の安否確認訓練や役員、担当者及び関係団体との連絡訓練を行います。また、災害に備えて支援可能な災害歯科保健歯科衛生士の登録促進を行います。

レストランサービスなな	17 人	災害の備えについての情報提供 避難行動の実践。
株式会社かんでんエンジニアリング	1500 人	当社では、大阪 880 万人訓練に合わせて、一部拠点においてシェイクアウト訓練を実施いたします。
社会福祉法人和泉乳児院	80 人	毎月、実施している避難訓練を 9 月はこの大阪 880 万人訓練の位置付けとして、大地震からのエリアメールや地域の防災無線からの大津波警報の確認及び避難を実施します。詳細としては、全館放送にて指示を出して、職員・入所児童全員で大地震の揺れからまず身を守る行動をとり、火の元の確認、扉の開閉、エリアメールなどでの大津波警報発令を確認、そして建物 4 階ホールへの避難を実施します。また、地域の小規模施設からも避難を実施し、外部にいる児童・職員（学校・幼稚園・通院など）の安否確認も実施する。また、当院は津波一時避難ビル指定の契約をしているため、地域の方々が避難できるように案内看板を掲げます。その後、非常食や飲料水などの防災物品の確認などを行います。
株式会社 ナードケミカルズ	45 人	訓練時は、緊急速報メールに合わせて避難し、全従業員の安否確認を行います。災害時の備えとしては、防災リュック内の食品や生活必需品の使用期限チェックを毎月実施しています。いつ地震が来るか分からないので、訓練は緊張感を持って実施したいと思います。
あんじゅ福島ヘルパーステーション	6 人	全員で訓練をしていざという時に冷製に行動できるようにしたいと思います。
共立株式会社	10 人	災害時の安否確認を行うため、関西電力のアンピスの入力をする。津波発生の際、事務所でのビルの上階へ退避するための訓練。所有するサ高住ビルの利用者の安全確保の確認をする。
ハート介護サービス大東	10 人	災害伝言ダイヤルを実際に使用してみる。
株式会社 地域地盤環境研究所	22 人	訓練時に一緒にシェイクアウト訓練も同時に行う予定です。社内 BCP の一環として各個人で必要最低限の荷物を詰めたリュックサックを机の下にしているので、そちらも取り出して動けるように訓練したいと思います。
株式会社共和	200 人	事前の備えとして安否確認システムの導入、年二回の避難訓練を行っています。また、社内に防災品を準備し、緊急時に備えています。
あんじゅヘルパーステーション	12 人	いざという時に備えてしっかりと学んでいきたいです。
田辺介護センター	13 人	職員間の連絡網確認と避難・連絡訓練・利用者の安否確認の連絡網確認と避難訓練など。
特定非営利活動法人森の木倶楽部 みつばち	8 人	大阪 880 万人訓練時に職員がそれぞれの持ち場で行動手順マニュアルの確認を行う。
医療法人誠昌会さきクリニック	40 人	大阪 880 万人訓練に合わせ災害時の避難訓練と従業員、患者様との訓練を実施します。クリニック周辺の環境を再確認し、実際に起こった際にも落ち着いた行動が取れるように実施します。
株式会社オネスト	13 人	大阪 880 万人訓練に合わせて従業員を対象に避難訓練を実施し、防災意識を高めたいと思います。事業所で作成した BCP（事業継続計画）の有効性の確認及び見直しを行います。
株式会社トゥーウェイズ	5 人	備蓄と避難場所への移動ルート確認を行います。

IHI インフラシステム BCP 事務局	6 人	「大阪 880 万人訓練」を利用した BCP 担当者机上訓練・緊急速報メール 1 受信（地震発生）：BCP 担当者による安全確保行動、避難指示の検証訓練・緊急速報メール 2 受信（大津波警報）：津波避難指示の検証訓練・その後は、大阪府からの配信情報を基に BCP を前提とした避難行動の検証 メッセージ「大阪 880 万人訓練」の機会を活用して、社内 BCP 事務局が機能するか確認します。
株式会社フリーステーション	15 人	緊急速報メールに合わせて利用者様・職員の安否確認及び情報伝達訓練を実施します。実際の災害発生時に活かせるよう積み重ねていきます。
セツナン化成株式会社 本社・関西工場	50 人	大阪 880 万人訓練に合わせて避難・応急救護・安否確認の訓練を行います。15 時 00 分地震発生後、身の安全を確保し、揺れが収まったと同時にヘルメットを着用し 緊急持出品を携帯の上、緊急避難場所へ移動します。また、負傷者を救出し応急救護を行います。部署毎に点呼の上、自衛消防隊隊長(工場長)へ報告します。その後社員に対する安否確認を実施します。
大阪福祉事業財団 すみれ共同作業所	100 人	すみれ共同作業所は主に知的障害をお持ちの方の通所の作業所です。訓練には、利用者約 70 名、職員約 30 名が参加予定です。15 時発災の初動の確認や、揺れがおさまった後の動きについて訓練を予定しています。
常国鉄工株式会社	20 人	避難経路、集合場所、消火器設置場所の確認と、災害発生時の心得の説明、防災グッズや備蓄飲料水などの保管場所と保管期限の確認、管理を実施します。
大阪市職業リハビリテーションセンター	80 人	大地震を想定した・身の安全確保 津波を想定した・高所への避難 訓練生（障がい者）の安全を確保し、スムーズに避難する。
トンド小阪ケアセンター	19 人	緊急連絡速報が入り次第、全ての職員へ向けて安否確認をグループ LINE 又は電話等で実施。訪問介護中の利用者宅の場合、利用者の安否確認も兼ねて報告を行い、一緒に避難場所の確認も行う予定。
関西電力株式会社/関西電力送配電株式会社	4500 人	当社では、大阪 880 万人訓練に合わせてシェイクアウト訓練を実施致します。
医療法人清水会 森小路清水会クリニック	10 人	大規模災害を想定し建物内他事業所と合同で訓練に参加いたします。当院の事業継続計画（BCP）マニュアルに沿って避難誘導や安否確認などを行います。いつ起こるかわからない災害に備え、ご利用者様の安全・安心を第一に職員一同取り組んでまいります。
トヨタカローラ南海株式会社	1200 人	大阪 880 万人訓練にあわせて、従業員の安否確認訓練を実施します。いつ起きるかわからない災害に備えて、従業員一人ひとりが「命を守る行動」や「防災・減災」について再認識できる訓練となるよう取り組みます。
ネットヨタ南海株式会社	430 人	大阪 880 万人訓練にあわせて、従業員の安否確認訓練を実施します。いつ起きるかわからない災害に備えて、従業員一人ひとりが「命を守る行動」や「防災・減災」について再認識できる訓練となるよう取り組みます。
DUO 南海株式会社	80 人	大阪 880 万人訓練にあわせて、従業員の安否確認訓練を実施します。いつ起きるかわからない災害に備えて、従業員一人ひとりが「命を守る行動」や「防災・減災」について再認識できる訓練となるよう取り組みます。
デコラティブシステム株式会社	50 人	「予測できない災害の被害拡大を防ぐために、真剣に取り組んでいきたいと思います。」

児童発達支援・放課後等デイサービス sakura/sakura 豊中蚩池	15 人	利用者様が通所中に実際に災害が起きたことを想定して、利用者の被害を最小限にするためには、スタッフ自身がどのように動けばよいかを訓練を通して学びます。通所中、送迎時、スタッフだけの時間、夜間などそれぞれの対応が異なるため、BCP のフローチャートも使いながら訓練を繰り返していきます。
デイサービス たんぽぽ	18 人	大阪府の好事例集を参考にし、机の下に隠れヘルメットを装着し逃げる訓練と、フロアに戻り防災教育をします。利用者様や職員みんなで、安全に訓練したいと思っています。
和泉チエン株式会社	232 人	弊社では、大阪 880 万人訓練に合わせて、「避難訓練」「安否確認訓練」を実施します。
社会福祉法人慶徳会 障がい者サポートセンター しみず	27 人	毎年大阪 880 万人訓練に合わせて防災訓練を行っています。この訓練のお陰で毎年欠かさず防災訓練を行い、防災について考えることができています。今年も BCP に沿って避難経路の確認を行い、安否確認や参集訓練を行いたいと思います。また、備蓄品の確認や防災グッズの確認も合わせて行いたいと思います。
株式会社ワイズ かすみ	10 人	いつ来るか分からない大災害に備えたいと思います。
医療法人篤友会 関西リハビリテーション病院	30 人	毎年災害対応マニュアルの見直し・BCP の策定を行っております。今回の訓練を利用させていただき、初動対応について再確認を行いたいと思います。
山陽金属鋼業株式会社	45 人	アプリを利用した点呼の実施、工場内 2 次災害の恐れ確認、安否確認アンケートの操作訓練を予定。
社会福祉法人慶徳会 真華苑	60 人	大型地震発生を想定し、避難場所の確認や安否確認の手法の整理。非常食を使用した食事提供等。
ENEOS 株式会社製造部大阪事業所	80 人	地震発生を想定したシェイクアウト訓練および大津波警報を想定した避難場所への行き方・持参物などを確認する。
社会福祉法人浩照会 特養あじさい苑大阪住吉	10 人	BCP の行動基準を元に初期対応を行い、安否確認の訓練を行います。
トヨタカローラ南港 住之江店	18 人	安全第一。
明友産業株式会社	10 人	避難経路確認、消防設備等。
株式会社 三星製作所	150 人	訓練内容：避難訓練と点呼、会社の BCP への取り組みの説明と災害への備えの提案募集 事前の備え：安否確認訓練（年 3 回）、水・食料・トイレの備蓄（約 2 日分）、BCP 会議の実施（月 1 回以上）、発災後のルール化中 メッセージ：もしもの時に少しでも落ち着いて対応出来るよう、ルールを作り訓練で確認します。
就労継続支援 B 型 そら いえ	20 人	南海トラフ地震のこともあり訓練の必要性を感じました。利用者様の中には阪神淡路大震災を知らない方も多くおられるので参加したいと思います。
北摂杉の子会 ジョブサイト ひむろ	3 人	南海トラフ地震に向けて、音が鳴ったら机の下に隠れる、利用者さんの医療情報ファイル、AED、簡易呼吸器を持ち出す、揺れがおさまったと想定されたら非常階段から降りる、下の空き地で点呼 ご利用者さんの送迎の時間のため、参加可能な職員のみ被災を想定して参加します。
堺市立のびやか健康館	20 人	トレーニングジム、ロッカー、プールエリアを中心に実施いたします。

要薬品株式会社	60 人	大阪市西区の本社、堺市西区の臨海第一工場及び臨海第二工場にて、それぞれ実施計画をたてて避難訓練をおこないます。
河内長野市東部地域包括支援センター	5 人	大規模地震災害を想定し、職員間での連絡共有から、高齢者の安否確認・他の関係機関との連携を想定し実践的にイメージしながら訓練を行う。
就労継続支援 B 型 そらいえ	20 人	南海トラフのこともあり避難訓練の必要性を感じました。火災の避難訓練は実施経験もある利用者はいるのですが、地震の避難訓練は参加したことがない利用者さんも多く、阪神淡路大震災のことをご存じない方も多いので参加をしようと思いました。
一般財団法人 関西環境管理技術センター	50 人	大阪 880 万人訓練に連動して、安否確認訓練と大津波警報が発表された想定で避難訓練を実施します。
ケアセンター幸樹	20 人	地震発生時の各ヘルパーの行動の確認を事前に周知し 当日大津波警報発表時にヘルパー自身の安全確保とご利用者様の安全確保が社内訓練通りに行動できるか確認を行う。各自の安否確認のメールの送信。
株式会社辰巳商会 陸運部	50 人	15 時に社内の緊急地震速報システムのテスト報により各人が安全確保の初期行動を行い、揺れが治まったと言う想定から周囲の安全確認を実施。報告を受けている中で、15 時 03 分の大津波警報を受け屋外に集合し、指定の広域避難場所まで避難行動を行う訓練を実施します。880 万人訓練が始まった当初から社内での訓練を行っておりますが、回を重ねるうちに訓練の見直しを行い、各人の意識と行動が変わってきておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。今年度の訓練が 15 時になった経緯はご都合だと思っておりますが、次年度以降は午前中にしていただけると助かります。どうぞよろしくお願いいたします。
こども食堂大連東・こどもキッチン大連東	10 人	近隣のこども食堂 2 団体で合同訓練します。通常はこども食堂は 16 時開場ですが、15 時に来場できる子どもたちにも参加してもらい、一緒に訓練する予定。事前に避難経路の確認、こどもたちと身を守る「ダンゴムシポーズ」、避難するときの心構え「お・は・し・も」の標語を練習して、訓練に臨みます。
合同会社ふっとスマイル	3 人	訪問時は、訪問者の避難場所と避難経路の確認 事務所は、避難場所、避難経路、連絡先の確認。
朋友ケアプランセンター	2 人	1.地震・水害・土砂災害時の訓練として行う。2.スマホ・携帯での連絡方法（Line を含む）。・自身の安全確認。・家族の安全確認。・職場に報告。・訪問時であれば利用者の安全確認とご家族への説明連絡（シミュレーション）。3.協会へ報告。
旭長寿の森 特別養護老人ホーム あいあい	30 人	いつくるかわからない災害に向けて危機意識をもって取り組んでまいります。
たかはしクリニック	10 人	外来患者様・特に透析患者様の避難誘導の確認・緊急時の手順等を再確認することを目的として参加します。適切な対応を迅速に行える様に訓練に臨みたいと思います。
ナロック株式会社	15 人	弊社は 大阪 880 万人訓練に合わせて避難訓練を実施いたします。
東洋紙工株式会社	21 人	当社は大阪 880 万人訓練に合わせて避難訓練を実施します。
すばる事業協同組合	5 人	弊組合では、大阪 880 万人訓練の合図に合わせて初動対応の訓練を行います。また、訓練後に実際に避難場所へ行って確認を行います。

南海車両工業株式会社	280 人	訓練内容として、命を守る動作、安否確認連絡、津波避難ルート確認、災害備蓄品の保管確認等を行います。
(株) 日本介護医療センター ヴェルジェ枚方	3 人	どう行動すべきか手順を決めておく。・避難ルートを確認。・災害用伝言ダイヤルなど連絡手段を確認。
交野市立ボランティアセンター	10 人	ボランティアセンター利用者に事前周知せずに、職員 2 名が立ち合いどのような行動を取るか確認する。登録している災害ボランティアに事前周知し、災害発生時を想定した防災・減災について考えることを促す。初回から参加しています。今年度も防災・減災の啓発を行っています。
八幡屋公園	30 人	園内放送を実施して津波避難場所まで来園者を誘導する。
岸本無線工業株式会社	30 人	1.日時：9 月 3 日（火曜日）15 時～16 時（「大阪 880 万人訓練」に合わせて実施） 2.参加者：本社社員全員及び運転監視員 3.訓練内容：1.避難訓練 2.安否確認（避難訓練に参加出来ない社員） 3.社屋建物の安全確認訓練 4.シナリオ 1. 訓練開始合図受信（大阪府による放送・エリアメール） 2. 速やかに避難場所へ避難（今回は蒲生 2 ふれあい公園 BCP5-15 ページ） 3. 参集チェック（従業員支援担当者） 4. 安否確認メール発出（社長もしくは代行者） 5. 安否確認の集計（安否確認担当） 6. 社屋建物の安全確認（事業資源復旧担当）。
株式会社フローレンス 訪問看護ステーションめりっと	7 人	「淀川」、「大和川」の水防協力団体として登録を受けた企業傘下の訪問看護ステーションとして、水防事務組合が実施する水防訓練において熱中症などの症状が生じた団員の看護にあたるべく看護師を派遣しております。その水防訓練において体験した土嚢作りをはじめとし、「防災士」、「緊急時避難誘導員」、「災害備蓄管理士」の資格を有するスタッフによる災害対策本部の設置、施設入居者・利用者の安全確保、BCP 計画に基づく訓練を行います。机上論で作成した BCP 計画と訓練における乖離は、有事が生じた場合には想像以上の隔たりが予想される為、訓練終了後にブリーフィングを実施し BCP 計画の改訂案と取り纏めたいと考えます。
大阪市長居障がい者スポーツセンター	70 人	センター利用の皆さんに、地震・津波の発生を想定した案内を次のとおり実施します。・事前に館内掲示等で、訓練の趣旨や内容を案内します。
トキワ印刷株式会社	31 人	地震発生時の対応の確認。避難経路等の確認。
介護センターさくらんぼ	12 人	事業所内より広域避難場所への避難訓練。
大阪モノレール株式会社・大阪モノレールサービス株式会社	600 人	弊社では、大阪 880 万人訓練に合わせて、シェイクアウト訓練、安否確認訓練、外部機関との連絡体制の確認を実施するとともに、お客さまに災害時に身を守る行動や災害時の備えを呼びかけます。
ケアステーション ネリネ	50 人	職員及び登録ヘルパーさんに対し、訓練参加の呼びかけを行う 緊急時用のラインを開放し災害時を想定して安否確認等の連絡をしてもらう 送信例 1. 大阪様とキューズモール 3F フードコートで待機中 二人とも無事です 送信例 2. 大阪様と買い物中 津波発生の為、グランフロント大阪 南館 6F に避難中 送信例 3. 大阪様と散歩中でしたが、揺れが収まったためご自宅にお送りしました この後帰宅します など、それぞれの利用者様・活動内容を想定してメッセージの送受信を行う。

大阪府生活協同組合連合会	15 人	大阪府府民文化部男女参画・府民協働課と「災害時における応急物資供給等に関する協定書」に基づき、応急物資供給に関する図上訓練を実施します。
杉本商事株式会社	15 人	ホテル、フィットネスジムを運営しており、お客様の対応、避難誘導、緊急連絡網の実施確認など。
日本訪問看護ステーション	3 人	「淀川」「大和川」の水防協力団体として登録を受けた企業傘下の訪問看護ステーションとして、水防事務組合が実施する水防訓練において熱中症などの症状が生じた団員の看護にあたるべく看護師を派遣しております。その水防訓練において体験して培われた土壌作りをはじめとし、「防災士」、「緊急時避難誘導員」、「災害備蓄管理士」の各資格を有するスタッフによる災害対策本部の設置、施設入居者・利用者の安全確保、BCP 計画に基づく訓練を行います。机上論で作成した BCP 計画と訓練における乖離は、有事が生じた場合には想像以上に隔たりが予見される為、訓練終了後にブリーフィングを実施し BCP 計画の改定案を取りまとめたと思います。
東淀川訪問看護ステーション	9 人	訓練メール受信後に、スタッフの安全確認訓練を行います。今回は津波警報との事で、すぐに安全な場所を選択し避難できるかまで確認します。訓練終了後は皆で結果を振り返り評価します。
栄公福祉用具貸与事業所	4 人	BCP に基づいた防災計画の周知・確認。
社会福祉法人みささぎヘルパーステーションみささぎ	17 人	1.安全の最優先（訪問先・移動中）（1）身の安全を最優先・避難経路の確保 （2）ライフラインの確認 2.ハザードマップの確認 3.訪問先利用者への聴き取り（怪我の有無・お薬の情報・避難所を希望される場合の協力者の確認等） 4.職員同士の安否確認。
アタイス工業 株式会社	55 人	災害発生時を想定した安否確認訓練を実施することになりました。訓練内容：災害が起こったときに、様々な情報源から地震・津波情報を認識し、行動できるようにする。また安否確認体制の確立と防災意識の啓発及び防災の知識を深めるための取り組みを行います。今回の大阪 880 万人訓練の実施に合わせ、訓練の実施をできます事に感謝いたします。
大阪信用金庫	1700 人	大阪信用金庫は今年も 880 万人訓練に参加いたします。880 万人訓練を合図に、地震・津波被害想定に応じた避難訓練を行います。また、安否確認訓練、災害対策品や備蓄品のメンテナンス、動き方や情報の確認など、約一カ月をかけ様々なプログラムを実施します。お客さま、職員、職員のご家族、一人でも多くの命を守るため、今年も本気で訓練します。
有限会社タカガ企業	45 人	地域の避難所まで地域住民の安否確認及び誘導、避難時の物品確認等。
アワーズ防災	10 人	全員本気で訓練に参加します。
医療法人イワサクリニック	40 人	初めての参加になりますが、災害に備えられるよう頑張って訓練に取り組みたいと思います。
新日本カレンダー株式会社	100 人	地震の揺れから身を守るため、机の下に身を隠す。
サンコーインダストリー株式会社 東大阪営業部	25 人	初動の防災訓練 避難経路確保等。

アメニティ長野 宝寿会	13 人	450 世帯のマンション内にて、高齢者対象に、スマホ勉強会を実施して。
みんなで子育て！に～よんステーション	6 人	防災リュック、防災ポーチの中身の再確認 ・災害用伝言ダイヤル 171 ・当団体が発行している防災についての情報紙の活用 ・ハザードマップ確認 ・施設から避難する避難所の再確認 ・避難訓練（実際に身を守る行動、情報確保発信、避難、安否確認）。
株式会社日本介護医療センター本社	25 人	事業所内の備品関係の確認、在庫確認。その他避難ルートの再確認など実施します。
住宅型有料老人ホーム クリスタルコート難波南	3 人	大阪 880 万人訓練に連動し入居者様、職員の安全の為初期行動と情報集約、作成された BCP 指針に沿った行動が慌てず行えるよう訓練します。
大陽運輸株式会社	17 人	ほとんどの従業員がトラックに乗って配送している為、災害が発生した場合には居場所や状況を確認する事が重要となります。大阪 880 万人訓練と連動し安否確認を行います。
河内長野市民生委員児童委員協議会地区委員長と河内長野市社会福祉協議会相談支援係	22 人	民生委員、職員の安否確認について、できるだけ早く情報を 1 つに集約するために、あらかじめ手順を定めている。大阪 880 万人訓練に連動して、この手順に従い、安否確認訓練を実施する。
ヨシモリ株式会社	25 人	館内放送 避難 トランシーバ連絡。
介援隊	30 人	福祉事業をしています。さまざまな状況下で、事前にどのように訓練したらいいのが悩んでいましたが、大阪 880 万人訓練に賛同して、意識を高め、以降もくりかえし備えていければと考えています。
関西介護	5 人	避難経路の確認。
泉州電業株式会社 本社	30 人	大阪 880 万人訓練に合わせて、地震と火災を想定した避難訓練を実施いたします。
豊訪問看護リハビリステーション	14 人	当社は在宅医療に基づいた看護を提供する会社です。令和 7 何度に義務付けられる BCP 策定を基盤として、起こり得る災害・人災・パンデミックに対応した対策を検討しております。今回の大阪 880 万人訓練に連動して 訓練内容 災害種類 地震 事前の備え 当ステーション BCP 連動 メッセージ 防災意識をつけて行きましょう。
ミナミのラジオ YES-fm	20 人	防災・災害時放送が使命のコミュニティ放送局。YES-fm でも大阪 880 万人訓練は、毎年参加しています。ラジオの情報生放送番組での告知や社内での情報共有など。今年はそれにちなんで、社内で「救命入門コース」講座を受講しました。
株式会社遊び庭 あしびな訪問介護 あしびなケアサービス	7 人	訪問中の職員、事業所内にいる職員の安否確認訓練を行います。事業所内 備品の確認、火元チェック、避難ルートを再度確認します。
株式会社 TWC JAPAN	3 人	災害時に自治体よりどのような情報伝達が行われるのかを確認し、自分たちがどのような行動を取ればいいのかを再確認します。
社会福祉法人邦寿会 高殿苑	180 人	地震発生・大津波警報の発表に合わせて、施設内利用者の安否確認及び、館内の被害状況の確認を実施します。その後、施設ご利用の皆様（一部）や職員による、エレベーター使用不可を想定しての上階への避難訓練を実施し、併せて公休の職員も含め全職員（家族も）の安否確認を SNS 等を利用して実施します。また、携帯発電機の動作確認を実施します。
ガス器具ヒルズ	2 人	身体保護 避難所へ移動の確認 緊急連絡のテスト 社員の安心確認。

エル・チャレンジ	140 人	訓練内容：身を守る行動、情報伝達訓練、情報収集訓練。障害福祉サービス事業者として利用者様にわかりやすく体感できる内容で行います。
社会福祉法人仁景会 特別養護老人ホーム・養 護老人ホームすみれ苑	40 人	大阪 880 万人訓練に参加し、災害対策本部設置訓練を行います。また、BCP 発令を通じた業務継続計画の実践研修とします。
株式会社 日本介護医 療センター チェリー・ワン鶴橋駅前	10 人	現場で BCP 関連の研修は実施していますが、マニュアルを参考に実際にどの程度対応できるのか。この訓練を機会に事前の確認と共に、実践で先ず順を追って冷静に対応する。その上で内容をしっかり把握して全員で今後に生かせるように固めて行きたいと思います。
アクト株式会社	40 人	訪問看護・ケアプラン業務中に派生したものと想定し、発生時の各スタッフの行動を実際にとってもらい状況や改善点などを共有する。事前準備として、法人で作成した BCP に基づき事務所にいる場合の行動・訪問中の行動（建物構造に応じ行動を変える）・移動中の行動を周知しアラートと同時に行動してもらう。結果を共有し改善点を精査することで作成した BCP の見直しを行う。
訪問看護ステーション輝き	34 人	事業所の防災訓練の機会として実施します。
日本セロンバック株式会社	50 人	避難訓練 避難場所への移動。
有限会社不動産プラスチッ ス製作所	25 人	地震発生による待機、避難の確認、現場の被災状況確認と問題点抽出。
社会福祉法人障友会 ケ アスペースつむぎ	20 人	地震発生から大津波警報の発表に合わせて行動をする。その後は洪水（津波や河川の氾濫）を想定し建物から避難を行う。ハザードマップの確認や避難時の心構え、非常用の持ち物、連絡方法などを事前に周知。後日避難時の感想を聞いたり防災学習を行う。
株式会社 新宅工務店	18 人	訓練に連動して会社内のチャットを利用して社員全員の安全確認を行います。その後社内にて備蓄物資の確認を行います。毎年この訓練には参加しております。訓練に参加する事により防災意識を高めていきたいと思っています。
株式会社三和鋳螺製作 所	72 人	毎年参加しており、今回 3 回目なので、防災意識向上の案内文を作成し、従業員へ配布致します。
豊開発株式会社	10 人	社内にて情報共有を行い、災害発生時の行動について考える。
フジケミ近畿株式会社	20 人	毎年、防災意識向上に関する啓蒙活動を実施していただきありがとうございます。初めて実施された時は、びっくりしましたが、今ではとても有難い訓練です。地震や台風などの予期せぬ災害に備えられるよう、社内 BCP を強化していきたいとおもいます。
癒の道グループ	25 人	被災時の連絡系統が正しく利用できるかを電話またはチャットワーク(東日本大震災時も利用可能だった)を使用して連絡を入れていく。
地方独立行政法人 りんくう総合医療センター	1000 人	当院では、災害時における職員の安否確認、緊急時の職員招集を目的に医療機関に特化した災害時に対応できる情報アプリを用いて、医療サービスを継続できるよう備えております。毎年この 880 万人訓練の機会に応じて、職員招集メール訓練を当院では実施しており、職員に対してユーザー登録の啓発や災害意識を持つことの啓発に取り組んでおります。
株式会社 J.みらいメディ カル	9 人	転倒家具がないか事前チェック・安全な避難経路のチェック(エレベーターを使用せず、階段で)・避難時の注意点の共有(靴などで頭を防御、周囲への声かけ、落ち着いて行動)・避難場所の確認を行います。

株式会社 MS イノベーション 大阪事業所	10 人	地震や台風に備えて訓練に参加します。
ビーナスプラス高石	20 人	施設ご利用者様と一緒に参加させていただきます。安全に非難ができるよう、この訓練に参加させていただきますと思います。
訪問看護ステーションうさぎ	11 人	【訓練内容】・緊急速報メールに合わせて、外出先のスタッフより、ステーションへ安否の電話連絡を入れる。・ステーションで災害本部を設置。本部にてスタッフの電話連絡を聞き、スタッフ全員の安否確認をする。・ステーション近隣の訪問利用者宅へ大規模停電発生の設定の下、蓄電池を自転車で届ける。（スタッフ 2 名体制）蓄電池設置し、電動ベッドを蓄電池で作動させ、蓄電池の使用方法を確認する。
株式会社阿波設計事務所	50 人	今年度も大阪 880 万人訓練に参加し、避難訓練と備蓄の確認を行います。また、救命講習や防災体験学習を実施し、継続的に防災意識を高めます。
生活介護ライフサポート幸樹	20 人	生活介護事業所でご利用者様と職員合同で地震と津波を想定した避難訓練を実施致します。
就労継続支援 B 型 駒川てつと	5 人	店舗営業中に地震が来た時の避難経路の確認、火元の確認を中心的に訓練する。
児童発達支援・放課後等デイサービス Buddy Go!	18 人	緊急地震速報鳴動に合わせた地震による災害訓練を行います。
特定非営利活動法人オレンジ福祉会	19 人	大阪府堺市北区にある、知的障がい者を中心とした生活介護事業所として、2014 年 9 月より開所して 10 年。現在 13 名の利用者さんと 7 名の職員が 在籍しております。西除川と大和川に囲まれている当施設では、地震などの災害以外にも大雨による洪水に対しての備えも必要なため、例年より 本格的な避難知識と訓練を行う計画をしています。
はーでゅ	7 人	当日の流れを資料として事前に職員に配布 それぞれに与えられた内容を確認 参加人数が少ないので極力早くお互いの情報を交換できればと考えます。
Piinto Style 姿勢整体サロン	3 人	大地震が来た瞬間の対応や避難経路の確保を訓練予定。毎年この訓練のタイミングに非常食や電池のストックなどを確認しているので、毎日の備えと年に 1 度の確認訓練というつもりで参加させていただきます。
りんかい日産建設株式会社大阪支店	30 人	緊急メール速報を受信した際、連動して当社 BCP による災害対応体制の初動対応を訓練します。また、身を守るための行動や家族の安否確認について個々でも考える機会にしたいと思います。
NS ロジ大阪	4 人	地震津波避難訓練、一次避難場所の確認及び点呼、指定避難場所への経路確認。
丸石製菓株式会社	50 人	災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように、災害時の心がまえを日頃から持って取り組んでまいります。
株式会社ダイネツ	60 人	毎年参加することで、避難手順が定着してきました。本当に災害が起こったとき、絶対に『やってて よかった』と実感するはず。今後も継続していきたい。
鳥飼輝きの郷	5 人	利用者の安否確認・備蓄品の確認・避難所への経路確認。
社会福祉法人 いびき福祉会 貝塚いびき作業所	70 人	地震・津波避難訓練の一環で参加しています。

株式会社樹々ケア	15 人	株式会社樹々ケア デイサービス和らぎの家金岡では、大阪 880 万人訓練に合わせてご利用者様、従業員を対象に避難訓練を実施します。参加することによって防災に対する意識を高め、自然災害等の非常時に最善の判断できるように訓練を行います。作成した事業継続計画（BCP）の確認と見直しも同時に行いたいと思います。
Asue 大阪プール	4 人	館内放送訓練、利用者避難誘導訓練など。
社会福祉法人 コスモス堺東部障害者作 業所	90 人	毎年訓練してはいるが、訓練当日の時間帯は、施設退所前の時間帯、送迎車両の移動等、所内外大きな動きのある時間帯です。実際に起きた事を想定し、どのような事が発生するか、振り返りながらより良い対策を考えます。
社会福祉法人コスモス第 3 堺東部 障害者作業所ポケットリー フ	40 人	毎年訓練してはいるが、訓練当日の時間帯は、施設退所前の時間帯、送迎車両の移動等、所内外大きな動きのある時間帯です。実際に起きた事を想定し、どのような事が発生するか、振り返りながらより良い対策を考えます。
アルト有料老人ホーム グ ランツ	3 人	震度 6 ほどの地震を想定しての訓練を行います。津波も想定。避難等のシミュレーションを行い、実際にかかる時間や必要な人員、物を再確認する予定です。
社会医療法人愛仁会 スローライフおかじま	30 人	大阪 880 万人訓練の実施を機に備蓄品等の在庫と使用方法を再確認し防災意識向上に努める。
TOMODACHI 富田林	10 人	大阪 880 万人訓練に参加させていただき、安否確認、避難経路確認、作成された BCP に沿った対応が出来ているか確認を行います。
昭和化工株式会社	120 人	そう長くない将来、南海トラフ巨大地震、また巨大津波の発生も言われています。当社でも、安全衛生活動の一環として、第 13 回大阪 880 万人訓練に参加し、万が一の際に落ち着いて避難行動できるように、本訓練に参加します。身の安全の確保、プラントの停止、避難行動、工場人員・外出者・来訪者の安否確認、これらの一連の流れスムーズに行えるよう取り組んで参ります。
株式会社ハート介護サー ビス	50 人	避難訓練および緊急時の連絡対応等を行いたいと思います。
社会福祉法人あしたの会 就労移行支援事業所 ク ローバー	8 人	大阪 880 万人訓練に連動して、地震発生に対する避難訓練を実施します。また、避難訓練実施後に、全体でフィードバックを行い、南海トラフ地震等の実際に災害が発生した際に、人災・被害を最小限に留めることができるよう活用していきます。
門真市立総合体育館	10 人	有事に備え、普段から危機感を持った行動をスタッフ一同心がけています。訓練とはいえ、緊張感をもった対応を行いたいと考えています。
大阪市立下福島プール	30 人	地震を想定した防災訓練 トレーニングルーム避難訓練（2F 廊下まで避難） スタジオ避難訓練（集合し人数点呼）。
自立センターどんまい	50 人	障害者の通所施設で地震発生時素早く利用者に机の下に隠れる等指示と防災頭巾を利用者さんに着用促す。地震おさまり次第駐車場等広い場所に集合、点呼。防災頭巾の置き場所確認、持ち出し備品、備蓄品の賞味期限、数量等の確認を当日行います。
フレッシュケアアソシエ ーション	8 人	法人として 3 つの事業所合同にて訓練。利用者様の安全確認、避難経路の確認、備蓄用品の確認等を行う予定です。
株式会社 NS ロジ関西	12 人	地震津波避難訓練・一次避難場所の確認・点呼・指定避難場所への経路確認。

摂津市保健センター	12 人	身を守る行動をとる・災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板を体験利用し職員の安否確認をとる・施設内外の破損状況、施設内の被害状況をチェックリストを用いて確認する・停電時を想定し、車の非常用電源を使用する・非常用持ち出し物品の確認をおこなう ※ 本訓練への参加を既存マニュアルの点検の機会としたいと思います。
児童発達支援・放課後等デイサービス 幸樹	14 人	子ども大人を含め地域内で実際に訓練をおこないます。もしもの備えを、施設全体で学びます。
児童発達支援・放課後等デイサービス 幸樹 2 号館	14 人	児童も職員も地域内で、もしもの行動を、大阪 880 万人訓練を通して学びます。
牛根建設株式会社	3 人	地震発生後、周囲の安全を確認しつつ安全な場所へ移動。テレビ・ラジオ等で情報収集。使用可能な工具類・資材の確認。など・・・
大阪市立北スポーツセンター	100 人	毎年、大阪 880 万人訓練では、ご利用者様にもご参加いただき、避難訓練を実施しております。また、職員を対象とした消防訓練も定期的の実施し、万が一の備えをしております。
摂津市保健センター通所介護事業所	10 人	身を守る行動をとる・利用者の安全確保・確認をおこなう・災害用伝言ダイヤル 171、災害用伝言板（Web171）の体験利用を活用し、職員の安否確認をおこなう・施設内外の破損状況を確認する・停電した場合を想定し車からの電源確保をおこなう・非常用持ち出し物品の確認をおこなう。
NPO 法人こりすクラブ	30 人	地震を想定した避難訓練。
リライアンスプレイス就労支援実務センター	10 人	大阪府の 880 万人防災訓練日時に合わせ毎年センター利用者及び関係者とともに参加しています。防災意識の向上と最近の南海トラフ地震注意報などを受けて危機管理意識を高め避難経路や避難場所の確認 身の安全確保 安否確認の取り方等訓練を行い認知してもらう。
フィロソフィア訪問看護ステーション都島	14 人	BCP で策定した連絡手段が実際に機能するか確認したいと思います。
玉井商事株式会社 チークケアグループ	89 人	大阪 880 万人訓練に合わせて、安否確認、避難訓練等を実施。BCP が活用できるよう取り組みを行う。
株式会社関西都市居住サービス	170 人	安否確認システムによる訓練及び避難経路の確認訓練を行います。また、備蓄品の配備や蓄発電地を各拠点に設置するなど事前の備えも実施しています。定期的に災害等に対する訓練を実施し、社員の防災への意識向上を目指しています。
一般財団法人 富田林市福祉公社（けあばる）	20 人	今年度も大阪 880 万人訓練に合わせて、地震及び火災を想定した防災訓練並びに消防訓練を実施します。災害に対する初動体制の確認、ご利用者様の避難誘導、職員の安全確保、避難経路の確認等（シミュレーション含む）を行う予定です。また BCP 計画に基づく対応を確認し、職員の防災意識の醸成にも繋げていきます。
株式会社マーケティングウェア	40 人	コールセンターで従事するテレコミュニケータを中心に、初動対応及び二次対応、避難経路の確認をすることにより従業員の安全確保に努めます。また、今回は大津波警報が発生した場合に向けて、建物の 4 階以上に迅速に避難するための経路確認も実施します。
大阪市立東淀川屋内プール	30 人	施設ご利用者、施設スタッフで有事の際の初動確認を実施いたします。

社会福祉法人治栄会	220 人	治栄会では、9 月 3 日に実施される 880 万人訓練に参加し、職員の安全確保と迅速な対応を目的として、ALSOK 安否確認サービスを活用した訓練を実施します。この訓練では、安否確認メッセージを送信して職員の安全を確認します。今回の取り組みを通じて、災害時における対応力の向上を目指し、今後も継続的に防災訓練を実施していく予定です。
社会医療法人愛仁会 千船病院	1000 人	大阪 880 万人訓練に連動して、病院職員全員への安否確認メールを一齐送信し、安否確認訓練を実施します。全職員からの返答率 100%を目指します。
木村国際行政書士事務所	3 人	避難場所までのルートの事前確認、帰宅困難時の対応方法の確認、お客様への連絡と今後の対応についての取り決めなど。
カイゲンファーマ株式会社	330 人	9 月 2 日の朝礼にて、災害の日にちなんで、南海トラフ地震や災害対応について説明を行う。大阪 880 万人訓練も紹介し、会社での取り組みとして、大阪 880 万人訓練に合わせ、全従業員で安否確認システムでの報告訓練を実施する。
株式会社ソレイユ BASE FAMILY	5 人	訓練当日は、利用者様が就労中に地震が発生したことを想定し、利用者様および職員の安全を確保するための訓練を実施します。事前に避難経路、備蓄品、緊急連絡先の確認を行い、体制を整備してシミュレーションをし、訓練実施後は、全員で振り返りを行い、災害がいつ発生しても落ち着いて行動できるよう取り組みます。
医療法人社団歯英会 ひがしデンタルクリニック	30 人	外来診療中、訪問診療中における患者さんの安全確保や避難経路確保と本部との安否確認実施 自社だけではなかなかできない実践訓練なのでとてもいい機会だと思います。
アイネットケアサービス	60 人	BCP の実践に向けた訓練の一環として、緊急連絡網が効率的に機能したかどうか、安否確認の収集状況、対外的な取引先との連携について検証予定。
上新電機（株）Joshin web ショップ	150 人	常に災害が発生した場合の対応を開発し地震発生の際に机の下で身を守るために机の下に入られるかどうかや、避難場所の確認津波の際は六階以上に避難する。又、火災が起きた時の避難経路の確認を含めた訓練を毎年実施。その際はビル全体に緊急災害発生放送を流すと同時に各避難誘導、逃げ遅れ確認、消化隊など事前に決めている担当役割を行う。避難後、点呼確認を行い逃げ遅れなどの確認を再度行う。とにかく意識を常にもち人命優先を心がける。会社全体としても常に意識高く持っている。
大東洋グループ	200 人	災害に備えて準備しておきたいです。
河内長野市立福祉センター「キタバ錦溪苑」	20 人	当センターでは、大阪 880 万人訓練に合わせて避難訓練、チェックシートを用いて建物の被災状況を確認および感染対策も含む避難所としての 受け入れ態勢の確認を行います。
クローバーケアプランセンター福島	5 人	情報伝達訓練・避難訓練。
アーカスケアセンター野江	6 人	デイサービスのため、スタッフとご利用者様での訓練です。緊急連絡先の確認や、スタッフの動きのシミュレーション、垂直避難やできれば階段を使つての避難訓練など 予定しています。
コスモス	12 人	地震発生時の訓練や一時避難場所の確認、また地震や津波への備えについての学習会及び職員研修を実施する予定です。
株式会社 Tondo	7 人	大阪 880 万人訓練に合わせて、BCP（事業継続計画）の初動対応について確認します。

株式会社ソレイユ	2 人	弊社では、「大阪 880 万人訓練」の開始時間に合わせて、命を守る行動の実施と、安否確認の回答フォームを使用し各部署ごとに安否確認をいたします。また、事前に事務所内の家具等が倒れそうな箇所、防災セットの内容の確認（賞味期限の確認を含む）を実施いたします。
社会福祉法人河内長野市社会福祉協議会	100 人	大阪 880 万人訓練を通して役職員および利用者等自身の身を守る行動を行うとともに、避難時および災害発生時の部署間連携および被害状況の確認等を行います。連携部署・団体 企画総務課、地域福祉課、相談支援課、在宅福祉課、市立福祉センター「キタバ錦溪苑」、市立障がい者福祉センター「キタバあかみね」、河内長野市民生委員児童委員協議会。
一般社団法人堺市獣医師会	50 人	880 万人訓練に合わせ安否確認の訓練を実施します。
株式会社大谷精工	40 人	避難訓練 改めて少しでも危機意識を持つ機会をつくる。
近畿生コンクリート圧送協同組合	30 人	「大阪 880 万人訓練」にあわせ、ハザードマップ、避難経路の再確認などを近圧協でも実施します。組合員への普通救命講習の普及や災害用の備蓄など、日ごろから災害に備えておくことで、被害を最小限に抑えるよう努めます。
株式会社 東住吉介護センター	20 人	BCP の一環で避難訓練を行います。
河内長野市障がい者基幹相談支援センター ピアセンターかわちながの	50 人	河内長野市立市民交流センターキックスにて基幹相談支援センター主催研修会を実施中。50 名程度の研修中の地震発生を想定。グループワークの最中に発生時間となるので、アラームが鳴り次第研修を一旦中断し、テーブル下に避難し、グループワークメンバーの安否確認を行った後、避難経路の確認を行う予定。その後、インターバルを設け、参加者の所属する各事業所でメールや電話などで事業所の対応をしていただくよう促す。
天王福祉会サンライズ	60 人	大阪 880 万人訓練に連動し避難訓練と安否確認訓練を行います。
東京書籍株式会社関西支社	50 人	防災士を中心に避難方法と連絡方法の確認、備蓄の確認を行います。
介護老人保健施設ヴァンサンク	45 人	まずは自身の身の安全を守る行動をとる訓練に役立てております。発報時点で自分が安全と考える場所を見つけ出し（予め探すことを含む）その場への移動や揺れている間の安全確保方法等を考える機会に役立てています。
ニチアス株式会社 大阪支社	150 人	南海トラフ地震や台風の訓練について大阪支社、 全社で安否確認システム訓練を行っています。
渡辺工業株式会社	24 人	弊社は和泉市で農業機械部品の組立を行っています。初参加になりますので今回を機に防災訓練計画書を作成し、事前に自分達のエリアにおける想定被害を把握・周知しました。当日はメールの合図に合わせて 1.身の安全確保 2.指定した避難場所へ避難 3.安否確認（点呼）4.付近の避難場所の確認 5.感想・気づきなどの共有の順で実施予定です。訓練で上がった意見を基に自社の危険箇所、今後準備が必要なモノ・コトを洗い出して実際の災害時に備えます。
大陽日酸堺事業所	20 人	構内で避難集合と点呼の訓練を実施致します。
セントポリア新森公園管理組合	1 人	大阪 880 万人訓練のポスターを掲示し訓練への参加を呼びかけ

ブルーム北加賀屋	20 人	命を守る。
医療法人 恒 尚 会	180 人	初めての参加となりますので、本年度は実際の災害時に備え、職員の安否・居場所・出勤(臨時招集)可否につき確認を行ないます。
なかずみ薬局	5 人	スタッフ全員のライン等での安否確認。
株式会社ピアてらす 大阪 守口事業所	5 人	合図に合わせて初動対応の訓練を予定しています。また、実際に避難場所へ行って避難経路の確認を行います。
訪問看護ステーションパー ム茨木市	15 人	あしたは外回りでみんながばらばらでいる環境下での安否確認を中心に行いたいと思います。
株式会社柏原歯車製作 所	50 人	1. 避難訓練 2. 水消火器訓練（新入社の社員） 3. 119 番通報訓練
医療法人恵富会 めぐみ 歯科	10 人	880 万人訓練に臨むに当たり、まずは身を守り、患者さまとスタッフの無事を確認しながら非難することの訓練。全スタッフの安否確認、帰宅対応の確認。防災グッズに不備がないかなど再確認をします。
社会法人 あさか会訪問看護ステ ーションみち	16 人	当日は事務所の災害訓練に位置付けました。メール配信に伴い、事務所、訪問中において安否確認、避難先の確認、事前に避難持参物品確認をする予定です。行政的に避難先に持参しなければならない最小限の物が示されていると参考になります。
日本電音株式会社	170 人	訓練メールに合わせて、地震発生・出火を想定した全社総合訓練を実施します。
おかちゃんケア	5 人	BCP マニュアルは作成済。具体的な訓練の実施内容については思案検討中。
株式会社住之江工芸 美原工場	53 人	これからも安全第一で社会貢献できるよう、社人全員が笑顔で毎日出退勤できるよう一致団結して行います。また当社では毎年 12 月消防署の方に来ていただき 避難訓練等行っており、常駐衛生管理者による週 1 回の巡視も実施しております。
トモエグループ	50 人	毎年消防署におねがいし避難訓練を行っています。
株式会社 福々	4 人	初めての取り組みとなります。不測の事態に備え、スタッフ・ご利用者様ともに、避難所や避難経路の確認等に取り組んで参ります。
社会福祉法人慶徳会 見付山めぐみの里	10 人	あらかじめ避難経路や職員の連絡手段を確認しておく ・倒れたり、避難経路を塞いだりするものが置かれていないか点検する ・訓練開始に合わせて、その場で取るべき行動を実施する（頭部を守る、身をかがめる、高齢者を安全な場所に誘導する） ・火元の確認を行う ・避難状況を把握する（点呼、被災状況の確認、情報収集） ・総評。
一般社団法人大阪福祉 援護会 就労継続支援 B 型事業所あすなろ plus	8 人	南海トラフがいつ起きるかわからないので事前に訓練をしておくことで災害時の避難等意識をしておく必要があると考えています。地震発生、津波による避難を想定して避難場所の確認も把握して取り組みたいと思います。
特定非営利活動法人 NPO 堺市グループホーム システム研究機構	10 人	【避難経路確認訓練】各フロアにおいて、指定された避難経路を確認し、速やかに避難できるようにする訓練です。避難ルートの周知と、緊急時の行動マニュアルの再確認を行います。【緊急連絡網確認訓練】社内外との連絡手段を確認し、緊急時に迅速に情報伝達ができるよう、連絡網のテストを行います。・避難経路図の確認と掲示。・緊急時連絡先リストの最新化。・各自の持ち物（防災グッズなど）の点検と準備。
ハート介護サービス豊中	26 人	従業員に周知し、当時は安否確認を行います。

株式会社大阪祭典	115 人	エリアメール/緊急速報メールが届いたあと、会社で導入しているチャットアプリ（LINE WORKS）で安否確認練習。15 分で 80%以上の返答を目指します。
アルファビータジャパン株式会社	5 人	防災訓練の一環として参加。
ハート介護サービス弥刀	20 人	メッセージ→訓練
合同会社 start 結 KK 就労継続支援 b 型	15 人	作業所での初めての訓練です。地震や津波の訓練が出来て良かったです。
北王子地区御祭禮団体	300 人	南海トラフ巨大地震に対する、危機管理と避難意識の向上を図る。
大阪医科薬科大学三島南病院	400 人	大阪 880 万人訓練に連動して、安否確認訓練・災害情報入力訓練を行います。
佐々木産業株式会社	25 人	火災の避難訓練は定期的に行っているが地震の訓練はしたことがないので大阪 880 万人訓練にて行うことを決めた。
SKO 株式会社 QMS 委員会	38 人	太平洋沖を震源とした地震発生を想定した避難訓練を実施します。BCP 災害マニュアルに基づき、地震発生時の行動や発生後の避難行動についてチェックを行います。
フェリシテ	10 人	当日は利用者様と職員で実際に避難訓練を実施します。
サントリー箕面総合トレーニングセンター	10 人	体育館空調の冷媒（フロンガス）が漏れたことを想定し、施設内への告知放送、機器の電源電源 OFF、避難を行う。
株式会社 大阪鉛錫精錬所（西島・佃・尼崎）事業所	150 人	大阪 880 万人訓練に合わせて、今回より参加させていただきます。今回の訓練によりどのような対応が問題点なのかを検証し今後の訓練実施につなげたいと考えております。
就労支援事業所 pep	10 人	年に二回の地震や防火訓練を行っており、今回もその一環として実施したいと考えています。
就労支援事業所わんステップ	15 人	年に二回は地震や防火訓練を行っており、今回もその一環として訓練を行いたいと考えています。
株式会社乾酒店	25 人	社内の災害用 LINE グループにて、社員の安否確認訓練を実施します。
豊中市ニノ切温水プール	4 人	日頃から防災訓練を実施しておりますが、今回は定休日（火曜日）での開催となりますので、出勤職員のみ訓練となりますが 避難経路の再確認及び消火栓等の場所の確認をさせていただきます。
大陽日酸石津地区協議会	7 人	構内の 1 次避難場所に集合、点呼確認した後に、事業所内高所設備へ移動する訓練を実施します。
ロータス ケアプランセンター もりぐち	4 人	先日の台風は被害におよびませんでしたが、やはり日頃の訓練が重要だと感じ、参加させていただくこととしました。
田辺学童保育クラブ	26 人	今年度初めて参加登録のほうをさせていただきました。学童保育においても先月発令された南海トラフ地震臨時情報を受け、今一度防災意識を高め、また通われる児童及び職員の安全を改めて考える機会になるよう訓練に努めて参ります。
エビス電子株式会社	10 人	地震の避難訓練 ・初動対応確認 ・避難経路と所用時間の確認 ・従業員安否確認。
NPO 法人介護支援の会 松原ファミリー	14 人	毎年当訓練に連動参加し、災害訓練を行っています。地震時の耐震防御姿勢、屋外への水平避難等行っています。今年も例年のように冷静に行動し安全避難を目指します。

デイズMinoh	17 人	子どもたちにわかりやすく伝えるための工夫いたします。
梅田電機株式会社	40 人	実施内容： 事前に社員全員に避難方法を通知。訓練発報に合わせて全員で屋外退避。避難にかかった時間を計測し、事後に訓練次第の改善点を打合せ。
訪問看護ステーションなのはな	5 人	発災時からの指示命令系統、BCP 策定後のデモ活用を確認します。
フォーライフ訪問看護ステーション	17 人	災害時のシミュレーション、スタッフ間の安否確認、BCP 訓練の一貫として参加します。
カラフル大阪	15 人	当事業所は視覚障害者の支援施設であり、所在ビルでの非常階段の確認、避難所までの道のりの確認、防災知識のレクチャーなどを 行います。視覚障害者へのスマホやガラケーでの緊急速報メールの画面確認の支援を行います。
有限会社大成電気通信	3 人	避難ルート、避難場所を事前に確認 訓練開始で、机の下にかくれる。
燦スマイル中百舌鳥壱番館	12 人	当施設では、介護の必要な高齢者が主体となって暮らしている、サービス付高齢者向け住宅です。そこで暮らす方々が地震や津波、台風等それらに伴う停電等に被災したとき、どのような手段で安全に逃げるか、停電中であっても安全に過ごせるかのシミュレーションを行います。 1.地震が起きた際、ハザードマップにて津波が来るかどうかの確認。また津波が来るのであればどの位の規模の津波が来るのかを確認。 2.津波が来るのであればハザードマップ上、最大何メートルの津波がどの程度の時間で来るのかを確認。 3.1 階部分が埋まる津波（3m）が来ると予測された場合 1 階利用者 10 名程度を 2 階へ垂直避難。但しエレベーターが使えないと仮定して避難行動を行う必要がある。2 階へ 1 人の利用者を避難するのに 1 人当たり平均 15 分、10 人居る場合は 150 分を避難に要する。津波到達時刻にもよるが、到達時刻が 150 分未満の場合、トリアージも考えて置く必要がある。 4.自然災害全てに言えることだが、その後インフラが停まる可能性がある。非常食、生活用水を含む水等の備蓄確保が必要。 ※訓練内容としては机上訓練とはなるが、地震が起き津波が予想された場合に 2 階へ利用者を避難させる垂直避難訓練及。また 3 日間インフラが停まると仮定し備蓄物資の再確認を行う。
住吉神ノ木郵便局	8 人	出口の確保、お客さま誘導、危険物、落下物の確認、避難場所の確認。
株式会社猛建設	6 人	はじめて会社での避難訓練を実施します。
古林工業株式会社	97 人	避難訓練および社内自衛消防隊による徒手搬送法の実演。
医療法人 仁泉会 阪奈病院（事務部）	5 人	初動対応についての確認、及び安否確認訓練を行います。
大泉物流株式会社 大阪営業所 曳船・舢舨グループ	10 人	津波に関する曳船・舢舨の係留確認と避難場所への避難と各船長(家族を含む)の安否確認、また、事務所系は避難場所への避難と安否確認 遂先日台風 10 号と同様に緊急確認連絡ルートにて各人(家族を含む)の安否確認と曳船・舢舨の異常確認を行う。
なごみ薬局心斎橋店	2 人	患者さんを誘導できるようスタッフがまずはしっかり訓練に参加します。
東陽精工株式会社	30 人	初めての試みです。
ユーアイニクス株式会社	29 人	当日の訓練は以下をおこないます。アラート受信確認、社内デジタル掲示板／伝言ダイヤルへ登録確認、地震後を想定してのグループ LINE での安否確認の実施。
住友不動産西梅田ビル	100 人	大阪 880 万人訓練に合わせビル全体の防災訓練を実施します。

わらヶアプラン	4 人	身をまもる行動・事務所（単独）の場合→近隣住民と避難経路確認。（今回は商業施設にてワーキング中）アルプラザ店舗での避難経路確認。・上階へ実際に避難・家族安否確認、事務所（2F）まで戻りBCP ファイル記載のリスト順に利用者の安否確認。
那須電機商事株式会社	6 人	当社は毎回、事前予告せず、ごく一部の人だけに知らせて参加しています。災害はいつ起きかわからず、事前に予告すると開始時間に自席にいがちなので、電話中、外出、会議或いはトイレにいる時等様々なシーンで災害が起きるかもしれないことから、社員に危機意識を持ってもらうためです。当社は沿岸部の 4 階にあるので、揺れが収まったら 1 階に集合し、津波警報と共に 4 階へ駆け上がる訓練をしています。
ウツエバルブ株式会社	7 人	訓練内容として、弊社の BCP に基づき総務部員 7 名による命を守る動作、安否確認連絡簿の見直し、津波避難ルート再確認、災害備蓄品の保管確認等を行います。また地震・津波被害想定に応じた避難訓練の実施計画を図ります。
もりのこクラブ	3 人	大阪 880 万人訓練に連動して、避難訓練を実施します。事前に非常持ち出し袋の確認と、避難経路の確認をします。
あいラブ天王寺ヶアプランセンター	10 人	感染症や災害の発生時の BCP 訓練として参加させていただきます。
アトリエペンライズ	9 人	施設にて個々の避難場所（机の下など）や経路を確認し、津波を想定して二階にて待機。その後、避難場所の小学校まで徒歩で行き、経路を確認しました。年 3 回実施しています。
ワンダーフレンズあべの	10 人	障害者支援（就労継続支援 B 型事業所です）最近、災害の情報が耳によく入ってきます。利用者様も不安がられていますので、訓練に参加する事で少しでも不安が軽減できればと思い参加させていただきます。
関目つどの広場うたたね	15 人	子育て支援施設「関目つどの広場うたたね」に遊びに来られたママと赤ちゃんが安全に避難できるように、安全確保、安全確認、避難誘導、ヘルメット着用、点呼確認を実施します。
ひよこ作業所	30 人	利用者さん・一部職員には、訓練のことを知らせずに実施します。普段の訓練同様、落ち着いて取り組むことを心がけます。
（株）オレンジハウス オレンジハウス・ナッティー	15 人	訓練放送からのお客様避難誘導訓練のほか、スタッフの報告・連絡の迅速化・効率化を実施する訓練を行います。
株式会社アルタス情報システム	40 人	緊急時の社内対応ができるのか、検討するいい機会です。
日本電設資材株式会社	8 人	事前に訓練だと分かっているつもりでもやっぱりアラートが鳴るとビックリして焦ってしまいます。年に 1 度このような機会を作っていただけるのは助かります。
天神の森ヶアプランセンター	3 人	災害想定し日々勉強しております。宜しくお願いいたします。
愛とまごころ訪問看護ステーション	17 人	営業時間中の発災時に取るべき行動の把握。訪問中であれば利用者安全確保後にステーション本部に情報共有。訪問中利用者に対しては、安全な場所・避難の必要性の確認・避難場所の確認・持ち出し物品の確認を行う。その後の訪問や安否確認行動の確認。事務所内では BCP シートを利用し情報収集。

淡路ケアプランセンター	5 人	事業所で発災した場合、職員の身の安全確保を第一に考え、安全に避難する方法確認。様々な情報源から地震・津波発生情報を認識し、近隣にある併設施設へ避難行動ができるようにする。
大勝建設株式会社 中島大橋作業所	3 人	場所へ移動（3 人点呼後に開始） 準備品：ヘルメット、安全靴、避難袋（手袋、タオル、水(500mm/l)、ティッシュ、除菌ウェットティッシュ、ライト）。
淡路福祉サービスステーション	40 人	通所介護（デイサービス）の事業所の営業中であり、地震発生時に自身の安全確保のうち、大津波警報発令が発令された場合、水害時の行動要領に基づいて 5 階建ての 5 階に EV や階段を使用し避難する。今回は実際の避難は行わず行動手順のみを利用者と職員に確認とする。また、避難の際に持ち出す携帯電話や PC、利用者名簿、蓄電池等のチェックも行う。
丸二倉庫株式会社 NBL PLAZA	120 人	受信状況の確認と営業所内避難訓練を実施。
Groz-Beckert Group	20 人	備えとして、避難場所や避難ルートを確認、非常持ち出し品や備蓄品を確認、災害用伝言ダイヤルなど連絡手段を確認 など 当日 訓練開始合図に併せて、ヘルメットの装着、机の下に隠れる、エリアメールと緊急速報メールの内容を確認、非常飲料の在庫と状態確認、やってみたことを踏まえて反省。
特定非営利活動法人サンスクエア	10 人	洪水・火災についてはこれまで訓練をしたことがありますが、地震の避難訓練は初めてとなります。障害者の通所施設において、利用者さんそれぞれがどのように反応されるのか、またスタッフが必要な災害時にどう協力し、利用者さんをどうサポートして避難誘導するのかを、あえて事前打ち合わせなしで訓練する予定です。今後、改善できる問題点をいくつか発見できるか、貴重な訓練となりそうです。
ワークスクールのあ	35 人	避難訓練を連動して行います。備えとしては、防災グッズを玄関に誰でも分かりやすい様に置いてあります。障がい福祉施設（自立訓練、就労移行）ワークスクールのあとして、1 人 1 人が意識を持って意思疎通を図り、その都度共有し何事も起きない様、日々訓練に取り組んでいます。
城南産業株式会社	20 人	災害による緊急通報訓練を実施 荷主・充填場・運転手と連携して連絡を取り合い、いざ災害が発生した場合、迅速な対応をとれるよう訓練を通じて行動したい。
医療法人嘉誠会 介護老人保健施設ヴァンサンク	45 人	本訓練と連動して、まずは身を守る行動をとる。日頃から安全だと自身が考えている場所に速やかに移動して身を守る体制を図る。
ホテルビナリオ梅田	9 人	災害時の案内確認。
医療法人有光会サトウ病院	70 人	地震の揺れを感じたら、自身の身の安全を確保、その後、患者さんの安全安否確認、安全対策本部に避難状況、患者状況の他、被害状況の 報告の訓練を実施する。
FSK 大阪	4 人	避難経路確認。
とよなかスポーツみらい創造パートナーズ	150 人	地震発生後の安全確保及び避難誘導訓練の実施 応急手当の確認 災害備蓄品の確認 ハザードマップの利用者との相互確認 巨大地震発生時の対応方法のしおりを作成し利用者への配布 メッセージ 巨大地震が発生したとしても慌てず迅速に安全確保・避難誘導が出来るように取り組んでまいります。

【学校関係】

名称	取組人数	取組概要
社会福祉法人 弘友福祉会 あおぞらこども園	110 人	訓練開始の放送→身を守る行動をとる。（机の下に隠れ頭を守る。）→人数確認→空調・電気を消し、カーテンを閉めたまま窓・ドアを開ける。→余震の恐れがあるため、ヘルメット・防災頭巾をかぶり、そのまま保育室で待機。→余震がおさまったら、第一避難場所へ避難。
東光こども園	235 人	毎年、参加させて頂いております。近隣の中学校と連携をとり訓練しています。この日は中学校のカリキュラム的に先生方の助けを得て行っています。中学生とは合同訓練を行っています。中学校まで逃げたらお兄ちゃんたちが一緒に逃げてくれる。通りかかった時、災害が起こったら助けてほしいと伝え続けて 10 年。助けてもらう立場だった子が、今助ける側となって活躍してくれています。隣に隣接する当法人の老人ホームにも幼児クラスが逃げています。そして、この日の給食は、その日の食材を使って作る豚汁と、お皿が使えない時、自分でおにぎりが作れるように、ラップを使ってのおにぎりを食べています。5 歳児は園が倒壊した事を想定し、玄関で食べています。まだまだ地域一体とまでの訓練はできていませんが、学校のカリキュラム等も含めて、全体的に取り組むようになればと願っています。10 年経って、中学生だった子が地域に戻ってきてくれています。保護者となって戻って来てくれています。地域に周知していくように、取り組んでいきたいと思います。
アスク曽根南保育園	85 人	園内から広域避難場所への避難訓練を行います。
鴨谷学園 鳳幼稚園	300 人	非常時にも円滑に園児の引き渡しができるように訓練をします。
学校法人 藍野大学	3000 人	本学では大阪 880 万人訓練に合わせて、セールスフォース・ジャパン社と共同開発をした Slack 安否確認システムを利用して学生・教職員全体を対象とした安否報告訓練を実施します。
社会福祉法人裕榮福祉会たちばなこども園	200 人	当園では防災委員を中心に避難訓練(火災・地震・水害・不審者)など様々な内容で実施しています。また大学の先生や学生と実際に地面が揺れる、物が落ちてくる、落ちているものをよけて歩く、暗闇を歩く、煙を感じるなどの疑似体験を中心とした「防災保育」にも力を入れています。職員間では見取り図を使用した「図上訓練」も行っています。今回のような公共の活動にも積極的に参加することも大事にしています。大阪 880 万人訓練では一斉に携帯電話が鳴ることもあり、意識を高めて参加できるのでありがたいです。
好文学園女子高等学校	850 人	全校生徒、教職員による防災訓練と高所非難の経路確認及び教職員の生徒避難誘導訓練を実施する予定です。
(社福)なみはや福祉会 大阪市立 平野西保育所	19 人	例年長児が参加させていただいています。大規模地震を想定し、施設内での一時避難の後近隣の小学校(災害時避難場所)までの避難を行う予定です。
大阪電気通信大学	400 人	今年度も参加します。学生及び教職員ともども貴重な訓練機会とします。・安否確認・シェイクアウト・緊急災害対策本部設置。
大阪府立北摂つばさ高等学校	700 人	地震発生を放送後、安全の確保等を指示、その後エリアメールの受診、内容確認、安否確認メールの送信をさせる。最後に放送で防災学習、アンケートで振り返り。

国立大学法人大阪教育大学	5600 人	本学では、大阪 880 万人訓練に合わせて、学生・教職員全員を対象とした安否報告訓練を実施します。
はるみだい保育園	160 人	880 万人訓練の流れに沿って園庭に避難し、その後緊急避難場所である近隣小学校へ避難します。
泉南市立 砂川 小学校	560 人	例年参加させていただいています。当日は、時間に合わせて児童と教諭等が訓練として校庭に避難します。その後、事後指導を行い、学校全体として安全教育を行っていく様にします。いついかなる時も「自分の身を守る」事に重きを置いて、緊急時に対応できる様に参加したいと思います。
社会福祉法人 船橋福祉会 船橋保育園	160 人	保育園では以前から【大阪 880 万人訓練】の実施時間が調整出来れば、同日に同じ内容で避難訓練を行っています。地震だけでなく、大津波も想定される訓練のため、3 階屋上まで避難を行います。また、本来の災害であれば、長時間の避難が想定されるため、避難バックや非常食等を準備（確認）する予定です。日頃から行事予定や内容等を園だよりやよい子ネット等で保護者へお伝えしていますが、今回の【大阪 880 万人訓練】へ参加を登録（周知）する事で、参加する職員・子どもだけでなく、保護者や地域の皆様の防災への意識が高まり、訓練の大切さを共有できればと思っています。
堺市立上神谷小学校	180 人	ワンポイント避難訓練として、サイレンを鳴らし一時避難をする。今回の避難状況を児童一人ひとりが振り返る時間を持ち、いどこで地震が起こっても自分の身を守る行動ができるように日ごろから気をつける。例年時間帯も合わせて訓練をしていましたが、今年は時間をずらして午前中に実施します。
大阪私立巽小学校	350 人	避難訓練→地域ごとの集団下校を予定しております。夏休み中に南海トラフのニュースもあったので、災害に対する意識は高まっていると思います。
大日保育園	60 人	毎年大阪 880 万人訓練に参加しています。保育園でも毎月火災、地震、洪水等の災害時の避難訓練をしていますが、この日は職員の携帯電話から園内にエリアメール配信が鳴り響き、いつもとは違う環境での訓練は職員、子ども達にとって良い経験になると思います。災害発生時に落ち着いて冷静な判断・指示を出せるように訓練していきたいと思います。
社会福祉法人 淳風会 西保育園	80 人	災害訓練として、非常食体験を行います。幼児組は自分でアルファ米に水を入れ、作って食べます。乳児組も食べてみる体験をします。他にも簡易トイレに座ってみる体験等を行います。
愛染園南港東保育園	72 人	事前には、地震がきたらどうするのか？命を守るためにはどうするのか？と職員やこどもたちと話し合い、行動していきたい。訓練に向けては いざという時に備えて、訓練に全園児で参加します。
幼保連携型認定こども園 常磐会短期大学付属いすみがおか幼稚園	170 人	例年、毎月の避難訓練に加え、880 万人訓練に参加しています。今年度は 15 時発生のため、0-1-2 歳児と 3-4-5 歳児の預かり保育の子どもたちと職員とで訓練を行います。非常時の合図を聞き、身を守り、防災頭巾を被って園庭に避難します。
あろんていあきつ真法院町保育園	80 人	今回初めて乳児も参加させていただきます！ お昼寝明けの難しい時間ではありますが、安全に避難できるよう、一生懸命取り組みたいと思います。

ろばのこ保育園	165 人	880 万人訓練に従って避難訓練を行います。その際、火災が発生したことを想定しての訓練を行います。また保護者に訓練の事を通知し、お迎えの際に本人確認を行いながら引き渡しの訓練も行います。
ほまれ保育園	15 人	緊急地震速報を活用した訓練を実施予定。
東大阪大学敬愛高等学校	800 人	目 的 生徒・教職員が、様々な情報源から地震・津波発生情報を入手し、地震・津波発生時に自らの身を守る行動に繋がられるよう、防災意識の向上を図る。実施手順 (1)校内放送 15 時 00 分 (地震発生) 訓練開始 教頭「地震が発生したとして、ただ今より避難訓練を開始します。これは訓練です。事故の起きないように注意しなさい。それでは今、大きな地震の揺れがあったとして、一度机や椅子を利用して体を落下物から守る姿勢をとりなさい。この後、校内放送で一斉に指示があります。放送の指示があるまで、そのままの状態で待機しなさい。」(2)校内放送 15 時 03 分 (大津波警報の発表) 緊急速報メール / エリアメールの配信 教頭「大津波警報が発令しました。慌てずに行動しなさい。今、大きな揺れが一旦おさまったとして、今から教室への避難を開始します。自教室にいる人は、自席に着席した状態で待機しなさい。自教室以外にいた人は、教室への避難を開始しなさい。」(3)教職員の移動・生徒誘導 担 任：自教室に移動し、座席にて点呼・確認 担任以外：3 階～5 階に避難し、避難している最中は、事故の無いように生徒を誘導 (4)点呼報告・動画鑑賞 担任 → 学年主任(学年控室) → 教頭 (内線 208) → 校長 → 生指部長 放送にて諸注意 (生徒会室) その後、教室にて防災の動画鑑賞。
ぽっかぽか保育園	30 人	地震発生による避難 大津波警報発令による行動確認。
すまいる保育園ほほえみ	20 人	午睡時間になるので今までしていませんでしたが、南海トラフ巨大地震がくるかもしれないので、今回初めて参加します。特に事前に用意せず、試してみて反省点を話し合い、見直しに使いたいです。
すくすく保育園	155 人	地震、津波に対しての訓練。地震の通知が来たら頭や体を机の下や布団等で守り、指揮をとる先生の指示が入るまで静かにその場で身を守り待機する。揺れが収まったら津波から身を守るため、先生の指示に従って安全に屋上へ避難をする。落ち着いて訓練に参加できるようにしたいです。自分の身を自分で守れるよう、日々の避難訓練や災害訓練で大切なポイントを今後も伝えていきます。
学校法人古武学園 高津理容美容専門学校	500 人	避難訓練実施 災害内容によりどのように身を守るのかの確認 (机の下、高い所に避難など) その他、自宅までの経路確認など学校全体で行っていく また学生及び職員人数分の水、簡易トイレ、非常食等の準備をしている。
アポロンキッズうえまち保育園	25 人	毎月実施している避難訓練に加えて、より実践的な訓練の機会とします。
学校法人共立学園 認定こども園新光明池幼稚園	350 人	登園では、園児を含め毎月実施している地震避難訓練を 9 月は大阪 880 万人訓練の日程と合わせて行っています。園児には自身の身の守りかたや避難の仕方などを丁寧に伝え万々に備えています。
宣真高等学校	1050 人	南海トラフ地震発生を見据え、避難経路の確認、また、もしもの場合の地震の備え、防災テクニックなどの学びを行います。

大阪府立阪南高等学校	800 人	880 万人訓練の機会を活かし、本校としても下記訓練を実施します。 1) 880 万人訓練の趣旨確認 各学級担任から訓練の趣旨を説明 2) 発災時の対応について確認 発災時、そのとき自分がいる場所によって、自分の行動をどうすればよいか考える 3) 安否確認登録訓練 本校所定の「安否登録システム」への登録訓練の実施。
井高野小いきいき放課後事業	30 人	小学校の放課後に子どもたちを安全にお預かりできる「子どもの居場所」として毎日奮闘しています。開始時間帯からまだ低学年生お子さんしかお預かりしていないように思われますが、同時に井高野小学校も訓練されますので、訓練に積極的に参加して日頃マニュアル化していることを点検・確認していきたいと考えています。
なのはなこども園	177 人	地震、津波（伝達：非常ベル、放送）・消火訓練（ねらい）・地震から身を守る方法を再度確認する・防災頭巾を自分で被る・全クラスが内階段を使用して避難するため、落ち着いて行動出来るようにする（内容）・保育中、強度の地震発生、津波警報も発令・館内放送で避難指示を聞く。指示に従い、保育士が子ども達の人数把握と安全を確保する。館内放送で津波の恐れがあることを知る。内階段を使用し 4 歳児、3 歳児、乳児クラスの順番で 4 階遊戯室へ避難する。（4、5 歳児クラスから避難のヘルプに出る。）
OBP キッズオアシス	30 人	避難訓練をした後、引き渡し訓練を行います。
学校法人賢明学院小学校	350 人	エリア内放送（15 時 00 分）→校内放送（15 時 01 分）→大津波警報の発表（15 時 03 分）→揺れが収まり次第、避難（15 時 03 分）※避難方法は別記 →避難確認（人員点呼・負傷者の有無などを確認）→講評放送（校長） 訓練終了後、Power Point で振り返りを行う。
慶徳会 子どもの家	60 人	避難訓練、児童・職員の安否確認、職員の出勤可否の確認
大阪国際教育学院	300 人	本学院は日本語学校として、留学生の防災意識高揚のために本年 7 月、阿倍野防災センターで研修を行いました。また、9 月末には地震発生を想定した避難訓練も計画しております。大阪 880 万人訓練につきましても、参加登録の上、当日はシェイクアウト訓練ではありますが実施したいと考えております。
学校法人茨木若竹学園 サニー幼稚園	30 人	毎年 880 万人訓練に参加しています。今年は 15 時発生で降園後のため園児全員での参加ができないので午前中に防災訓練を全員で行い、15 時は預かり保育の子どもたちと職員とで訓練に参加します。いつもの防災訓練と同様に安全に注意しながら防災頭巾を被って園庭に避難します。
浪速高等学校・中学校	3250 人	高校は大地震による出火、中学は大津波を想定した避難訓練、及び防災関連の授業を行います。3000 名を超える生徒と教職員が避難場所にスムーズに移動できることを目標にしています。
社会福祉法人どんぐり福祉会 小規模保育園どんぐりの うち	25 人	保育園で保育中に大震災が起こる想定で避難訓練を行う予定です。大地震で避難してから、園舎が危険なので避難場所に逃げるために、靴や避難リュックを背負って園に出るまでを想定しています。園児が混乱しないように、保育者が慌てず落ち着いて行動できるように避難訓練を行いたいと思います。
大阪学院大学高等学校	1000 人	津波想定のため、校舎 2 階スペースを地域住民のために空けて、在校生を 3・4 階へと避難させます。

門真めぐみ幼稚園	200 人	大津波警報が発令されたという設定で、階上への避難訓練を実施予定。
東三国かいせい保育園	120 人	午後のおやつ時間に地震発生となるため、いつもと同じように机ではなく、シートなどを広げて提供する訓練を行う予定です。保護者にも緊急時の連絡ツールの参加をお願いして、連絡ツールの確認も行います。
学校法人長居幼稚園きりん保育園	100 人	最近自然災害があちこちで起こっているため園児たちの命を守るという意識の下、しっかりと訓練に取り組みたいと思っています。教職員は事前にマニュアルの再確認をし、毎月行っている避難訓練の反省を生かして安全、迅速に避難できるよう準備を行います。
専門学校ベルランド看護助産大学校	350 人	学生の防災の意識を高めるため、消防署からの防災講話、避難訓練を毎年実施しています。880 万人訓練では夏期休暇中にあたる為、実際の大地震等を想定して学内の安否確認のアプリを発動します。学内への発信だけでなく、家族間の安否の確認のツールを考える機会としています。
天王こども園	230 人	880 万人訓練までに各月でも避難訓練を実施しています。これまでに津波や洪水を想定した訓練も実施経験があります。今回の訓練では、緊急速報メールから避難訓練予定ですが、これまでの経験を活かし避難していきたいです。
大阪府立かわち野高等学校	200 人	授業中のため、緊張感を持って緊急時の動きについて確認をする。・普段実施している避難訓練の動きができていないか確認をする。・地域の緊急放送が聞こえるか確認する。・緊急メールが届くか確認する。届かない場合は届くよう設定することを促す。
学校法人 青英学園	140 人	3 歳から 5 歳児 幼稚園降園時間後、延長保育児を対象に実施。地震の後を想定して、園庭への避難誘導と園児の安全確認、人数チェックを行います。毎月訓練している時間ではないので、職員体制などもスムーズに行えるのか？しっかり確認する予定です。
北野田こどもえん	250 人	防災意識向上の為、参加させていただきます。良い機会をありがとうございます。
青山幼稚園	65 人	地震発生時、揺れが収まるまで保育室の真ん中や危険のない所で身をかがめて待機し、揺れが収まり次第、園庭へ避難。人数確認をおこない逃げ遅れがないか確認する。当日、訓練の時間上、園児は降園しているので、延長保育の子どもたちを対象におこないます。
あびのよん保育園	130 人	園内で行う毎月の避難・消火訓練として活用させていただきます。
国立府営 大阪障害者職業能力開発校	150 人	訓練前日までに、各科ホームルームにおいて防災学習を実施。訓練当日、エリアメールの受信後、避難経路の確認、安否確認アプリの受信確認。
一般社団法人大阪府歯科医師会附属歯科衛生士専門学校	150 人	1・2 年生および教職員が参加します。発災直後は机の下に隠れ、状況確認・ヘルメット着用の上で避難する。避難方法、避難経路、避難場所の確認を行います。
放課後等デイサービス くじらかん	18 人	当所、放課後等デイサービス『くじらかん』では、月に 1 度避難訓練をしております。子どもさんをお預かりしていき事業所なので、職員の防災意識、危機管理の底上げと致しまして 880 万人訓練に参加させて頂きます。当日のアラートに従い、日頃行っておりますマニュアルに準じ避難場所まで移動致します。尚、代表である私は地元消防団の副分団長をさせて頂いております。
平野愛和第三学園	140 人	大阪 880 万人訓練に合わせて避難訓練を行います。
大阪発達総合療育センターあさしお園・ゆうなぎ園	30 人	一人一人の防災の意識が少しでも高まればと思います。

ぽっかぽか保育ルーム・上新庄	13 人	保育施設に折り畳みヘルメット、避難車、避難グッズが用意してあります。実際に避難準備をし、避難行動のシミュレーションをします。
みくま幼稚園	200 人	保育室で先生たちが大阪 880 万人訓練について説明をし、防災についての講話をする。緊急時にはどのようなことをするか、みんなで力を合わせることによって安全に過ごすことができることを伝える。こうした機会に幼稚園としての防災意識を高め、取り組みを再確認して、次の避難訓練や防災教育へと繋げる。
それいゆキッズ保育園@大桐	25 人	訓練開始に合わせ、園児とともに避難訓練を実施します。当日お休みの職員に対しては安否確認を実施します。
ゆめの樹こども園さかい	160 人	大阪 880 万人訓練に合わせて(南海トラフ地震を想定し)机の下等に隠れて頭や身を守る。余震がおさまったら、園庭・駐車場へ避難。人数確認を行う。余裕があれば第 2 避難所への移動も考えています。全員が安全に避難できたことを確認し、アプリより保護者に配信、確認通知を送って頂く。
天王寺あい・あい学童	10 人	子ども達の下校時間帯のため、どんなハプニングが起こるかわかりませんが、防災意識を高める取り組みとして、効率的な避難ができる手立てを身につける取り組みとして、この訓練に参加します。
認定こども園 喜連幼稚園	240 人	園の中で子ども達と一緒に避難訓練をした後、保護者の方にもご参加いただいて「引き渡し訓練」を行います。災害時に代理の人が迎えに来られる場合や、避難場所に避難していることを想定して、引き渡しの際に避難予定場所などを記載した用紙を使って降園する「引き渡し訓練」に取り組みます。
認定こども園 喜連東幼稚園	100 人	園の中で子ども達と一緒に避難訓練をした後、保護者の方にもご参加いただいて「引き渡し訓練」を行います。災害時に代理の人が迎えに来られる場合や、避難場所に避難していることを想定して、引き渡しの際に避難予定場所などを記載した用紙を使って降園する「引き渡し訓練」に取り組みます。
大阪ブレーメン動物専門学校	200 人	避難訓練及び避難経路の確認。
認定こども園鴻池学園幼稚園	600 人	地震訓練＝もぐらの体操を実施 津波ではなく、「火事」を想定して、園庭に避難します 携帯のアラームに驚く子どもたちがたくさんいると思いますが 緊張感をもって訓練します。
羽衣学園中学校・高等学校	1700 人	当日、大地震発生の一報が入るとともに、校内緊急放送を入れます。そして、授業中の各教室などにおいて、自分の命を守る行動を呼びかけ、それぞれの場で頭部を保護し、落下物から身を守る行動をとります。スマホに送信される大津波警報など緊急メールの内容を各自が確認します。最後に再度放送を入れ、地震発生時、津波発生時の対応、避難などに関する注意点などについて連絡をします。
西区南堀江保育園でのひら	80 人	地震発生からの大津波警報発令。園舎の 5 階へ避難する。先日、南海トラフ巨大地震の臨時情報が発表されたこともあり、より一層災害に対する意識を高めるために訓練に参加したいと思います。
今里ピース保育園	10 人	15 時なので午睡終了ということで全員参加は難しいですが、毎月の訓練の一環として参加できたらと思っています。事前に動画を見たりチラシ等で。

社会福祉法人 めばえ福祉会 めばえ保育園 第二めばえ保育園	300 人	大阪 880 万人訓練内容に沿って、避難訓練を行います。地震訓練のあとに洪水が起こった場合を想定し、地震が起きている間は室内や園庭等、保育をしている場所で安全な場所で揺れがおさまるまで待機します。その後、浸水被害に備えて 3 階のホールへ全員で移動し安全を確保する訓練を行います。
おひさまルーム崇禅寺園	20 人	近くの高波時避難所へ避難します。
認定こども園あけぼのド롭ス	80 人	【訓練内容】・震度 7 の地震が発生し、各保育室にて安全確保を行う・津波警報が発令し、園舎内にガラスが飛散しているため靴を履き 3 階屋上に避難する【事前の備え】・倒れる危険性のある高い棚が倒れないように転倒防止棒を設置したり固定したりする・棚や落ちる可能性のある棚の上の物の下に滑り止めシートを敷く・高い所にある棚が開いて物が落ちてこないような工夫をする。
大典保育園	150	今年度初めから 9 月 3 日 15 時に大地震が起こったと想定しての園児引き渡し訓練をすることになっていました。それに向けて、保護者には災害対応マニュアルを配り、引取り者カードを作り、災害ダイヤルへの録音を聞いて、園児を引き取りに来てもらうことになっています。園児とは実際に避難訓練をして、防災ずきんや防災シューズをはき、保護者のお迎えを待つことにしています。また、交通機関の遮断に備え、市外に勤務している保護者には自分以外で園児の引き取りをお願いしています。これを機会に災害への意識を高めていただきたいと思います。まさか日時が全く同じとなり、とても驚いています。
社会福祉法人和修会 つるまち海の風こども園	135 人	全職員が園児とともに、大阪 880 万人訓練に連動して避難訓練を行います。この訓練を通して大きな地震や災害時に子どもたちの命を守るための行動を行い、災害時の備えについて確認をします。またエリアメール受信後、公式ラインとよい子ネットを使って保護者の方にも一緒に訓練に参加して頂きます。
柳川認定こども園	165 人	園内の避難訓練として行います。地震発生後身の安全を確保。その後津波が来るため屋上に避難。※備蓄などの確認を行う。※各クラスの防災リュックを持っていく。みんなで防災意識を高める活動は今後も必要性を感じています。子どもたちと参加する事で、新たな課題も見えると思いますので、しっかり対策をしていきます。
あけぼのぶんぶん	60 人	地震の避難訓練を行い、その後、津波の速報メールに合わせて、津波を想定して避難を行う。園外には出ず、園舎の 3 階に避難をする。保護者にも一斉メールを送り、お迎え時に引き渡し訓練を行う。
英才保育園	30 人	地震と津波の避難訓練。
英進学園	11 人	地震と津波の避難訓練。
YMCA あわぎ保育園	50 人	地震発生。大津波警報発令。保育者が園児を安全な場所に集め、人数確認する。園児防災頭巾を被せ保育者もヘルメットを被り保育園上の 2 階に避難する。(歩ける子は靴下は履かず靴のみ履き避難)人数確認し避難をしている写真をラインで共有する。
ゆずり葉こども園	140 人	毎月、避難訓練を行っています。様々なケースに応じての対応を自分たちで考えマニュアル化し、職員の中で共有する中で避難訓練を実施している。その中で今夏の大阪 880 万人訓練を知り、職員の意識がどれほど高まっているか、正しい行動が出来るかを試してみたいと思い参加を希望します。

認定こども園 宮山台幼稚園	80 人	例年と違う時間の開始のため、どのような避難の仕方ができるのか、考えながらすすめていきます。
どろんこ保育園	95 人	地震、津波想定訓練を同時時間帯に実施する予定です。毎月なんらかの避難訓練は実施していますが、最近の地震の報道を受け、あらためて備蓄品の点検や職員の動き等を確認できたらと思います。
学校法人 清友学園 認定こども園 清友幼稚園	130 人	園舎内保育室での発生時の対処方法、園庭への避難訓練 ヘルメット・防災頭巾・持ち出し用品・水・食品などの防災用品の備蓄をしている。事前に災害について紙芝居などで説明し、毎月訓練を実施している。今回は実施が午後 3 時なので、200 名ほどの園児はすでに降園している。
ちえりくらぶ	12 人	定められた避難行動を円滑に行うための訓練に参加します。
We are NNW	1 人	逃げた
浅香東保育園	150 人	大阪市からの地震の放送を聞き、職員室より園全体に地震発生の園内放送を行う。保育園内の各クラス（0 歳児～5 歳児）の子どもたちは、地震の揺れが治まるまで各クラスで担任の指導の下、各自机の下や物が落ちてこない場所に集まるなど、自分の身の安全を守る行動をする。その後、職員室より大和川が氾濫のおそれがあるという放送を聞き、担任の誘導により、安全に 3 階屋上園庭まで避難階段を使い避難する。避難後、本日の訓練についての話を聞き、命を守るための行動の大事さに気付く。880 万人訓練に参加し、避難のための訓練をすることで、子どもたちにも災害に対する意識が出来ている。今後も自分の命を守る事の大切さを様々な災害訓練を通して感じてもらいたい。
なわてすみれ園	160 人	二次避難の実施 非常食を食べる 怪我の人がいることを想定して動く。
学校法人 石田学園 湊はなぞの幼稚園	100 人	日頃からの地震・津波訓練をこの機会に活かそうと思います。

【地元自治会、自主防災組織など】

名称	取組人数	取組概要
Team7043(全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体)	30 人	Team7043(全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体 社団局 JF3YYE)では、訓練合図に合わせてアマチュア無線の電波（439.34MHz FM レピータ&145.500MHz 非常通信周波数&439.11MHz FM レピータ & 短波帯 7.123MHz SSB)を使って大阪府内局と近隣県&国内局との交信を試みます。 また Web ロールコール（ハッシュタグ#情報、#報告、#支援、#要請）を使い SNS を利用して電文伝達訓練を行います。
枚方市防災士保安機関	2 人	災害弱者避難誘導及び公共応急作業。
第八自治会	3 人	しっかり取り組みます。

磯路地域活動協議会 あんしん部会（自主防災組織イソップ）	10 人	ショートメールによる安否確認報告の実施。
加美連合町会災害救助部	14 人	私たち災害救助部は、震度 5 弱以上の地震で災害対策本部への自動参集を決めています。今回の大阪 880 万人訓練機会を利用し、部員全員が大阪波警報の緊急速報メールや エリアメール受信時に模擬的に、災害対策本部参集をグループライン上でやり取りする初 動訓練を行ないます。
北助松第 1 次団地自治会防災会	5 人	防災資機材の点検、備蓄食料飲料水や簡易トイレの期限確認、非常用発電機の動作確認 能登半島地震津波の教訓を、大阪の防災減災の活動に活かす 海底活断層～大阪湾断層帯の災害に備える必要性を、大阪府として、明示してほしい。
太田町町会(岸和田市)	50 人	8 月 3 日の町会ニュースおよび町会 LINE 内で下記内容をアナウンスする。町会 LINE 活用による『大阪府主催 880 万人訓練』太田町活動参加について 9 月 3 日（火曜日）の大阪府主催『大阪 880 万人訓練』に町会 LINE を活用して参加することになりました。同日 15 時から 18 時に町会 LINE 内で安否確認を行いますので訓練への参加をお願いします。9 月 3 日（火曜日） 15 時 01 分に町会 LINE に以下を発信【防災訓練開始連絡】太田町町会のみ なさま 太田町町会防災委員です。令和 6 年度大阪 880 万人訓練と同タイミングの 9 月 3 日（火曜日） 15 時 00 分に地震が発生した想定で本 LINE 内で訓練を行います。この後の投稿内容に従い安否状況を投稿してください。なお、9 月 3 日（火曜日） 18 時 00 分に本 LINE 内での訓練を修了しますので、以降に安否状況の投稿はお控えください。9 月 3 日（火曜日） 15 時 02 分に町会 LINE に以下を発信 ■防災訓練 です。地震は発生していません。■【安否確認】太田町町会防災委員です。地震が発生しました。ご自身と家族の安全確保を第一に行動してください。落ち着き次第、下記の安否状況を投稿してください。けが→なし・軽傷・重症 等 場所→自宅・太田小学校に避難中・外出先 等 ■防災訓練です。地震は発生していません。■ 9 月 3 日（火曜日） 18 時 00 分に町会 LINE に以下を発信【防災訓練終了連絡】太田町町会のみ なさま 太田町町会防災委員です。これをもって本 LINE 内での訓練を修了します。ご協力ありがとうございました。なお、以降に安否状況の投稿はお控えください。
夕陽丘セントポリア管理組合	198 人	わがマンションでは、訓練合図に合わせて「身を守る行動」「安否確認」「館内点検」を行います。
北王子自治会	20 人	南海トラフ巨大地震の発生についての訓練を実施し、備える準備を整えたい。
城東地域活動協議会防災防犯部会	5 人	ショートメールによる安否確認報告。
笠松町自主防災会	10 人	避難所運営訓練 地元の泉佐野市立第一小学校と泉佐野中学校に笠松町の防災士が出向き、現場で避難所設営の模擬訓練を行います。
弁天いきいき百歳体操	25 人	建物三階より一階に降りて、津波が来る前に安全なところへ移動する。高齢者の方なので、皆さん一緒に安心出来る避難が出来るように声かけをしたい。
新東三国地域活動協議会	35 人	LINE による安否確認 地区防災計画に沿ったシミュレーション 被害状況想定確認まち歩き。

育和地域活動協議会	20 人	ラインなどで周知を実施。
宝栄地域活動協議会	9 人	協議会を構成する「世代間交流事業委員会」の委員に対して訓練のひとつとして安否確認を行いたいと思います。

【個人、その他】

名称	取組人数	取組概要
junko とゆかいな天使たち	11 人	当日は勤務中のため、訓練に参加はできないけれど、休憩中などにグループ内でもし参加するならどのような行動をとるかを想定して話し合いをする。また、実際に災害が発生した場合の緊急連絡手段の方法と連絡する内容を決める。災害発生後に段階的に何が必要となるかを考え、それぞれ役割を決める。
つねまっちゃん	4 人	昨年も参加させていただきました。
橋本昂憲	1 人	突然失礼しますが帰りの時にスマホの電源を入れる予定で御座います。宜しくお願い致します。
いなば家	2 人	人とねこ達の安否確認。
けんじい	2 人	事前検討事項の確認・避難場所・集合場所・保存食や物品等・発生時の連絡の取り方(夫婦)・同町内在住の子ども家族との連絡方法・その他 発生時の各種情報収集方法 避難生活時の体力気力保持法と娯楽の取り方。
高田親子	2 人	防災グッズを見直したいと思います。
mori007	1 人	いざという時の備え。
としとしはん家	4 人	もし家に全員が揃っていない時、安否確認を行う方法を訓練する。
杉田 収子	1 人	赤十字ファーストエイドプロバイダー(赤十字救急法救急員)を再度取得しました 自宅近くに防災公園ができたので応急手当セットをもって参加します。
佐藤 一	1 人	職場内の出勤者と非番者の安否確認手法の事前読み合わせをします。
ともひろペア	2 人	訓練当日は、親子で身を守る場所の確認をする。次に、避難経路の確認・防災グッズの確認もできたら補充を中心に訓練したいと思います。
野口 常久	1 人	避難場所の確認 安全の確保 何があっても慌てない、落ち着く事。
ぷらもおやぢ	1 人	個人参加ですが、この機会を活かして職場の防災意識を高めます。。
なお	3 人	家族との連絡。
ふじき かおる	1 人	公園などにある防災行政無線を聞いて、どのように行動すべきかを考えて、実践してみる。川が近いことも考えて、避難所へどれだけで着けるかも検討したいと思っている。

okakatu	6 人	異常気象も多くあり心配事だけではなく、自分で出来る事を皆と共有します。
SK	1 人	訓練で学んだことを家族や近隣の方たちと共有していきたいと思います。
AED インストラクター	1 人	自身の身の安全確保を最優先。
おもちゃもち	1 人	今回の事ではないですが、今回南海トラフ地震の予想があったのでその際に防災バックの確認をしたり不足してるものを買ひ揃えたりしました。
かえでの気まぐれハンドメイド	2 人	普段から個人で緊急セットや食料、水などを備蓄しています。
昌美	2 人	水を買いましたが 今住んでいる府営は 地震に耐える事が出来るのか心配してます。調べてくれたらいいけど、
ばんだまる	1 人	大丈夫です。
つねちゃん	1 人	南海トラフ地震や台風の接近など大規模災害リスクが年々 高まっています。定期的に訓練に参加することで防災意識を向上させたいと思います。
橋本博司	3 人	家族全員が仕事、学校で揃っていない時、安否確認を行う訓練をする。
ikehiro	1 人	一人でも多く参加しますように。
防災女子部	3 人	泉大津市危機管理課と一緒に、トイレの備蓄の大切さについて、外国人留学生に啓発します。
楠葉中町 防災士	4 人	災害発生時の公共応急措置。
はしもとかなた	3 人	防災グッズの不足等確認。災害発生時に安否確認の訓練を行う。安否確認は、大阪防災アプリを使用する。
☆なぎ★	1 人	実際の災害を想定して訓練したいです。
チェリー	1 人	普段はスマホが鳴ったら確認！だけでしたが、今回はその場に応じて、本当にこんな時にはどうする？どうしたらいい？と周りの人に投げかけたいと思います。小さな一歩ですが、意識向ける事で備えが変わると思います！
梶本怜音	1 人	南海トラフに備えていきたいです。
肥後行人	2 人	特に災害に備えた準備をしているわけでも無く、これを機に、夫婦の災害対策意識を高めたと思い登録させていただきます。
うらいずみ	1 人	いかほど迅速かつ効果的なのか、当日見てみないと分からないので体験。
宮崎 義朗	1 人	災害時に慌てないよう、訓練したいと思います。
Riki	2 人	防災リュック・ヘルメット、集合場所の確認 皆んなで助け合い、正しい情報を伝える訓練を。
こうへ	1 人	まずは、自分の身は自分で守る為の意識と知識から。
大門正典	1 人	ハザードマップ、避難場所、給水場所の確認。備蓄品の員数確認。避難経路の確認。訓練内容通り実行動ができるか検証したい。
堀内ひとみ	1 人	防災無線が聞こえるかの確認。

岡本啓子	1 人	高齢者なので避難ができるか自分の行動を試して いざの時にいかしたい。
戸高	5 人	今住んでいる府営は地震に耐える事ができるか調べてくれないかなと思ってます。
Tohoku	12 人	メンバー200 人ほどのオンラインのグループです。メンバーが全国（海外）に広がっているので、SNS で当日の経過を報告したり、感想を書いたり、それぞれの自治体での取り組みなどを紹介し合ったりしています。直接参加は少ないですが、情報の共有で防災意識の継続を第一の目的としています。
岸上智香子	2 人	火の元やブレーカーの確認、非常持出バックを持って避難場所へ向かう なかなか自分一人ではする機会がない。友達と約束してるわけでもないが、子どもとの非難を想定してやってみたい。
のびたファミリー	5 人	幼稚園・保育所と連携して、子供たちの送迎の訓練を行います。併せて防災用品の整備を確認します。
矢崎雅子	1 人	頑張ります。
白坂	1 人	自宅には家族分のヘルメット、懐中電灯、簡易シート、ラジオ、飲み水、簡易トイレ、地域のハザードマップを用意しています。
うればよ星人	1 人	訓練を通して災害に備えます。うればよ星のみんなにも伝授致します。
朝倉雅志	3 人	室内での安全確保、ローリングストックね確認、災害伝言ダイヤルの使い方確認、我が家のハザードマップの追加、応急手当はの確認など。
山本	1 人	非常持ち出し袋の整備。
永井 正信	1 人	府民多くの方々の参加が望まれますね。
ぱんちゃんさかいに王国	3 人	無事です。
阪神優勝	1 人	非常用品の事前準備は普段からしているが何が本当に必要になりそうか確認したいので今回は何もしない状態で挑みます。
アタ兄	1 人	大地震について考えたい。
高槻岡田	5 人	災害発生した際の掲示板として。
春山 HOME	4 人	慌てず、各自約束の場所で待機。
S/Fa	3 人	家族で確認したいです。
Yoka-Buy	1 人	どんな訓練をするのかわかりませんができる限り実施してみます。
永井さくら	1 人	防災グッズを揃え、非常用持ち出しカバンの中身の整理、非常食 1 週間分、水の用意、ハザードマップの確認、避難準備、家にいるときと外出したときの行動の確認を行いました。
池田 朗	1 人	安否は大丈夫ですか？
Free Space NOBLE	1 人	レンタルスペース運営者が訓練に参加します。地震発災時、ゲスト様がご利用の場合に備えて どのように行動すれば良いか？など体験、学びたいです。
一人だけで参加	1 人	がんばります。
ディグラフォート	1 人	安全の再確認の実施。

平賀時子	1 人	私は、神戸淡路地震を経験した者です 防災グッズなど多少は揃えていますが・・・ いざ、避難所に行くとなると大概の学校が運河のそば また、建物が低いということもあり 不安があります。
岸本 悟	1 人	緊張感をもって取り組みます。
俺は絶対助かるぞ	1 人	屋外にいる時の想定をしっかりとシュミレーションしておきたい。以前、中学生の頃に体験した宮城県沖地震の時は、いつも部活をしていた体育館の窓が割れてコンクリートにガラスが縦に突き刺さるのを見てゾッとしたのを覚えています。梅田のビル街で同じ事が起きるととても怖いので、何処に身を隠したら良いのか常に考えて行動するようにしています。
築別 菊之進	1 人	国の災害対策の講習会の資料を作成しています。当然、災害時の対応については熟知していますが、残念ながら組織だでの訓練等には参加していません。是非とも今回の大阪府主催の訓練には参加したいと思っています。
うに井	1 人	その時に慌てないために、冷静な行動ができるよう学びたい。
大阪府太子町聖和の里	1 人	1 週間以上の食料の備蓄、防災グッズの見直し、が基本と考えております。町指定の避難場所に行けるかはわからないので、家でできるだけ事は準備しておこうと思ってます。
Great Smile Running	6 人	当日はグループメンバーが個別に行動していますが、災害時に緊急の対応及び安否の連絡がしっかりとできるか、見極めたいと思っています。
藪内雅人	1 人	安全な場所に避難する。
ジーユー	1 人	ジーユーで働いています。 仕事のため、携帯出れるかわかりません。 よろしく願います。
中村 淳 rai.ren	1 人	備えは万全です！！ 猫も避難所に(校庭)入れますように。
クロス	10 人	大切な訓練だと思います。 今後も続けてもらえる事を願います。
つむぎ	8 人	児童デイサービスですので当日はどこまでできるか楽しみです。 非常持ち出し品の確認も午前中に集団療育としてチャレンジ！ オヤツの最中に警報が鳴るのが少し不安ですがこれも絶対に訓練に必要。
リヨン	1 人	今、起こるかもしれない危機に備えます。
村上水軍	13 人	非常時の持出確認
坂道	1 人	終業時刻と重なるのでエレベーターを辞めようかな？ でも階段だとしんどいでしょうね。
みやぼう	1 人	エリアメールを受信することで日常とは違う危機感を持って災害発生時の動きを再確認します。
大阪の山口家	4 人	離れて暮らす家族と LINE 通話をして、万一の際の安否確認の要領を確認する。これにより平日頃の様々な備えが大切である意識を持続する。
D.Buddy	1 人	自宅周辺には高齢者が多数生活されており、その方たちへの情報伝達がスムーズに行くように試みます。
よっちゃん	1 人	今回の訓練は、先日、政府から南海トラフ関係の通知があったので、混乱を来さないか懸念されます。

チーム ONARA	4 人	非常用持ち出し袋の中身と、備蓄品の見直しをしました。防災バッグには、もし避難所で長時間過ごすことになった場合を考えて 子どもたちのために紙やペン、トランプなども追加しました。その他におむつ、アルファ米や水を追加し、事前の備えをしました。訓練当日は、チーム ONARA メンバー4 人（大人 2 人、未就学児 2 人）で区民センター内で過ごしている予定。発生直後にはスピーディに身を守る行動をとり、外出先でも落ち着いて避難できるよう練習したいと思います。自分と、大切な人たちの命を守るために訓練に参加します。
三浦秋人	1 人	実際に南海トラフなど災害が起きて津波警報が出た時に自分がいる場所から最短で避難所に行けるかハザードマップなどで確認したり実際に徒歩で避難所までどれくらいで行けるか確認したい、また東日本大震災の時に東にいて災害にあい帰宅困難になったため万が一帰宅困難になった時の一時避難所の避難所の確認などの確認、公共交通時にメトロなど地下鉄線の駅と途中で緊急停車した時にどの用な対応したら良いか確認したい大阪は、特に地下鉄移動が多いので。
池島 政広	1 人	頑張ってください。
山田芳久	1 人	マンションの避難方法の確認。
カメ、けんちゃん、としちゃん、コガネムシちゃん	2 人	椅子の下に入る、貴重品の持ち出し、ドアの鍵を開ける。ペットと逃げる。一人でも多く参加者がありますように。先日の地震注意方を受けて、色々で見直さねばならないと思いました。真剣に取り組めます。よろしくお願いいたします。
渡邊 礼子	1 人	日勤で仕事に発災という訓練予定です。事前の備えとしては、職場に 3 日分の食料、水分、着替え、モバイルバッテリーなど、緊急時にとらず必要と考えるものを準備しています。当日、勤務中のため、どこまで参加できるかわかりませんが、災害は突然くるものなので、その時をどうするか考える機会になれば少しでも今後に活かせると思い参加させていただきます。よろしくお願いいたします。
とし君	1 人	速やかに高台に、移動する。
fujisan-ec	1 人	地域の防災マップの確認、備えグッズを確認する。
Nakkamura	2 人	在宅での仕事のなかで、災害時どんな行動をとるか再確認します。
瀬戸健太	4 人	水、レトルト食品等の備蓄は常時しています。
Kentsu	1 人	防災意識を高め隊。
みーさん	1 人	海が近い地域に住んでいて、職場は海に囲まれた場所(閑空)なので、自分の命を守るためにも、空港を利用される方を守るためにも防災知識を手に入れたいです。
チーム たれ	2 人	訓練と思いますが音が鳴ると さすかに怖くなります。気を引き締めてがんばります。本番みたいに頭をクッションでカバーして 逃げる感じにしたいと思います。
持田晴美	1 人	地震はいつ来てもおかしくありません。こうした訓練は非常に良いことだと思います。普段からの、危険予知 不具合予知を意識することが大切だと思います。
ジク	1 人	避難ルートの確認、メッセージの受け取りの確認。
Go Beyond Laboratory	1 人	揺れが収まったあと周囲の安全を確認しながら速やかにアトリエのある建物から所定の避難場所へ移動致します。

伊保ヒロ子	1 人	本日 pm1 時 30 分に駅前の喫茶店で友人と二人でランチの予定です 本日の 880 万人訓練についてたつた今情報をキャッチしました 主婦なので在宅で災害に遭うことしか考えていなかったの いい機会だと思い参加申し込みをしました 普段の外出では 災害用品を携帯することは分かっていても かさばるので水くらいしか携帯してなかったのですが 今日は最低限の準備をして出かけたいと思います
千葉薫	1 人	地震津波によるアナンスの確認
バタフライ	2 人	実際に自宅から非常用バックをもって、避難所へ向かう。家族と危険場所、避難場所等の確認。
足立公政	2 人	防災グッズの整理。水、レトルト食品の備蓄確認。ハザードマップ確認。家族との安否確認方法。
勇輝	1 人	府営が耐えられるか知りたいです。
諒晏	4 人	みんなで生きような。
栄一	2 人	みんなで頑張ろう。
茜	4 人	水は買いました。兄がキャンプ用意を買って、親も缶詰とか買ってきました。
今日はドラえもんの誕生日	1 人	避難経路の確認等
オフザウォール	2 人	その日のために 。
妹尾さん子分その 2	1 人	妹尾さんに「全力でやるんやで。訓練だからって気抜いたらあかん。」と 激励のお言葉をいただいたので全力で頑張りたいとおもいます。ヘルメットの持参を忘れてしまい準備不足だったと猛省しています。次回は必ず持ってこようとおもいます。
河内長野国分	2 人	震災怖いし頑張ろう。
辻脇 崇	1 人	普段からの心構え、机の下などに避難。
おおとり	1 人	避難リュックの中身を確認して 地域の避難場所へ避難する。
プロギング大阪 SAFETY RUNNERS	2 人	南海トラフ地震に備えて。
ソフトハウス六畳間	1 人	身を守る行動を取る。
筒井淑知	2 人	食料のストック。
ディブ	1 人	地震による津波への対応 避難経路を確認し、家族との合流避難場所を共有 子供達には保育園の指示に従い迎えに行くまでは待つとように伝える。合流避難場所については名札にメモを入れて見せれるように準備する。防災バックの中身を見直し、長靴災害に備え太陽光の取り付けと簡易トイレの準備。
ヅカオタ母娘	1 人	訓練参加に事前登録必要な事、直前に気づいた。
Cosmos	2 人	備蓄品の確認 電気機器の点検 ガスの元栓停止 。
アイク	1 人	自宅で地震発生の場合は 1.電気ガスの元栓をきる 2.頭に座布団又はタオル等を当てて机の下などに身を寄せます。3.家族と待ち合わせ場所にいく（お互いの安否確認） 。
おおたと愉快的仲間たち	3 人	がんばるぞー

木下充	1 人	【「備え」の例え】・避難場所や避難ルートを確認。・家具を固定。・非常持ち出し品や備蓄品を確認。・災害用伝言ダイヤルなど連絡手段を確認。など【当日の実践例】・訓練開始合図に併せて、机の下に隠れる・エリアメール／緊急速報メールの内容を確認・非常食を食べてみる（食べたら補充）・やってみたことを踏まえて反省。
ゴルゴ 131415 からの SOS	1 人	危機は未然に防ぎます。
Team 呉港	1 人	事前に点呼方法、避難ルート、避難場所確認等の実施。当日の天候や罹災状況等の確認。上記を踏まえて判断し行動訓練を行う。
やまもと	1 人	いつかくるその日の為に今できることを。
3 年 6 組	39 人	机の下に隠れる。避難時の想定。
貴志裕子	1 人	まず自分の身を守るよう、ロッカーから離れ頭を守る体勢をとる。揺れがおさまったら施設管理課で電気・ガス・水道の稼働状況を情報共有する。病棟責任者と共に水回りの被害状況を確認し、トイレの使用が可能かどうかを判断する。断水と仮定してトイレ前に「断水のためトイレ使用不可」の張り紙を貼る。本部と情報共有し、簡易トイレの準備をはじめる。 (準備：張り紙、簡易トイレ用のビニール袋、吸収剤、手指消毒剤)
yumi	2 人	これを機にまた、こどもと一緒に防災について考えます。
ばなにやー	1 人	地域の人も含めた防災訓練を実際に行いたい。児童、生徒だけでなく、住民も学校に避難する訓練を年に一度行って欲しい。

【大阪府庁各部局における訓練等取組状況】

部局・所属名	取 組 内 容
副首都推進局	身を守る行動、職員参集訓練、情報伝達訓練
政策企画部	身を守る行動、情報伝達訓練
危機管理室	身を守る行動、連携訓練（知事参加）
総務部	身を守る行動、情報伝達訓練、BCPの確認、救護所設置合同訓練を計画
財務部	課内研修（メール伝達研修）、身を守る行動、情報伝達訓練、BCPの確認、備蓄品等の確認、職員安否確認訓練、「職員防災必携」等の確認
スマートシティ戦略部	防災講習会（防災講習会伝達研修）、身を守る行動、情報伝達訓練
府民文化部	広報誌への掲載、関係団体等への周知、身を守る行動、情報伝達訓練、情報収集訓練、応急生活物資供給要請訓練、外国人への情報伝達訓練、チラシの配架
ＩＲ推進局	身を守る行動、情報伝達訓練
福祉部	身を守る行動、職員参集訓練、情報伝達訓練
健康医療部	身を守る行動、情報伝達訓練（保健医療調整本部・粉乳等調達事業者）、安否確認訓練
商工労働部	身を守る行動、情報伝達訓練、BCPの確認、備蓄品等の確認、「職員防災必携」等の周知・確認、室内の非常用電源確認、個人備蓄食料等の周知
環境農林水産部	関係団体等への周知、身を守る行動、避難訓練（職員）、情報伝達訓練、情報収集訓練、備蓄品等の確認
都市整備部	室（課）内研修（事前研修、）身を守る行動、職員参集訓練、情報伝達訓練、情報収集訓練、部震災対策本部・支部の設営・運営訓練、安否確認システム・道路啓開・踏切開放
大阪都市計画局	身を守る行動、情報伝達訓練、情報収集訓練
大阪港湾局	身を守る行動、避難訓練（職員）、情報伝達訓練、情報収集訓練、BCPの確認、備蓄品等の確認 ※訓練は沿岸市町とも連携して実施
会計局	身を守る行動、緊急時の財務処理体制を確保するための訓練、官庁会計システム相互利用協定に基づく訓練
議会事務局	身を守る行動、議員安否確認システムによる安否確認訓練等
教育庁	所管 HP 等への掲載、身を守る行動、情報伝達訓練、BCPの確認、備蓄品等の確認、館内放送（中央図書館）
監査委員事務局	身を守る行動、情報伝達訓練
人事委員会事務局	身を守る行動、避難訓練（職員）、BCPの確認
収用委員会事務局	身を守る行動、情報伝達訓練、備蓄品等の確認

【府内市町村における訓練等取組内容】

自治体名	取 組 内 容
大阪市	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送、身を守る行動、避難訓練（職員・来庁者）、情報伝達訓練、情報収集訓練、災害対策本部訓練、総合防災訓練、当日の情報発信（SNS等）
堺市	エリアメール／緊急速報メールの発信、啓発コーナーにおける広報、同報系防災行政無線、館内放送（市役所庁舎、区役所庁舎等）、身を守る行動、避難訓練（職員・来庁者：市役所庁舎、区役所庁舎）、災害対策本部訓練（市役所庁舎、区役所庁舎等）、消火訓練（各施設）、津波避難対象地域内におけるモーターサイレン吹鳴、堺市大型小売連絡協議会への館内放送依頼
岸和田市	エリアメール／緊急速報メールの発信、館内放送（市役所本庁舎）、身を守る行動（市役所本庁舎）、負傷者の応急手当、担架及び車椅子での搬送訓練
豊中市	エリアメール／緊急速報メールの発信、啓発コーナーにおける広報、同報系防災行政無線、館内放送（市役所庁舎）
池田市	エリアメール／緊急速報メールの発信、身を守る行動
吹田市	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送（本庁舎）、身を守る行動
泉大津市	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送、身を守る行動、防災講習会（外国人向け）
高槻市	エリアメール／緊急速報メールの発信、館内放送、身を守る行動
貝塚市	エリアメール／緊急速報メールの発信
守口市	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送、身を守る行動
枚方市	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送、身を守る行動
茨木市	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送（市役所、一部市有施設）、身を守る行動（市役所、一部市有施設）、避難訓練（職員）、職員参集訓練（市役所）、情報伝達訓練（市役所）
八尾市	エリアメール／緊急速報メールの発信、啓発コーナーにおける広報、防災講習会、同報系防災行政無線、館内放送、身を守る行動、避難訓練（職員・来庁者）、職員参集訓練、情報伝達訓練
泉佐野市	エリアメール／緊急速報メールの発信、館内放送、身を守る行動、避難訓練（職員）、避難所開設訓練、災害対策本部訓練
富田林市	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送（本庁舎、消防本部）
寝屋川市	エリアメール／緊急速報メールの発信、館内放送、情報伝達訓練、情報収集訓練
河内長野市	エリアメール／緊急速報メールの発信、啓発コーナーにおける広報（市役所、公民館等）、館内放送、SNSを使用した情報発信
松原市	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送、身を守る行動、情報伝達訓練
大東市	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送

和泉市	エリアメール／緊急速報メールの発信、啓発コーナーにおける広報（危機管理課窓口）、館内放送
箕面市	エリアメール／緊急速報メールの発信、館内放送、身を守る行動、情報伝達訓練
柏原市	エリアメール／緊急速報メールの発信、情報伝達訓練
羽曳野市	エリアメール／緊急速報メールの発信、AED の使用及び応急担架作成訓練（一部市立中学校）
門真市	エリアメール／緊急速報メールの発信、館内放送
摂津市	エリアメール／緊急速報メールの発信、館内放送（市役所）
高石市	エリアメール／緊急速報メールの発信、啓発コーナー
藤井寺市	エリアメール／緊急速報メールの発信、情報伝達訓練、職員安否確認訓練、無線通信訓練、LINE デジタル防災訓練（周知活動）
東大阪市	エリアメール／緊急速報メールの発信、啓発コーナーにおける広報、同報系防災行政無線（戸別受信機のみ）、館内放送、身を守る行動、聴覚障害者等災害時ファクス情報発信（テスト配信）
泉南市	エリアメール／緊急速報メールの発信、啓発コーナーにおける広報（パネル展示）、同報系防災行政無線、館内放送、身を守る行動
四條畷市	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送（本庁、支所）、身を守る行動
交野市	エリアメール／緊急速報メールの発信、館内放送
大阪狭山市	エリアメール／緊急速報メールの発信、啓発コーナーにおける広報、館内放送、身を守る行動
阪南市	エリアメール／緊急速報メールの発信、身を守る行動、避難訓練（職員）、情報伝達訓練
島本町	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、身を守る行動、避難訓練（職員・来庁者・自治会等）、避難所開設訓練、情報伝達訓練
豊能町	エリアメール／緊急速報メールの発信、館内放送（本庁舎）、避難訓練（職員・来庁者：各公共施設）
能勢町	啓発コーナーにおける広報、身を守る行動、避難訓練（自治会等）、町公式 LINE を使用した情報伝達訓練
忠岡町	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送、避難訓練（職員）、避難所開設訓練、情報伝達訓練、消火訓練
熊取町	エリアメール／緊急速報メールの発信、町ホームページ及び広報誌への掲載
田尻町	エリアメール／緊急速報メールの発信、啓発コーナーにおける広報、職員参集訓練
岬町	エリアメール／緊急速報メールの発信、啓発コーナー、館内放送、身を守る行動、避難訓練（職員・来庁者）
太子町	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送、身を守る行動、避難訓練（町立幼稚園）
河南町	エリアメール／緊急速報メールの発信、同報系防災行政無線、館内放送、身を守る行動、避難訓練（職員・来庁者）、消火訓練
千早赤阪村	エリアメール／緊急速報メールの発信、防災キャンペーン、啓発コーナーにおける広報、同報系防災行政無線、館内放送、身を守る行動、避難訓練（村立中学校）、情報伝達訓練（災害時応援協定締結団体）

「第 13 回大阪 880 万人訓練」に関するアンケート 分析結果概要

(1) 調査目的

「大阪 880 万人訓練」の事前周知率や、周知経路・媒体等を調査することで、今後の訓練広報活動の内容見直しや情報発信方法の改善を行うため。

(2) 調査（検証）項目

- ・訓練を事前に知っていたか
- ・訓練について知った媒体・経路
- ・訓練の参加状況
- ・今後どのような取り組みがあれば訓練に参加したいか 等

(3) 調査対象及びサンプル数

国勢調査結果に基づく性・年代・居住地の割合で割り付けた 18 歳以上の大阪府民 1,000 サンプル

(4) 実施期間

令和 6 年 9 月 4 日から 9 月 5 日

※「おおさか Q ネット」の回答者は、民間調査会社のインターネットユーザーであり、回答者の構成は無作為抽出サンプルのように「府民全体の縮図」ではないため、無作為抽出による世論調査のように「調査時点での府民全体の状況」を示すものではなく、あくまで本アンケートの回答者の回答状況にとどまるものになります。

※ n は標本に含まれる調査対象数

(白上段：回答者数、青下段：行の%)

		n	大阪 市域	北部 大阪 地域	東部 大阪 地域	南部 大阪 地域
全体		1000	316	203	221	260
		100.0	31.6	20.3	22.1	26.0
性別	男性	476	152	96	105	123
		100.0	31.9	20.2	22.1	25.8
	女性	524	164	107	116	137
		100.0	31.3	20.4	22.1	26.2
年代	18～29 歳	153	53	30	32	38
		100.0	34.7	19.6	20.9	24.8
	30 歳代	134	49	28	26	31
		100.0	36.6	20.9	19.4	23.1
	40 歳代	177	56	37	39	45
		100.0	31.7	20.9	22.0	25.4
	50 歳代	163	50	33	37	43
		100.0	30.7	20.2	22.7	26.4
	60～90 歳	373	108	75	87	103
		100.0	29	20.1	23.3	27.6

大阪市域：大阪市

北部大阪地域：豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町

東部大阪地域：守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市

南部大阪地域：堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽曳野市、高石市、藤井寺市、泉南市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村

おおさかQネット「第13回大阪880万人訓練」に関するアンケート

実施日：令和6年9月4日（水）～9月5日（木）

回答者数 1,000名

〔Q1〕 あなたは、「大阪880万人訓練」を知っていましたか。また、この訓練が9月3日に実施されることについて、訓練当日より前に知っていましたか。（1つ選択）	回答者数	1,000	100%
	「大阪880万人訓練」のことも、9月3日に実施されることも、 <u>どちらも知っていた。</u>	409	40.9%
	「大阪880万人訓練」のことは <u>知っていたが</u> 、9月3日に実施されることは <u>知らなかった。</u>	178	17.8%
	両方知らなかった	413	41.3%
近年、自然災害が頻発しているため、様々な媒体を通じて防災に関する情報が発信されています。あなたは、こうした防災情報を、どのような手段で受取っていますか。 〔Q2-1〕 当てはまるものをお選びください。（複数選択可）	回答者数	1000	100%
	新聞	192	19.2%
	テレビ	541	54.1%
	ラジオ	90	9.0%
	インターネット	449	44.9%
	SNS	183	18.3%
	アプリ	114	11.4%
	広報紙（自治体等発行）	174	17.4%
	自治会等による回覧や掲示板への掲載	89	8.9%
	職場や学校からの連絡	72	7.2%
	口コミ（家族、友人等）	117	11.7%
	その他	6	0.6%
	そもそも防災に関する情報に興味がない	153	15.3%
〔Q2-2〕 最もあてはまるもの（1つ選択）	回答者数	1000	100%
	新聞	38	3.8%
	テレビ	347	34.7%
	ラジオ	24	2.4%
	インターネット	213	21.3%
	SNS	78	7.8%
	アプリ	46	4.6%
	広報紙（自治体等発行）	36	3.6%
	自治会等による回覧や掲示板への掲載	14	1.4%
	職場や学校からの連絡	22	2.2%
	口コミ（家族、友人等）	24	2.4%
	その他	5	0.5%
	そもそも防災に関する情報に興味がない	153	15.3%

〔Q3〕 大阪880万人訓練についてどのような媒体・経路で知りましたか。 (複数選択可)	回答者数	587	100%
	広報誌（府政だより）	76	12.9%
	広報誌（市町村広報）	105	17.9%
	ミニコミ誌・タウン誌	5	0.9%
	ポスター・リーフレット	27	4.6%
	車内放送（公共交通機関）	27	4.6%
	サイネージ、電子掲示板	11	1.9%
	ホームページ	57	9.7%
	X（エックス）（旧 Twitter）	77	10.6%
	YouTube（ユーチューブ）	22	3.7%
	Facebook（フェイスブック）	14	2.4%
	SNS（X（旧 Twitter）、Facebookを除く）	56	9.5%
	新聞	37	6.3%
	テレビ	107	18.2%
	ラジオ	29	4.9%
	口コミ（家族、友人・知人等）	64	10.9%
	自治会からの連絡・周知（掲示板や回覧等）	48	8.2%
	職場からの連絡・周知	57	9.7%
	学校・幼稚園等からの連絡・周知	12	2.0%
	その他	23	3.9%
〔Q4〕 訓練開始の合図として、①巨大地震の発生を知らせるためのアナウンス ②エリアメール／緊急速報メールの配信 ③おおさか防災情報メールの配信 ④防災アプリ等による通知の4種類を行いました。あなたはどの合図を受け取ることができましたか？ (複数選択可)	回答者数	1000	100%
	巨大地震発生のアナウンス（防災無線等屋外スピーカー、館内放送、車内放送等）	233	23.3%
	エリアメール／緊急速報メール（携帯電話等での受信）	666	66.6%
	おおさか防災情報メール（事前に登録されている方のみ）	146	14.6%
	防災アプリ等による通知（アプリ等をダウンロードされている方のみ）	115	11.5%
	1つも受け取ることができなかった	201	20.1%
〔Q5〕 あなたは、今回の訓練に参加しましたか。（1つ選択）	回答者数	1000	100%
	参加した（公式サイト上での参加登録実施済み）	99	9.9%
	参加した（公式サイト上での参加登録未実施）	141	14.1%
	参加しなかった／できなかった	760	76.0%

〔Q6〕 どのような訓練に参加しましたか。（複数選択可）	回答者数	240	100%
	ハザードマップを確認した	82	34.2%
	自宅の家具を固定したり、配置や向きを工夫した	25	10.4%
	非常持ち出し品や備蓄食を確認・準備した（買い足し、備蓄食の実食を含む）	68	28.3%
	最寄りの緊急避難場所や避難所を確認した（経路の確認を含む）	46	19.2%
	実際に避難所などに行ってみた	14	5.8%
	災害用伝言ダイヤル（171）を体験してみた	9	3.8%
	おおさか防災ネットを確認してみた	46	19.2%
	市町村や自治会、職場・学校等主催の訓練に参加した	18	7.5%
	交通機関が止まったときの帰宅ルートを確認した	17	7.1%
	防災アプリを検索・登録した	23	9.6%
	家族で災害への備えについて話し合った	52	21.7%
	大阪 8 8 0 万人訓練公式ホームページ上の訓練好事例集を確認した	46	19.2%
	その他	3	1.3%
〔Q7〕 訓練に参加しなかった、また参加できなかった理由について教えてください。（複数選択可）	回答者数	760	100%
	緊急速報メール等を受信すれば十分であると思った	217	28.6%
	職場や学校等で行われる避難訓練だと思っていた	17	2.2%
	忙しかった／工作中だった／取り込み中だった	217	28.6%
	具体的に何をすればよいかわからなかった	146	19.2%
	面倒だった	77	10.1%
	自分の備えは十分であるとの自信がある	14	1.8%
	訓練があることを忘れていた	161	21.2%
	その他	37	4.9%

【Q8】 今後、どのような取り組みがあれば、訓練に参加したいと思いますか。 (複数選択可)	回答者数	760	100%
	災害の危険性や災害への備えの重要性についての広報	216	28.4%
	日頃からの災害対策についての具体例の紹介（非常持出品や備蓄食のチェックポイントなど）	240	31.6%
	防災アプリや教材など、防災について学べるものの紹介	115	15.1%
	自治体や職場、学校での参加型訓練の実施	154	20.3%
	訓練時（当日や前後）においてとるべき行動についての紹介	287	37.8%
	その他	26	3.4%

【訓練に関する府民からの主な問い合わせ（抜粋）】

「エリアメール/緊急速報メール」（以下緊急速報メール等）の着信音の音量が大きくて怖い。	• iPhone をお使いの方は、申し訳ございませんが緊急速報メール等の音量を下げることはできません。 • Android をお使いの方については、設定⇒通知⇒緊急速報メールの順番で進んでいただき、「常に最大音量で通知音を鳴らす」の設定をオフにしてくださいと、音量を小さくすることができます。 • 緊急速報メール等の着信音を鳴らしたくない方は、予め携帯電話の電源をお切りいただくか、設定で通知をオフにしてください必要があります。 ※なお、訓練前に設定をオフにした方については、訓練後には設定をオンにいただき、自治体からの避難情報等が入手できるようにしていただきますようお願いします。 • 詳しくは各携帯電話キャリアのホームページをご覧ください。
緊急速報メール等が何回も届いてうるさい。どうにかならないのか。	• 緊急速報メール等とは、携帯電話事業者（NTT ドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイル等）が無料で提供するサービスで、国や地方公共団体による『災害・避難情報等』を、回線混雑の影響なく、特定のエリア内の対応端末（携帯電話）に一斉に配信されるものです。 • 実際の災害時には各自治体から様々な情報が発信されることが予想されますので、受信したメールの内容をよくみて、自分に必要な情報かどうかを確認し、避難等の行動につなげていただきますようお願いします。 • なお、電波の状況等により他府県・市町村との境界付近にある携帯電話には、大阪府外または発信市町村外の『災害・避難情報』を複数受信することがありますのでご注意ください。 • いざという時の身を守るための情報発信としてご理解いただきますようよろしくお願いします。

■大阪 880 万人訓練実行委員会

委員長 : 大阪府知事

副委員長 : 大阪市長、堺市長

委員 : 大阪府教育長、大阪府市長会長、大阪府町村長会長、
西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部長、
西日本電信電話株式会社 執行役員 関西支店長、日本放送協会 大阪放送局長、
K D D I 株式会社 関西総支社長、関西鉄道協会 技術委員会委員長、
関西テレビ放送株式会社 取締役(コンテンツ統括本部・副本部長委嘱)、
大阪放送株式会社 コンテンツビジネス本部長、
株式会社 N T T ドコモ 常務執行役員 関西支社長、
ソフトバンク株式会社 コーポレート統括総務本部総務サービス統括部地域人事総務部部長、
楽天モバイル株式会社 基地局設置統括本部 統括副本部長

大阪府事務局 : 大阪府 危機管理室

大阪市事務局 : 大阪市 危機管理室

堺市事務局 : 堺市 危機管理室